

大学番号：090

[平成28年度設置]

計画の区分： 学部の設置

注1

届出

大正大学 心理社会学部

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人大正大学
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名	シヨクメイ シメイ 室長補佐	シツチョウ ホサ 高橋	タカハシ 高橋	シカイ 慈海
	カカリチョウ 係長	ナガシマ 長島	ノリコ 法子	
電話番号	03-5394-3025			
(夜間)	03-5394-3025			
F A X	03-5394-3068			
e-mail	kikaku@mail.tais.ac.jp			

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成30年3月26日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

心理社会学部

<人間科学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	38
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	39
5. 教員組織の状況	41
6. 留意事項等に対する履行状況等	68
7. その他全般的事項	69

<臨床心理学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	81
2. 授業科目の概要	85
3. 施設・設備の整備状況、経費	116
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	117
5. 教員組織の状況	119
6. 留意事項等に対する履行状況等	144
7. その他全般的事項	145

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人大正大学

(2) 大学名

大正大学

(3) 大学の位置

〒170-8470
東京都豊島区西巣鴨三丁目20番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オカモト センジョウ) 岡本 宣丈 (平成27年3月)		
学長	(オオツカ ノブオ) 大塚 伸夫 (平成27年11月)		
学部長	未定	(イトウ ナオフミ) 伊藤 直文 (平成28年4月)	学部の設置に伴い平成28年4月1日就任 (28)
学科長等	未定	(ハリエ ヒロナオ) 張江 洋直 (平成28年4月) (ウチダ エイジ) 内田 英二 (平成30年4月)	学部の設置に伴い平成28年4月1日就任 (28) 前任者の任期満了に伴い平成30年4月1日就任 (30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
心理社会学部 人間科学科 学士(人間科学)	社会学・社会福祉学関係	4年	120人	3年次人	486人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	120人 (3) [-]	-	120人 (3) [-]	-	120人 (3) [-]	-	() []	-	1.11倍	
志願者数	832 (-) [-]	- (-) [-]	1111 (-) [-]	- (-) [-]	1425 (-) [-]	- (-) [-]	() []	() []		
受験者数	816 (-) [-]	- (-) [-]	1084 (-) [-]	- (-) [-]	1387 (-) [-]	- (-) [-]	() []	() []		
合格者数	441 (-) [-]	- (-) [-]	411 (-) [-]	- (-) [-]	298 (-) [-]	- (-) [-]	() []	() []		
B 入学者数	144 (-) [-]	- (-) [-]	132 (-) [-]	- (-) [-]	124 (-) [-]	- (-) [-]	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.20		1.10		1.03					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	144 [-] (-)	0 [-] (-)	133 [-] (1)	0 [-] (-)	127 [-] (3)	0 [-] (-)			
2年次	/		141 [-] (-)	0 [-] (-)	130 [-] (3)	0 [-] (-)			
3年次	/		/		136 [-] (6)	0 [-] (-)			
4年次	/		/		/				
計	144 [-] (-)		274 [-] (1)		393 [-] (6)				

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	144 人	2 人	平成28年度	2 人	0 人	進路変更の為(1名)、除籍(1名)
平成29年度	274 人	3 人	平成28年度	2 人	0 人	進路変更の為(1名)、除籍(1名)
			平成29年度	1 人	0 人	進路変更の為(1名)
平成30年度	393 人	4 人	平成28年度	2 人	0 人	進路変更の為(1名)、除籍(1名)
			平成29年度	4 人	0 人	進路変更の為(1名)、除籍(3名)
			平成30年度	人	0 人	
平成31年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
合 計	811 人	9 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{144} = \boxed{1.38} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{274} = \boxed{1.09} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{393} = \boxed{1.01} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<心理社会学部 人間科学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
第I類科目・学びの窓口	文化の探究A	1・2・3前後		2								2
	文化の探究B	1・2・3前後		2								2
	文化の探究C	1・2・3前		2								2
	文化の探究D	1・2・3前後		2								2
	文化の探究E	1・2・3前後		2								2
	文化の探究F	1・2・3前後		2								1
	文化の探究G	1・2・3前後		2								2
	文化の探究H	1・2・3前		2								2
	文化の探究I	1・2・3前		2								2
小計 (9科目)			0	18	0							16

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
第I類科目・学びの窓口	文化の探究A	1・2前後		2								2
	文化の探究B	1・2前後		2								2
	文化の探究C	1・2前		2								2
	文化の探究D	1・2後		2								2
	文化の探究E	1・2後		2								2
	文化の探究F	1・2後		2								1
	文化の探究G	1・2前後		2								2
	文化の探究H	1・2前		2								2
	文化の探究I	1・2前後		2								2
小計 (9科目)			0	18	0							16

第 I 類 科目・学 びの窓	社会の探究 A	1 ・ 2 ・ 3 前後		2						2									2
	社会の探究 B	1 ・ 2 ・ 3 前後		2		1			1										2
	社会の探究 C	1 ・ 2 ・ 3 前		2		1			2										2
	社会の探究 D	1 ・ 2 ・ 3 後		2				1											1
	社会の探究 E	1 ・ 2 ・ 3 前後		2					2										2
	社会の探究 F	1 ・ 2 ・ 3 前後		2					2										2
	社会の探究 G	1 ・ 2 ・ 3 前後		2					1										1
	社会の探究 H	1 ・ 2 ・ 3 前後		2					1										1
	社会の探究 I	1 ・ 2 ・ 3 前後		2					2										2
小計 (9科目)			0	18	0														13
第 I 類 科目・学 びの窓	社会の探究 A	1 ・ 2 前後		2															2
	社会の探究 B	1 ・ 2 前後		2															2
	社会の探究 C	1 ・ 2 前後		2															2
	社会の探究 D	1 ・ 2 後		2															1
	社会の探究 E	1 ・ 2 前後		2															2
	社会の探究 F	1 ・ 2 前後		2															2
	社会の探究 G	1 ・ 2 前後		2															1
	社会の探究 H	1 ・ 2 前後		2															1
	社会の探究 I	1 ・ 2 前後		2															2
小計 (9科目)			0	18	0														12

第I類科目・学びの窓口	自然の探究A	1・2・3前後	2							3	自然の探究A	1・2前後	2							3
	自然の探究B	1・2・3前後	2							1	自然の探究B	1・2前後	2							1
	自然の探究C	1・2・3前後	2							1	自然の探究C	1・2前後	2							1
	自然の探究D	1・2・3前後	2							1	自然の探究D	1・2前後	2							1
	自然の探究E	1・2・3前後	2							1	自然の探究E	1・2前	2							1
	自然の探究F	1・2・3前後	2							1	自然の探究F	1・2前後	2							1
	自然の探究G	1・2・3前後	2							2	自然の探究G (未開 講)	1・2前後	2							
	自然の探究H	1・2・3後	2							1	自然の探究H	1・2後	2							1
	自然の探究I	1・2・3前	2							1	自然の探究I	1・2前後	2							1
小計 (9科目)			0	18	0					9	小計 (9科目)		0	18	0					12

第 I 類科目・学びの窓口	地域連携貢献論	1 前後	2																2	
	小計 (1科目)		2	0	0														2	
第 I 類科目・学びの技法	基礎技法 A-1	1前	2			1	2													
	基礎技法 A-2	2後	2			2	1													
	基礎技法 B-1	1前	2					1											4	
	基礎技法 B-2	1後	2					1												4
	基礎技法 C	1前後	2																	2
	英語 1	1前	1																	2
	英語 2	1後	1																	2
	英語 3	2前	1																	2
	英語 4	2後	1																	2
	基礎国語 A	1・2・3・4 前後		2																1
	基礎国語 B	1・2・3・4 前		2																1
	基礎数学 I	1前		2			1													1
	基礎数学 II	1後		2			1													1
	基礎数学 III	2前		2			1													1
	基礎数学 IV	2後		2			1													1
基礎社会 I	1前		2			1													2	
基礎社会 II	1後		2			1													2	
基礎社会 III	2前		2			1													2	

第 I 類科目・学びの窓口	地域連携・貢献論	1・2 前後	2																2
	小計 (1科目)		2	0	0														2
第 I 類科目・学びの技法	基礎技法 A-1	1前	2			1	2												
	基礎技法 A-2	1後	2			2	1												
	基礎技法 A-3	2 前後	2					1	1										
	基礎技法 A-4	2 前後	2						2	1									
	基礎技法 B-1	1前	2																
	基礎技法 B-2	1後	2																
	基礎技法 C	1前後	2																
	英語 1	1前	2																
	英語 2	1後	2																
	英語 3	2前	1																
	英語 4	2後	1																
	基礎国語 A	1 前後	2																
	基礎国語 B	1 前後	2																
	基礎数学 I	1 前後	2																
	基礎数学 II	1 前後	2																
基礎数学 III	1・2 前	2							1										
基礎数学 IV	1・2 後	2								1									
基礎社会 I	2・3 前	2												1					
基礎社会 II	2・3 後	2													1				
基礎社会 III	1・2 前	2													1				

第I類科目・学びの技法	基礎社会IV	2後		2		1															
	小計 (19科目)		14	20	0																10
第I類科目・学びの技法	情報処理A-1 (ワード)	1・2前後		2																	2
	情報処理A-2 (ワード)	1・2後		2																	2
	情報処理B-1 (エクセル)	1・2前後		2																	2
	情報処理B-2 (エクセル)	1・2後		2																	2
	情報処理C (プレゼンテーション)	1・2前後		2																	2
	情報処理D (データベース)	1・2前後		2																	1
	応用英語 1	2・3前		1																	1
	応用英語 2	2・3後		1																	1
世界の言語 (中国語) 1	1・2前後		1																	2	
世界の言語 (中国語) 2	1・2前後		1																	2	

第I類科目・学びの技法	基礎社会II			2																	1
	基礎社会III			2																	1
	基礎社会IV			2																	1
小計 (21科目)			14	24	0																12
第I類科目・学びの技法	情報処理A-1 (ワード)	1・2・3前後		2																	2
	情報処理A-2 (ワード)	1・2・3前後		2																	1
	情報処理B-1 (エクセル)	1・2・3前後		2																	2
	情報処理B-2 (エクセル)	1・2・3前後		2																	2
	情報処理C (プレゼンテーション)	1・2・3前後		2																	1
	情報処理D (データベース)	1・2・3前後		2																	1
応用英語 1	2・3前		1																	1	
応用英語 2	2・3後		1																	1	

第Ⅰ類科目・学びの技法	英会話Ⅲ	2・3 前	2													2			英会話Ⅰ	1・2 前	2													2							
	英会話Ⅳ	2・3 後	2													2			英会話Ⅱ	1・2 後	2													2							
	中国語会話Ⅰ	1・2・3 前後	2													1			英会話Ⅲ	2・3 前	2														2						
	中国語会話Ⅱ	1・2・3 前後	2													1			英会話Ⅳ	2・3 後	2															2					
	ドイツ語会話Ⅰ	1・2・3 前	2													1			中国語会話Ⅰ	1・2・3 前後	2															1					
	ドイツ語会話Ⅱ	1・2・3 後	2													1			中国語会話Ⅱ	1・2・3 前後	2																1				
	文章技法A	2・3・4 前後	2													2			ドイツ語会話Ⅰ	1・2・3 前	2																	1			
	文章技法B	2・3・4 前後	2													1			ドイツ語会話Ⅱ	1・2・3 後	2																	1			
	技法A（論理力）	2・3・4 後	2													1			文章技法A	2・3 前後	2																	1			

第Ⅰ類科目・学びの技法	技法B（自己アピール）	2・3・4後		2																1	
	小計（44科目）		0	62	0															25	
第Ⅰ類科目・留学生科目	日本語研究A	1・2前後		2																1	
	日本語研究B	1・2前後		2																1	
	日本語研究C	1・2前後		2																1	
	日本語研究D	1・2前後		2																1	
	日本語研究E	1・2前後		2																1	
	日本語研究F	1・2前後		2																1	
	日本語研究G	1・2前後		2																1	
	日本語研究H	1・2前後		2																1	
	日本語研究I	1・2前後		2																1	
	日本文化研修	1・2前		2																1	
小計（10科目）		0	20	0															2		
第Ⅱ類科目・学部共通部門	心理社会研究入門	1前	2			1														1	
	社会学の基礎A	1前		2		1															
	社会学の基礎B	1前		2		1															
	心理学の基礎A	1前後		2		1														2	
第Ⅰ類科目・学びの技法	文章技法B																			2	
	技法A（論理力）																			2	
	技法B（自己アピール）																			2	
	小計（44科目）			0	62	0														25	
	第Ⅰ類科目・留学生科目	日本語研究A	1・2前後		2																1
		日本語研究B	1・2前後		2																1
		日本語研究C	1・2前後		2																1
		日本語研究D	1・2前後		2																1
		日本語研究E	1・2前後		2																2
		日本語研究F	1・2前後		2																1
日本語研究G		1・2前後		2																2	
日本語研究H		1・2前後		2																2	
日本語研究I（未開講）		1・2前後		2																2	
日本文化研修		1・2前		2																1	
小計（10科目）			0	20	0														3		
第Ⅱ類科目・学部共通部門	心理社会研究入門	1前	2																	1	
	社会学の基礎A	1前		2																1	

第Ⅱ類科目・学部共通部門	心理学の基礎B	1 前後	2		1					2
	社会調査法A	1 前後	2			1				
	心理学研究法A	1 前後	2				1			2
	小計 (7科目)		6	8	0					6
第Ⅱ類科目・学部共通部門	パーソナリティ心理学	1・2 前	2							1
	青年期とアイデンティティ	2・3 後	2		1					
	非行犯罪臨床心理学	2・3 前	2							1
	ライフコース論	2・3 前	2		1					
	ジェンダー論	2・3 後	2							1
	コミュニティ心理学	2・3 後	2							1
	メディアと社会	3・4 前	2							1
	人生課題と法律	3・4 後	2							1
	小計 (8科目)		0	16	0					5
第Ⅱ類科目・基礎部門	人間科学の基礎	1 前	2		1					
	基礎ゼミナールⅠ	1 前	2		3	3	1			
	基礎ゼミナールⅡ	1 後	2		5	1	1			
	身体科学の基礎	1・2 後	2		1					
	小計 (4科目)		6	2	0					0
第Ⅱ類科目・研究法部門	心理学研究法B	2・3 前	2			1				
	社会学の理論と方法	2・3 後	2		1					

第Ⅱ類科目・学部共通部門	社会学の基礎B	1 前	2		1					
	心理学の基礎A	1 前	2		1					
	心理学の基礎B	1 前	2		1					
	社会調査法A	1 後	2				1			
	心理学研究法A	1 後	2					1		
	小計 (7科目)		6	8						1
第Ⅱ類科目・学部共通部門	パーソナリティ心理学	1 後	2							1
	青年期とアイデンティティ	1 後	2							1
	非行犯罪臨床心理学	1 後	2							1
	ライフコース論	2 後	2		1					
	ジェンダー論	2 後	2				1			
	コミュニティ心理学	2 後	2							1
	メディアと社会	3 前	2							1
	人生課題と法律	3 後	2							1
	小計 (8科目)		0	16	0					5
第Ⅱ類科目・基礎部門	人間科学の基礎	1 前	2		1					
	基礎ゼミナールⅠ	1 前	2		3	4	1			
	基礎ゼミナールⅡ	1 後	2		5	2	1			
	身体科学の基礎	1 後	2		1					
	小計 (4科目)		6	2	0					0

第Ⅱ類科目・研究法部門	心理学実験基礎演習Ⅰ	2・3前	2	1	2	1		3
	心理学実験基礎演習Ⅱ	2・3後	2	1	2	1		3
	社会学基礎演習Ⅰ	2・3前	2	1				
	社会学基礎演習Ⅱ	2・3後	2		1			
	身体科学実験基礎演習	2・3後	2	1				
	社会調査法B	2・3前後	2					1
	社会調査法C	2・3前	2	1				
	社会統計学Ⅰ	2・3前後	2	1				
	社会統計学Ⅱ	3・4前	2	1				
	社会調査実習	3・4通	4	2	1			
小計(12科目)		0	26	0				4

第Ⅱ類科目・研究法部門	心理学研究法B	2前	2		1			
	社会学の理論と方法	2前	2	1				
	心理学実験基礎演習Ⅰ	2前	2	1	2	1		
	心理学実験基礎演習Ⅱ	2後	2	1	2	1		
	社会学基礎演習Ⅰ	2前	2	1				
	社会学基礎演習Ⅱ	2前	2		1			
	身体科学実験基礎演習	2後	2	1				
	社会調査法B	2前後	2					1
	社会調査法C	2前	2	1				
	社会統計学Ⅰ	3前	2	1				
社会統計学Ⅱ	3前	2	1					
質的社会調査法	3前	2		1				

第Ⅱ類科目・専門部門・人間発達科目（A群）	生命科学	2・3前	2						1		社会調査実習	3通	4	2	1				
	身体活動の科学	1・2前	2	1							小計（13科目）	0	28	0					1
	発育発達と運動	3・4前	2	1							生命科学	2前	2						1
	脳と心	2・3後	2						1		身体活動の科学	2前	2	1					
	基礎心理学	2・3前	2		1						発育発達と運動	3前	2	1					
	心の認知科学	2・3前	2			1					脳と心	2後	2						1
	認知社会心理学	3・4後	2			1					基礎心理学	2前	2		1				
	感情心理学	3・4前	2			1					心の認知科学	2前	2			1			
	生涯発達心理学	2・3前	2		1						認知社会心理学	3後	2		1				
	親と子の発達心理学	3・4後	2		1						感情心理学	3前	2		1				
	健康心理学	3・4前	2						1		生涯発達心理学	2前	2	1					
	動物と人間の心理学	2・3後	2						1		親と子の発達心理学	3後	2	1					
小計（12科目）		0	24	0					4		老いの社会学	2前	2					1	
										健康心理学	3前	2						1	

第Ⅱ類科目・専門部門・現代社会生活科目（B群）	社会心理学	2・3前	2				1													
	コミュニケーション論	2・3後	2																	1
	コミュニケーションの心理学	1・2後	2				1													
	現代社会論	2・3前	2			1														
	家族の社会学	2・3後	2			1														
	生活環境の社会学	2・3前	2				1													
	都市と地域の社会学	2・3後	2				1													
	職場の社会学	2・3前	2			1														
	仕事の社会学	3・4後	2			1														
	文化の社会学	3・4後	2			1														
	人口と社会	2・3前	2																	1
	情報と社会	2・3前	2			1														
	出版文化論	2・3後	2			1														
社会問題論	3・4前	2																		1
小計（14科目）		0	28	0																3
特別研究・専門部門第Ⅱ類科目	人間科学特別研究A	2・3前	2				1													
	人間科学特別研究B	2・3後	2			1														
小計（2科目）		0	4	0																0
演習科目・専門部門第Ⅱ類科目	人間科学専門演習Ⅰ	3前	2			7	3	1												
	人間科学専門演習Ⅱ	3後	2			7	3	1												
	人間科学応用演習Ⅰ	3前	2			4	2	1												
	人間科学応用演習Ⅱ	3後	2			4	2	1												
小計（4科目）		4	4	0																0
卒業論文	4通	8			7	3	1													0
小計（1科目）		8	0	0																0
合計（165科目）		40	268	0	8	4	2													88

	動物と人間の心理学	2後	2																	1	
	小計（13科目）		0	26	0																5
第Ⅱ類科目・専門部門・現代社会生活科目（B群）	社会心理学	2前	2										1								
	コミュニケーション論	2後	2																		1
	コミュニケーションの心理学	1後	2										1								
	現代社会論	2後	2									1									
	家族の社会学	2前	2									1									
	生活環境の社会学	2前	2									1									
	都市と地域の社会学	2後	2										1								
	職場の社会学	2後	2										1								
	仕事の社会学	3後	2										1								
	文化の社会学	3後	2										1								
	人口と社会	2前	2																		1
	情報と社会	2前	2										1								
	出版文化論	2後	2										1								
社会問題論	3前	2																		1	
小計（14科目）		0	28	0																3	
特別研究・専門部門第Ⅱ類科目	人間科学特別研究A	2後	2										1								
	人間科学特別研究B（未開講）	2後	2																		
小計（2科目）		0	4	0																0	
演習科目・専門部門第Ⅱ類科目	人間科学専門演習Ⅰ	3前	2			7	3	1													
	人間科学専門演習Ⅱ	3後	2			7	3	1													
	人間科学応用演習Ⅰ	3前	2			4	2	1													
	人間科学応用演習Ⅱ	3後	2			4	2	1													
小計（4科目）		4	4	0																0	
卒業論文	4通	8			7	3	1													0	
小計（1科目）		8	0	0																0	
合計（169科目）		40	276	0	7	5	1													85	

【平成28年度】

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
第I類科目・学びの窓口	文化の探究A	1・2・3・4前後		2							2
	文化の探究B	1・2・3・4前後		2							2
	文化の探究C	1・2・3・4前		2							2
	文化の探究D	1・2・3・4前後		2							2
	文化の探究E	1・2・3・4後		2							2
	文化の探究F	1・2・3・4後								1	
	文化の探究G	1・2・3・4前後		2							2
	文化の探究H	1・2・3・4前		2							2
	文化の探究I	1・2・3・4前		2							2
小計 (9科目)			0	18	0	0	0	0	0	0	16

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
第I類科目・学びの窓口	文化の探究A	1・2前後		2							2
	文化の探究B	1・2前後		2							2
	文化の探究C	1・2前		2							2
	文化の探究D	1・2前後		2							2
	文化の探究E	1・2後		2							2
	文化の探究F	1・2後		2			0				1
	文化の探究G	1・2後		2							2
	文化の探究H	1・2前		2							2
	文化の探究I	1・2前後		2							2
小計 (9科目)			0	18	0	0	0	0	0	0	16

第I類科目・学びの窓口	社会の探究A	1・2・3・4前後	2			1				1										
	社会の探究B	1・2・3・4前後	2							2										
	社会の探究C	1・2・3・4前	2							2										
	社会の探究D	1・2・3・4後	2							1										
	社会の探究E	1・2・3・4前後	2							2										
	社会の探究F	1・2・3・4前後	2							2										
	社会の探究G	1・2・3・4前後	2							1										
	社会の探究H	1・2・3・4前後	2							1										
	社会の探究I	1・2・3・4前後	2							2										
小計(9科目)			0	18	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11

第I類科目・学びの窓口	社会の探究A	1・2前後	2																	2
	社会の探究B	1・2後	2							2		1								2
	社会の探究C	1・2前後	2							2		1								2
	社会の探究D	1・2後	2							2		1								1
	社会の探究E	1・2前後	2							2										2
	社会の探究F	1・2前後	2							2										2
	社会の探究G	1・2前後	2							2										1
	社会の探究H	1・2前後	2							2										1
	社会の探究I	1・2前後	2							2										2
小計(9科目)			0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12

第 I 類科目・学びの窓口	自然の探究A	1・2・3・4前後	2																3
	自然の探究B	1・2・3・4前後	2		1														1
	自然の探究C	1・2・3・4前後	2		1														1
	自然の探究D	1・2・3・4前後	2																1
	自然の探究E	1・2・3・4前後	2																1
	自然の探究F	1・2・3・4前後	2																1
	自然の探究G	1・2・3・4前後	2																2
	自然の探究H	1・2・3・4後	2																1
	自然の探究I	1・2・3・4前	2																1
小計(9科目)		0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	

第 I 類科目・学びの窓口	自然の探究A	1・2前後	2																3
	自然の探究B	1・2前後	2		1														1
	自然の探究C	1・2前後	2		1														1
	自然の探究D	1・2前後	2																1
	自然の探究E	1・2前後	2																1
	自然の探究F	1・2前後	2																1
	自然の探究G	1・2前後	2																2
	自然の探究H	1・2後	2																1
	自然の探究I	1・2後	2																1
小計(9科目)		0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	

第I類科目・学びの窓口	地域連携・貢献論	1・2・3・4前後	2															2
	小計(1科目)		2															2
第I類科目・学びの技法	基礎技法A-1	1前	2			1	2											
	基礎技法A-2	2・3・4前		2		1	1											1
	基礎技法A-3	2・3・4後		2		1	1											1
	基礎技法A-4	2後	2			2	1											
	基礎技法B-1	1前	2							1								4
	基礎技法B-2	1後	2							1								4
	基礎技法C	1前後	2															2
	英語1	1前	1															2
	英語2	1後	1															2
	英語3	2前	1															2
英語4	2後	1															2	

第I類科目・学びの窓口	地域連携・貢献論	1・2前後	2															2
	小計(1科目)		2															2
第I類科目・学びの技法	基礎技法A-1	1前	2			1	2											
	基礎技法A-2	1後		2		1	1	1										1
	基礎技法A-3	2前		2		0	0											1
	基礎技法A-4	2後	2							2	1							
	基礎技法B-1	1前	2															5
	基礎技法B-2	1後	2															5
	基礎技法C	1前後	1															2
	英語1	1前	1															2
	英語2	1後	1															2
	英語3	2前	1															2
英語4	2後	1															2	

第I類科目・学びの技法	基礎国語A	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 前後	2								1
	基礎国語B	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 前	2								1
	基礎数学I	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 前				1					
	基礎数学II	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 後				1					
	基礎数学III	2 ・ 3 ・ 4 前				1					
	基礎数学IV	2 ・ 3 ・ 4 後				1					
	基礎社会I	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 前				1					
	基礎社会II	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 後				1					
	基礎社会III	2 ・ 3 ・ 4 前				1					
	基礎社会IV	2 ・ 3 ・ 4 後				1					
小計(21科目)		14	24	0	1	1	1	0	0	0	11

第I類科目・学びの技法	基礎国語A	1 前後	2								1
	基礎国語B	1 前後	2								1
	基礎数学I	1 ・ 2 前				2			1		
	基礎数学II	1 ・ 2 後				2			1		
	基礎数学III	2 ・ 3 前				2			1		
	基礎数学IV	2 ・ 3 後				2			1		
	基礎社会I	1 ・ 2 前				2			1		
	基礎社会II	1 ・ 2 前				2			1		
	基礎社会III	2 ・ 3 後				2			1		
	基礎社会IV	2 ・ 3 後				2			1		
小計(21科目)		14	24	0	2	5	0	0	0	0	13

第Ⅰ類科目・学びの技法	世界の言語(中国語)2	1・2 前後	1	2	世界の言語(中国語)2	1・2 前後	1	2
	世界の言語(中国語)3	2・3 前	1	2	世界の言語(中国語)3	2・3 前後	1	3
	世界の言語(中国語)4	2・3 後	1	2	世界の言語(中国語)4	2・3 後	1	2
	世界の言語(フランス語)1	1・2 前後	1	1	世界の言語(フランス語)1	1・2 前後	1	2
	世界の言語(フランス語)2	1・2 前後	1	1	世界の言語(フランス語)2	1・2 前後	1	1
	世界の言語(フランス語)3	2・3 前	1	1	世界の言語(フランス語)3	2・3 前	1	1
	世界の言語(フランス語)4	2・3 後	1	1	世界の言語(フランス語)4	2・3 後	1	1
	世界の言語(ドイツ語)1	1・2 前後	1	2	世界の言語(ドイツ語)1	1・2 前後	1	2
世界の言語(ドイツ語)2	1・2 前後	1	2	世界の言語(ドイツ語)2	1・2 前後	1	2	

第Ⅰ類科目・学びの技法	世界の言語(ドイツ語)3	2・3前	1	1	世界の言語(ドイツ語)3	2・3前	1	1
	世界の言語(ドイツ語)4	2・3後	1	1	世界の言語(ドイツ語)4	2・3後	1	1
	世界の言語(韓国語)1	1・2前	1	1	世界の言語(韓国語)1	1・2前	1	1
	世界の言語(韓国語)2	1・2後	1	1	世界の言語(韓国語)2	1・2後	1	1
	世界の言語(韓国語)3	2・3前	1	1	世界の言語(韓国語)3	2・3前	1	1
	世界の言語(韓国語)4	2・3後	1	1	世界の言語(韓国語)4	2・3後	1	1
	世界の言語(スペイン語)1	1・2前	1	1	世界の言語(スペイン語)1	1・2前	1	1
	世界の言語(スペイン語)2	1・2後	1	1	世界の言語(スペイン語)2	1・2後	1	1
	世界の言語(スペイン語)3	2・3前	1	1	世界の言語(スペイン語)3	2・3前	1	1
第Ⅰ類科目・学びの技法	世界の言語(ドイツ語)3	2・3前	1	1	世界の言語(ドイツ語)3	2・3前	1	1
	世界の言語(ドイツ語)4	2・3後	1	1	世界の言語(ドイツ語)4	2・3後	1	1
	世界の言語(韓国語)1	1・2前	1	1	世界の言語(韓国語)1	1・2前	1	1
	世界の言語(韓国語)2	1・2後	1	1	世界の言語(韓国語)2	1・2後	1	1
	世界の言語(韓国語)3	2・3前	1	1	世界の言語(韓国語)3	2・3前	1	1
	世界の言語(韓国語)4	2・3後	1	1	世界の言語(韓国語)4	2・3後	1	1
	世界の言語(スペイン語)1	1・2前	1	1	世界の言語(スペイン語)1	1・2前	1	1
	世界の言語(スペイン語)2	1・2後	1	1	世界の言語(スペイン語)2	1・2後	1	1
	世界の言語(スペイン語)3	2・3前	1	1	世界の言語(スペイン語)3	2・3前	1	1

第Ⅰ類科目・学びの技法	世界の言語(スペイン語)4	2・3後	1	1	世界の言語(スペイン語)4	2・3後	1	1
	世界の言語(ヒンディ語)1	1・2前	1	1	世界の言語(ヒンディ語)1	1・2前	1	1
	世界の言語(ヒンディ語)2	1・2後	1	1	世界の言語(ヒンディ語)2	1・2後	1	1
	世界の言語(ヒンディ語)3	2・3前	1	1	世界の言語(ヒンディ語)3	2・3前	1	1
	世界の言語(ヒンディ語)4	2・3後	1	1	世界の言語(ヒンディ語)4	2・3後	1	1
	英会話Ⅰ	1・2前	2	2	英会話Ⅰ	1・2前	2	2
	英会話Ⅱ	1・2後	2	2	英会話Ⅱ	1・2後	2	2
	英会話Ⅲ	2・3前	2	2	英会話Ⅲ	2・3前	2	2
	英会話Ⅳ	2・3後	2	2	英会話Ⅳ	2・3後	2	2

第Ⅰ類科目・学びの技法	中国語会話Ⅰ	1・2・3前後	2																1
	中国語会話Ⅱ	1・2・3前後	2																1
	ドイツ語会話Ⅰ	1・2・3前	2																1
	ドイツ語会話Ⅱ	1・2・3後	2																1
	文章技法A	2・3・4前後	2																2
	文章技法B	2・3・4前後	2																1
	技法A(論理力)	2・3・4後	2																1
技法B(自己アピール)	2・3・4後	2																1	
小計(44科目)		0	62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24

第Ⅰ類科目・学びの技法	中国語会話Ⅰ	1・2・3前後	2																1
	中国語会話Ⅱ	1・2・3前後	2																1
	ドイツ語会話Ⅰ	1・2・3前	2																1
	ドイツ語会話Ⅱ	1・2・3後	2																1
	文章技法A	2・3前後	2																1
	文章技法B	2・3前後	2																1
	技法A(論理力)	2・3前	2																1
技法B(自己アピール)	2・3後	2																1	
小計(44科目)		0	62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25

第I類科目・留學生科目	日本語研究A	1・2前後	2																1
	日本語研究B	1・2前後	2																1
	日本語研究C	1・2前後	2																1
	日本語研究D	1・2前後	2																1
	日本語研究E	1・2前後	2																2
	日本語研究F	1・2前後	2																1
	日本語研究G	1・2前後	2																2
	日本語研究H	1・2前後	2																2
	日本語研究I(未開講)	1・2前後	2																1
	日本文化研修	1・2前	2																1
小計(10科目)		0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4

第I類科目・留學生科目	日本語研究A	1・2前後	2																1
	日本語研究B	1・2前後	2																1
	日本語研究C	1・2前後	2																1
	日本語研究D	1・2前後	2																1
	日本語研究E	1・2前後	2																2
	日本語研究F	1・2前後	2																1
	日本語研究G	1・2前後	2																2
	日本語研究H	1・2前後	2																2
	日本語研究I(未開講)	1・2前後	2																1
	日本文化研修	1・2前	2																1
小計(10科目)		0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3

第Ⅱ類科目・学部共通部門	心理社会研究入門	1前	2			1													1	
	社会学の基礎A	1前		2		1														
	社会学の基礎B	1前		2		1														
	心理学の基礎A	1前後		2		1													2	
	心理学の基礎B	1前後		2		1													2	
	社会調査法A	1後	2				1													
	心理学研究法A	1前後	2					1											2	
	小計(7科目)		6	8	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	パーソナリティ心理学	1 2 前		2																1
	青年期とアイデンティティ	1 2 後	2			1														
非行犯罪臨床心理学	2 ・ 3 前	2																	1	
ライフコース論	2 ・ 3 前	2			1															
ジェンダー論	2 ・ 3 後	2																	1	
コミュニティ心理学	2 ・ 3 後	2																	1	
メディアと社会	3 ・ 4 前	2																	1	
人生課題と法律	3 ・ 4 後	2																	1	
小計(8科目)		0	16	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	

第Ⅱ類科目・学部共通部門	心理社会研究入門	1前	2			1													1	
	社会学の基礎A	1 前後		2		1														
	社会学の基礎B	1前		2		1														
	心理学の基礎A	1前後		2		1													2	
	心理学の基礎B	1前後		2		1													2	
	社会調査法A	1後	2				1													
	心理学研究法A	1前後	2					1											1	
	小計(7科目)		6	8	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	パーソナリティ心理学	1 後	2																	1
	青年期とアイデンティティ	1 後	2			1														
非行犯罪臨床心理学	2 後	2																	1	
ライフコース論	2 後	2			1															
ジェンダー論	2 後	2											1							
コミュニティ心理学	2 後	2																	1	
メディアと社会	3 前	2																	1	
人生課題と法律	3 後	2																	1	
小計(8科目)		0	16	0															4	

第Ⅱ類科目・基礎部門	人間科学の基礎	1前	2			1														
	基礎ゼミナールⅠ	1前	2			3	3	1												
	基礎ゼミナールⅡ	1後	2			5	1	1												
	身体科学の基礎	1・2後	2			1														
小計(4科目)			6	2	0	7	3	1	0	0	0									
第Ⅱ類科目・研究法部門	心理学研究法B	2・3前	2				1													
	社会学の理論と方法	2・3後	2			1														
	心理学実験基礎演習Ⅰ	2・3前	2			1	2	1											3	
	心理学実験基礎演習Ⅱ	2・3後	2			1	2	1												3
	社会学基礎演習Ⅰ	2・3前	2			1														
	社会学基礎演習Ⅱ	2・3後	2				1													
	身体科学実験基礎演習	2・3後	2			1														
	社会調査法B	2・3前後	2																	1
	社会調査法C	2・3前	2			1														
	社会統計学Ⅰ	2・3前後	2			1														
	社会統計学Ⅱ	3・4前	2			1														
	社会調査実習	3・4通	4			2	1													
小計(12科目)						6	3	1	0	0	4									

第Ⅱ類科目・基礎部門	人間科学の基礎	1前	2			1															
	基礎ゼミナールⅠ	1前	2			3	4	1													
	基礎ゼミナールⅡ	1後	2			5	2	1													
	身体科学の基礎	1後	2			1															
小計(4科目)						7	4	1											0		
第Ⅱ類科目・研究法部門	心理学研究法B	2後	2					1													
	社会学の理論と方法	2前	2			1															
	心理学実験基礎演習Ⅰ	2前	2			1	2	1												3	
	心理学実験基礎演習Ⅱ	2後	2			1	2	1													3
	社会学基礎演習Ⅰ	2前	2			1															
	社会学基礎演習Ⅱ	2後	2				1														
	身体科学実験基礎演習	2後	2			1															
	社会調査法B	2前後	2																	1	
	社会調査法C	2前	2			1															
	社会統計学Ⅰ	3前後	2			1															
	社会統計学Ⅱ	3前	2			1															
	社会調査実習	3通	4			2	1														
小計(12科目)						6	3	1	0	0	5										

第Ⅱ類科目・専門部門・人間発達科目（A群）	生命科学	2・3前	2							1
	身体活動の科学	2・3前	2	1						
	発育発達と運動	3・4前	2	1						
	脳と心	2・3後	2							1
	基礎心理学	2・3前	2		1					
	心の認知科学	2・3前	2			1				
	認知社会心理学	3・4後	2		1					
	感情心理学	3・4前	2		1					
	生涯発達心理学	2・3前	2	1						
	親と子の発達心理学	3・4後	2	1						
	健康心理学	3・4前	2							1
	動物と人間の心理学	2・3後	2							1
小計(12科目)		24	2	1	1	0	0	0	4	

第Ⅱ類科目・専門部門・人間発達科目（A群）	生命科学	2前	2							1
	身体活動の科学	2前	2	1						
	発育発達と運動	3・4前	2	1						
	脳と心	2後	2							1
	基礎心理学	2前	2		1					
	心の認知科学	2前	2			1				
	認知社会心理学	3・4後	2		1					
	感情心理学	3・4前	2		1					
	生涯発達心理学	2前	2	1						
	親と子の発達心理学	3後	2	1						
	健康心理学	3・4前	2							1
	動物と人間の心理学	2後	2							1
小計(12科目)			2	1	1	0	0	0	4	

第Ⅱ類科目・専門部門・現代社会生活科目（B群）	社会心理学	2・3前	2			1													
	コミュニケーション論	2・3後	2																1
	コミュニケーションの心理学	1・2後	2			1													
	現代社会論	2・3前	2			1													
	家族の社会学	2・3後	2			1													
	生活環境の社会学	2・3前	2				1												
	都市と地域の社会学	2・3後	2				1												
	職場の社会学	2・3前	2			1													
	仕事の社会学	3・4後	2			1													
	文化の社会学	3・4後	2			1													
	人口と社会	2・3前	2																1
	情報と社会	2・3前	2			1													
	出版文化論	2・3後	2			1													
	社会問題論	3・4前	2																1
小計(14科目)					5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3

第Ⅱ類科目・専門部門・現代社会生活科目（B群）	社会心理学	2前	2																1						
	コミュニケーション論	2後	2																1						
	コミュニケーションの心理学	1後	2															1							
	現代社会論	2後	2															1							
	家族の社会学	2前	2															1							
	生活環境の社会学	2前	2															1							
	都市と地域の社会学	2後	2															1							
	職場の社会学	2後	2															1							
	仕事の社会学	3・4後	2															1							
	文化の社会学	3・4後	2															1							
	人口と社会	2前	2																1						
	情報と社会	2前	2															1							
	出版文化論	2後	2															1							
	社会問題論	3・4後	2																1						
小計(14科目)																		5	2	0	0	0	0	0	3

特別研究・専門科目 部門第Ⅱ	人間科学特別研究A	2・3前		2				1					
	人間科学特別研究B	2・3後		2		1							
	小計(2科目)					1	0	1	0	0	0	0	
演習科目・専門部門第Ⅱ類科目	人間科学専門演習Ⅰ	3前	2			7	3	1					
	人間科学専門演習Ⅱ	3後	2			7	3	1					
	人間科学応用演習Ⅰ	3前	2			4	2	1					
	人間科学応用演習Ⅱ	3後	2			4	2	1					
	小計(4科目)					7	3	1	0	0	0	0	
	卒業論文	4通	8			7	3	1	0	0	0	0	
	小計(1科目)					7	3	1	0	0	0	0	
	合計(167科目)		40	272	0	8	4	2	0	0	0	89	

特別研究・専門科目 部門第Ⅱ	人間科学特別研究A	2・3前		2						1			
	人間科学特別研究B	2・3後		2						1			
	小計(2科目)								0	1	0		0
演習科目・専門部門第Ⅱ類科目	人間科学専門演習Ⅰ	3前	2			7	3	1					
	人間科学専門演習Ⅱ	3後	2			7	3	1					
	人間科学応用演習Ⅰ	3前	2			4	2	1					
	人間科学応用演習Ⅱ	3後	2			4	2	1					
	小計(4科目)					7	3	1				0	
	卒業論文	4通	8			7	3	1				0	
	小計(1科目)					7	3	1				0	
	合計(167科目)		40	272	0	7	5	1				90	

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・文化の探究A, B, D, Gは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・文化の探究C, H, Iは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・文化の探究E, Fは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・文化の探究Eは教育効果の観点から、担当者を「大場朗」から「由井恭子」へ変更。
- ・文化の探究Fは教育効果の観点から、担当者を「大野道夫」から「神達知純」へ変更。
- ・文化の探究Gは教育効果の観点から、担当者を「小林靖典」から「阿部貴子」へ変更。
- ・社会の探究A, B, E, F, G, H, Iは配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・社会の探究Cは配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・社会の探究Dは配当年次を「1・2・3後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・社会の探究Eは教育効果の観点から担当者を「弓山達也」から「鈴木晋怜」へ変更。
- ・社会の探究Iは就任辞退のため担当者を「松崎慈恵」から「高橋正弘」へ変更。
- ・自然の探究A, B, C, D, E, F, Gは教育効果の観点から配当年次を配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・自然の探究Hは教育効果の観点から配当年次を配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・自然の探究Aは適正人数を考慮し担当者「田沼晴彦」を追加。
- ・自然の探究Gは適正人数を考慮し担当者「生方秀紀」を追加。
- ・自然の探究Bは就任辞退のため担当者を「松田早苗」から「篠原優子」へ変更。
- ・地域連携貢献論は地域連携・貢献論へ科目名称を変更。
- ・基礎技法A-2は教育効果の観点から、配当年次を「2後」から「2・3・4前」へ変更。
- ・基礎技法B-2は教育効果の観点から、担当者を「森岡由起子」から「吉田俊弘」へ、「井潤知美」から「畠山仁男」へ、「川俣智路」から「日下田岳史」へ変更。
- ・教育の質向上を目的として基礎技法A-3、A-4を追加。
- ・英語3, 4は教育効果の観点から担当者を変更。
- ・基礎数学Ⅰ、基礎社会Ⅰは配当年次を「1前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅱ、基礎社会Ⅱは配当年次を「1後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・基礎数学Ⅲ、基礎社会Ⅲは配当年次を「2前」から「2・3・4前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅳ、基礎社会Ⅳは配当年次を「2後」から「2・3・4後」へ変更。
- ・情報処理A-2, B-2, は担当者「斎藤大輔」就任辞退のため担当者を減。
- ・情報処理A-1, A-2, B-1, B-2, Cは教育効果の観点から配当年次を「1・2前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・情報処理Dは教育効果の観点から配当年次を「1・2前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・日本語研究E, は適正人数を考慮し担当者「網島珠美」を追加
- ・日本語研究G, Hは適正人数を考慮し担当者「漆紅」を追加
- ・社会学の基礎Aは、教育効果の観点から、配当年次を「1前」から「1前後」へ変更。
- ・社会調査法Aは、教育効果の観点から、配当年次を「1前後」から「1後」へ変更。
- ・青年期とアイデンティティは、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「1・2後」へ変更。
- ・身体活動の科学は、教育効果の観点から、配当年次を「1・2前」から「2・3前」へ変更。
- ・心理学研究法A、基礎ゼミナールⅠ、基礎ゼミナールⅡ、心理学実験基礎演習Ⅰ、心理学実験基礎演習Ⅱ、心の認知科学、人間科学特別研究A、人間科学専門演習Ⅰ、人間科学専門演習Ⅱ、人間科学専門演習Ⅲ、人間科学応用演習Ⅰ、人間科学応用演習Ⅱは、卒業論文は、就任辞退のため、担当者を「田谷修一郎」から「井関龍太」へ変更。

【平成29年度】

- ・文化の探究A, B, D, Gは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2前後」へ変更。
- ・文化の探究C, H, Iは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・文化の探究E, Fは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・文化の探究Eは教育効果の観点から、担当者を「大場朗」から「油井恭子」へ変更。
- ・文化の探究Fは教育効果の観点から、担当者を「大野道夫」から「神達知純」へ変更。
- ・文化の探究Gは教育効果の観点から、担当者を「小林靖典」から「阿部貴子」へ変更。
- ・社会の探究A, B, E, F, G, H, Iは配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・社会の探究Cは配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・社会の探究Dは配当年次を「1・2・3後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・自然の探究A, B, C, D, E, F, Gは教育効果の観点から配当年次を配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2前後」へ変更。
- ・自然の探究Aは教育効果の観点から、担当者を「高橋秀裕」から「野口紗生」へ変更。
- ・自然の探究Hは教育効果の観点から配当年次を配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2後」へ変更。
- ・自然の探究Gは就任辞退のため担当者を減。
- ・自然の探究Hは教育効果の観点から、担当者を「金尾美穂」から「山田俊弘」へ変更。
- ・自然の探究Iは教育効果の観点から、担当者を「金尾美穂」から「上野智雄」へ変更。
- ・地域連携・貢献論は教育効果の観点から、担当者を「臼木悦生」から「神田光一」へ変更。
- ・地域連携・貢献論は教育効果の観点から、配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2前後」へ変更。
- ・基礎技法A-1は就任辞退のため担当者を「川俣智路」から「柴田康順」へ変更。
- ・基礎技法A-2は教育効果の観点から配当年次を「2・3・4前」から「1後」へ変更。
- ・基礎技法A-2は教育効果の観点から担当者を「日下田岳史」から「齋藤知明」へ変更。
- ・基礎技法A-3は教育効果の観点から配当年次を「2・3・4後」から「2後」へ変更。
- ・基礎技法A-3は教育効果の観点から担当者を「吉田俊弘」から「森田均」へ変更。
- ・基礎技法A-3は教育効果の観点から担当者を「川俣智路」から「柴田康順」へ変更。
- ・基礎技法B-1, B-2は教育効果の観点から担当者を「大橋雄一」から「櫛田良道」へ変更。
- ・基礎国語Aは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前後」から「1前」へ変更。
- ・基礎国語Bは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前」から「1前」へ変更。
- ・基礎国語Bは教育効果の観点から教育効果の観点から担当者を「由井恭子」から「近藤裕子」へ変更。
- ・基礎数学Ⅰ, 基礎社会Ⅰは配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅱ, 基礎社会Ⅱは配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2後」へ変更。
- ・基礎数学Ⅲ, 基礎社会Ⅲは配当年次を「2・3・4前」から「2・3前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅳ, 基礎社会Ⅳは配当年次を「2・3・4後」から「2・3後」へ変更。
- ・日本文化研修は教育効果の観点から、担当者を「大塚伸夫」から「多田考文」へ変更。

- ・社会学の基礎Aは、教育効果の観点から、担当者を「張江洋直」から「渡辺彰規」へ変更。
- ・心理学の基礎Aは、教育効果の観点から、担当者を「柳田多美」から「廣川進」へ変更。
- ・社会調査法Aは、教育効果の観点から配当年次を「1前後」から「1後」へ変更。
- ・パーソナリティ心理学は、教育効果の観点から、配当年次を「1・2前」から「1後」へ変更。
- ・青年期とアイデンティティは、教育効果の観点から、配当年次を「1・2後」から「1後」へ変更。
- ・非行犯罪臨床心理学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・ライフコース論は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・ジェンダー論は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・コミュニティ心理学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・メディアと社会は、教育効果の観点から、配当年次を「3・4前」から「3前」へ変更。
- ・人生課題と法律は、教育効果の観点から、配当年次を「3・4後」から「3後」へ変更。
- ・身体科学の基礎は、教育効果の観点から、配当年次を「1・2後」から「1後」へ変更。
- ・心理学研究法Bは、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・社会学の理論と方法は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「2前」へ変更。
- ・心理学実験基礎演習Ⅰは、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2前」へ変更。
- ・心理学実験基礎演習Ⅱは、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・社会学基礎演習Ⅰは、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2前」へ変更。
- ・社会学基礎演習Ⅱは、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・身体科学実験基礎演習は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・社会調査法Bは、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前後」から「2前後」へ変更。
- ・社会調査法Cは、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2前」へ変更。
- ・社会統計学Ⅰは、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前後」から「3前後」へ変更。
- ・社会統計学Ⅱは、教育効果の観点から、配当年次を「3・4前」から「3前」へ変更。
- ・社会調査実習は、教育効果の観点から、配当年次を「3・4通」から「3通」へ変更。
- ・生命科学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2前」へ変更。
- ・身体活動の科学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2前」へ変更。
- ・脳と心は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・基礎心理学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2前」へ変更。
- ・心の認知科学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2前」へ変更。
- ・生涯発達心理学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2前」へ変更。
- ・動物と人間の心理学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・社会心理学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・コミュニケーション論は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・コミュニケーションの心理学は、教育効果の観点から、配当年次を「1・2後」から「1後」へ変更。
- ・現代社会論は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・家族の社会学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「2前」へ変更。
- ・生活環境の社会学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2前」へ変更。
- ・都市と地域の社会学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・職場の社会学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・人口と社会は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2前」へ変更。
- ・情報と社会は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2前」へ変更。
- ・出版文化論は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・人間科学特別研究Bは、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・基礎ゼミナールⅠ、基礎ゼミナールⅡは、教育効果の観点から、担当者を「田中俊之」を追加。
- ・心理学の基礎Bは、休職のため担当者を「柳田多美」から「廣川進」へ変更。
- ・心理学実験基礎演習Ⅰは教育効果の観点から、担当者を「山本健太郎」から「山本浩輔」へ、「小林恵」から「野口紗生」へ変更。

【平成30年度】

・「ドイツ語会話」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、重野純子から伊藤社に変更。
 ・「ドイツ語会話Ⅱ」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、重野純子から伊藤社に変更。
 ・「文章技法B」の兼任教員等の配置を鈴木治子から春日美穂に変更。
 ・「社会学の基礎A」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、張江洋直から渡辺彰規に変更。
 ・「心理学の基礎A」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、大西真美から長谷川智子に変更。
 ・「心理学の基礎B」の専任教員等の配置を、休職を理由として、柳田多美から長谷川智子に変更。
 ・「コミュニティ心理学」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、廣川進から隅谷理子に変更。
 ・「質的社会調査」の科目を、教育効果の観点から、追加。
 ・「老いの社会学」の科目を、教育効果の観点から、追加し、天田城介を追加。
 ・「文化の探究D」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2前後」から「1・2後」に変更。
 ・「文化の探究G」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2後」から「1・2前後」に変更。
 ・「社会の探究B」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2後」から「1・2前後」に変更。
 ・「自然の探究E」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2前後」から「1・2前」に変更。
 ・「基礎技法A-3」の配当年次を、教育効果の観点から、「2前」から「2前後」に変更。
 ・「基礎技法A-4」の配当年次を、教育効果の観点から、「2後」から「2前後」に変更。
 ・「基礎社会Ⅱ」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2前」から「1・2後」に変更。
 ・「社会学の基礎」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1前」に変更。
 ・「心理学の基礎A」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1前」に変更。
 ・「心理学の基礎B」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1前」に変更。
 ・「心理学研究法A」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1後」に変更。
 ・「心理学研究法B」の配当年次を、教育効果の観点から、「2後」から「2前」に変更。
 ・「社会統計学Ⅰ」の配当年次を、教育効果の観点から、「3前後」から「3後」に変更。
 ・「発達達と運動」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4前」から「3前」に変更。
 ・「認知社会心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
 ・「感情心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4前」から「3前」に変更。
 ・「親と子の発達心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
 ・「健康心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4前」から「3前」に変更。
 ・「仕事の社会学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
 ・「文化の社会学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
 ・「社会問題論」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3前」に変更。
 ・「人間科学特別研究A」の配当年次を、教育効果の観点から、「2・3前」から「2後」に変更。
 ・「基礎技法A-4」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、井関龍太から井出裕久に変更、吉田俊弘、谷田林士、荒生弘史を追加。
 ・「基礎ゼミナールⅠ」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、張江洋直を追加。
 ・「基礎技法A-1」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、荒川康、吉田俊弘を追加。
 ・「文化の探究G」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、勝野隆広から三浦周に変更。
 ・「文化の探究H」の専任教員等の配置を、退職を理由として、曾根宣雄から大橋雄人に変更。
 ・「文化の探究Ⅰ」の専任教員等の配置を、退職を理由として、山内明美から河野亮仙に変更。
 ・「地域連携・貢献論」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山内明美から柳田好史に、神田光一から小花唯男に変更。
 ・「基礎国語B」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、近藤（木村）裕子から本間美奈子に変更。
 ・「日本文化研修」の専任教員等の配置を、退職を理由として、多田考文から大野純子に変更。
 ・「社会の探究Ⅰ」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、高橋正弘から日下田岳史に変更。
 ・「基礎技法B-1」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、齋藤知明から北林茉莉代に変更。
 ・「心理学実験基礎演習Ⅱ」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山本浩輔から上田大志に、蓮尾絵美から野口紗生に変更。
 ・「健康心理学」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、宇佐美尋子から塚田知香に変更。
 ・「動物と人間の心理学」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、池田明子から花塚優貴に変更。
 ・「文化の探究D」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、椎名一雄から名和清隆に変更。
 ・「英語3」、「英語4」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、シェリーピアーズからピーターアニョンに変更。
 ・「社会の探究C」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、松崎泰弘から大澤昇に変更。
 ・「世界の言語（ドイツ語）1」、「世界の言語（ドイツ語）2」、「世界の言語（ドイツ語）4」、「ドイツ語会話Ⅰ」、「ドイツ語会話Ⅱ」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、重野純子から伊藤社に変更。
 ・「世界の言語（中国語）3」、「世界の言語（中国語）4」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、清水浩子から牛黎濤に変更。
 ・「世界の言語（フランス語）1」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、セシルブルーからバルコランタンジャンに変更。
 ・「心理学実験基礎演習Ⅰ」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山本浩輔から野口紗生に変更。
 ・「社会学の基礎」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山本浩輔から野口紗生に変更。

(注) ・ 変更内容（配当年次の変更，専任教員等の配置の変更，授業科目名の変更，新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には，授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度，平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度，平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
19 科目	146 科目	0 科目	165 科目	19 科目 [0]	150 科目 [4]	0 科目 [0]	169 科目 [4]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに，[] 内に，設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{165} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校舎敷地のうち、 21,135.55㎡は(学)佛 教教育学園から貸与 [貸与期間] H28.4.1から20年間			
	校舎敷地	36,416㎡	0㎡	0㎡	36,416㎡				
	運動場用地	31,429㎡	0㎡	0㎡	31,429㎡				
	小 計	67,844㎡	0㎡	0㎡	67,844㎡				
	そ の 他	5,036㎡	0㎡	0㎡	5,036㎡				
合 計	72,880㎡	0㎡	0㎡	72,880㎡					
(2) 校 舎	専 用	4,647㎡ 47,717㎡ 46,878㎡ (47,717㎡ 46,878㎡)	0㎡	0㎡	46,471㎡ 47,717㎡ 46,878㎡ (47,717㎡ 46,878㎡)	教室等の用途変更のため(29) 校舎解体のため(30)			
	共 用		0㎡	0㎡					
(3) 教 室 等	講 義 室	77室 76室 78室 80室	演 習 室 51室 66室 64室 49室	実験実習室 18室 23室 26室	情報処理学習施設 4室 (補助職員 1人)	語学学習施設 0室 (補助職員 0人)	大学生全体 教室等の用途変更のため(28) 教室等の用途変更のため(29) 教室等の用途変更のため(30)		
	新設学部等の名称	室 数							
(4) 専任教員研究室	心理社会学部 人間科学科			14 16 11	室 室 室	教室等の用途変更のため(28) 教室等の用途変更のため(29)			
	心理社会学部 臨床心理学科			13 14 12	室 室 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	電子ジャーナル、視聴覚資料は、大学全体で共用 利用実績に基づく受け入れ計画の変更(28) 利用実績に基づく受け入れ計画の変更(29) 利用実績に基づく受け入れ計画の変更(30)	
	人間科学科	8,473 [2,016] 8,061 [-1,934] 7,822 [-1,896] 7,874 [-1,815] 8,143 [1,932] (7,746 [-1,853]) (7,367 [-1,770]) (7,211 [-1,692])	44 [15]	28 [12]	20,232	0	0		
	臨床心理学科	12,144 [3,319] 11,513 [-3,227] 11,683 [-3,237] 11,634 [-3,270] (11,763 [3,261]) (10,957 [-3,137]) (11,353 [-3,184]) (10,836 [-3,105])	163 [40]	28 [12]	20,232	0	0		
	計	19,336 [5,123] 19,508 [-5,085] (18,314 [4,907]) (18,047 [-4,797])	207 [55]	28 [12]	20,232	0	0		
			(207 [55])	(23 [7])	(20,221)	(0)	(0)		
(6) 図 書 館	面 積	観 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体			
	5,656㎡	426		688,167					
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体			
	1,313㎡	野球場・テニスコート等							
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開 設 年 度	完 成 年 度	区 分	開 設 前 年 度	開 設 年 度	完 成 年 度	共同研究費等は大学全体 ※学生納付金は上から、心理社会学部人間科学科、心理社会学部臨床心理学科	
	教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	7,295千円	7,300千円	7,300千円		
	共同研究費等	11,000千円	11,000千円	設備購入費	3,203千円	3,250千円	3,250千円		
	学生1人当り納付金	第1年次 1,165千円	第2年次 965千円	第3年次 965千円	第4年次 965千円	第5年次 —千円	第6年次 —千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金、寄付金(設立宗派・同窓会・寺院関係者)、手数料(入学検定料等)、資産運用収入等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	〇〇大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入定 学員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
仏教学部						1.12		東京都豊島区西巢鴨 三丁目20番1号	
仏教学科	4	100	3年次 25	450	学士（仏教学）	1.12	平成22年度		
人間学部						1.13			
仏教学科	4	—	—	—	学士（仏教学）	—	平成5年度		平成22年より学生募集停止
社会福祉学科	4	80	—	320	学士（社会福祉学）	1.1	平成5年度		
人間環境学科	4	55	—	225	学士（人間環境学）	1.1	平成23年度		平成28年度入学定員減（△5人）
臨床心理学科	4	—	3年次 5	—	学士（臨床心理学）	—	平成21年度		平成28年より学生募集停止
人間科学科	4	—	3年次 3	—	学士（人間科学）	—	平成12年度		平成28年より学生募集停止
教育人間学科	4	60	3年次 3	251	学士（教育人間学）	1.16	平成23年度		平成28年度入学定員減（△5人）
心理社会学部						1.1			
人間科学科	4	120	—	363	学士（人間科学）	1.11	平成28年度		
臨床心理学科	4	110	—	335	学士（臨床心理学）	1.1	平成28年度		
文学部						1.13			
表現文化学科	4	—	—	—	学士（表現文化）	—	平成15年度		平成22年より学生募集停止
人文学科	4	65	3年次 3	281	学士（人文学）	1.07	平成22年度		平成25年度入学定員増（40人） 平成27年度入学定員減（△70人）
日本文学科	4	70	—	280	学士（日本文学）	1.1	平成27年度		平成27年度設置70人
歴史学科	4	160	3年次 3	646	学士（歴史学）	1.17	平成15年度		平成24年度入学定員増（25人）
表現学部						1.16			
表現文化学科	4	205	3年次 3	811	学士（表現文化）	1.16	平成22年度		
地域創生学部						0.93			
地域創生学科	4	100	—	300	学士（経済学）	0.93	平成28年度		平成28年度設置100人

仏教学研究科								東京都豊島区西巢鴨 三丁目20番1号
仏教学専攻								
博士前期課程	2	30	—	60	修士（仏教学）	0.71	平成13年度	
博士後期課程	3	7	—	21	博士（仏教学）	0.76	平成13年度	
人間学研究科								
社会福祉学専攻								
修士課程	2	5	—	10	修士（社会福祉学）	0.50	平成13年度	
臨床心理学専攻								
修士課程	2	18	—	36	修士（臨床心理学）	1	平成13年度	
人間科学専攻								
修士課程	2	3	—	6	修士（人間科学）	0.33	平成13年度	
福祉・臨床心理学専攻								
博士後期課程	3	3	—	9	博士（人間学）	0.66	平成13年度	
文学研究科								
宗教学専攻								
博士前期課程	2	5	—	10	修士（文学）	0.70	昭和27年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.66	昭和32年度	
史学専攻								
博士前期課程	2	10	—	20	修士（文学）	0.80	昭和54年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.66	昭和54年度	
国文学専攻								
博士前期課程	2	3	—	6	修士（文学）	0.16	昭和27年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.16	昭和32年度	
比較文化専攻								
博士前期課程	2	3	—	6	修士（文学）	0.83	平成9年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.16	平成11年度	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については，必ず記入するとともに，下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<心理社会学部 人間科学科>

(1)―① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	イデ ヒロヒサ 井出 裕久 (60) <平成28年4月>
		基礎技法A-2 人間科学の基礎 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 社会調査法C 職場の社会学 仕事の社会学 人間科学特別研究B 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文 卒業研究
専	教授	ウチダ エイジ 内田 英二 (53) <平成28年4月>
		自然の探究B 自然の探究C 基礎ゼミナールⅡ 身体科学の基礎 身体科学実験基礎演習 身体活動の科学 発育発達と運動 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文
専	教授	オオノ ミチオ 大野 道夫 (60) <平成28年4月>
		文化の探究F 基礎技法A-1 心理社会研究入門 基礎ゼミナールⅠ 社会調査実習 文化の社会学 青年期とアイデンティティ 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	イデ ヒロヒサ 井出 裕久 (60) <平成28年4月>
		基礎技法A-2 人間科学の基礎 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 社会調査法C 職場の社会学 仕事の社会学 人間科学特別研究B 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文 卒業研究
専	教授	ウチダ エイジ 内田 英二 (53) <平成28年4月>
		自然の探究B 自然の探究C 基礎ゼミナールⅡ 身体科学の基礎 身体科学実験基礎演習 身体活動の科学 発育発達と運動 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文
専	教授	オオノ ミチオ 大野 道夫 (60) <平成28年4月>
		基礎技法A-1 心理社会研究入門 基礎ゼミナールⅠ 社会調査実習 文化の社会学 青年期とアイデンティティ 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	イデ ヒロヒサ 井出 裕久 (61) <平成28年4月>
		人間科学の基礎 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 社会調査法C 職場の社会学 仕事の社会学 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文
専	教授	ウチダ エイジ 内田 英二 (54) <平成28年4月>
		自然の探究B 自然の探究C 基礎ゼミナールⅡ 身体科学の基礎 身体科学実験基礎演習 身体活動の科学 発育発達と運動 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文
専	教授	オオノ ミチオ 大野 道夫 (61) <平成28年4月>
		基礎技法A-1 心理社会研究入門 基礎ゼミナールⅠ 社会調査実習 文化の社会学 青年期とアイデンティティ 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	イデ ヒロヒサ 井出 裕久 (62) <平成28年4月>
		基礎技法A-4 人間科学の基礎 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 社会調査法C 職場の社会学 仕事の社会学 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文
専	教授	ウチダ エイジ 内田 英二 (55) <平成28年4月>
		自然の探究B 自然の探究C 基礎ゼミナールⅡ 身体科学の基礎 身体科学実験基礎演習 身体活動の科学 発育発達と運動 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文
専	教授	オオノ ミチオ 大野 道夫 (62) <平成28年4月>
		基礎技法A-1 心理社会研究入門 基礎ゼミナールⅠ 社会調査実習 文化の社会学 青年期とアイデンティティ 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	ハセガワ トモコ 長谷川 智子 (49) <平成28年4月>	専	教授	ハセガワ トモコ 長谷川 智子 (49) <平成28年4月>	専	教授	ハセガワ トモコ 長谷川 智子 (50) <平成28年4月>	専	教授	ハセガワ トモコ 長谷川 智子 (51) <平成28年4月>
		基礎ゼミナールⅡ 心理学の基礎A 心理学の基礎B 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ 生涯発達心理学 親と子の発達心理学 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文			基礎ゼミナールⅡ 心理学の基礎A 心理学の基礎B 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ 生涯発達心理学 親と子の発達心理学 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文			基礎ゼミナールⅡ 心理学の基礎A 心理学の基礎B 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ 生涯発達心理学 親と子の発達心理学 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文			基礎ゼミナールⅡ 心理学の基礎A 心理学の基礎B 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ 生涯発達心理学 親と子の発達心理学 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文
専	教授	サワグチ ケイイチ 澤口 恵一 (45) <平成28年4月>	専	教授	サワグチ ケイイチ 澤口 恵一 (45) <平成28年4月>	専	教授	サワグチ ケイイチ 澤口 恵一 (46) <平成28年4月>	専	教授	サワグチ ケイイチ 澤口 恵一 (47) <平成28年4月>
		基礎ゼミナールⅠ 社会統計学Ⅰ 社会統計学Ⅱ 社会調査実習 家族の社会学 ライフコース論 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文			基礎ゼミナールⅠ 社会統計学Ⅰ 社会統計学Ⅱ 社会調査実習 家族の社会学 ライフコース論 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文			基礎ゼミナールⅠ 社会統計学Ⅰ 社会統計学Ⅱ 社会調査実習 家族の社会学 ライフコース論 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文			基礎ゼミナールⅠ 社会統計学Ⅰ 社会統計学Ⅱ 社会調査実習 家族の社会学 ライフコース論 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文
専	教授	ハリエ ヒロナオ 張江 洋直 (62) <平成28年4月>	専	教授	ハリエ ヒロナオ 張江 洋直 (62) <平成28年4月>	専	教授	ハリエ ヒロナオ 張江 洋直 (63) <平成28年4月>	専	教授	ハリエ ヒロナオ 張江 洋直 (64) <平成28年4月>
		基礎技法A-2 社会学の基礎A 社会学の基礎B 基礎ゼミナールⅡ 社会学の理論と方法 社会学基礎演習Ⅰ 現代社会論 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文			社会学の基礎A 社会学の基礎B 基礎ゼミナールⅡ 社会学の理論と方法 社会学基礎演習Ⅰ 現代社会論 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文			社会学の基礎A 社会学の基礎B 基礎ゼミナールⅡ 社会学の理論と方法 社会学基礎演習Ⅰ 現代社会論 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文			社会学の基礎A 社会学の基礎B 基礎ゼミナールⅡ 社会学の理論と方法 社会学基礎演習Ⅰ 現代社会論 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	イマムラ シゲオ 今村 成夫 (55) <平成28年4月>
		基礎ゼミナールⅡ 情報と社会 出版文化論 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文
専	教授	ヨシダ トシヒロ 吉田 俊弘 (60) <平成28年4月>
		基礎社会Ⅰ 基礎社会Ⅱ 基礎社会Ⅲ 基礎社会Ⅳ
専	准教授	アラカワ ヤスシ 荒川 康 (48) <平成28年4月>
		基礎技法A-1 基礎ゼミナールⅠ 社会調査法A 社会学基礎演習Ⅱ 社会調査実習 生活環境の社会学 都市と地域の社会学 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文
専	准教授	タニダ シゲヒト 谷田 林士 (41) <平成28年4月>
		基礎技法A-1 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理学研究法B 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ 社会心理学 コミュニケーションの心理学 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	イマムラ シゲオ 今村 成夫 (55) <平成28年4月>
		基礎ゼミナールⅡ 情報と社会 出版文化論 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文
専	教授	ヨシダ トシヒロ 吉田 俊弘 (60) <平成28年4月>
		基礎社会Ⅰ 基礎社会Ⅱ 基礎社会Ⅲ 基礎社会Ⅳ 基礎技法A-2 基礎技法A-3
専	准教授	アラカワ ヤスシ 荒川 康 (48) <平成28年4月>
		基礎ゼミナールⅠ 社会調査法A 社会学基礎演習Ⅱ 社会調査実習 生活環境の社会学 都市と地域の社会学 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文
専	准教授	タニダ シゲヒト 谷田 林士 (41) <平成28年4月>
		基礎技法A-1 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理学研究法B 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ 社会心理学 コミュニケーションの心理学 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	イマムラ シゲオ 今村 成夫 (55) <平成28年4月>
		基礎ゼミナールⅡ 情報と社会 出版文化論 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文
専	教授	ヨシダ トシヒロ 吉田 俊弘 (61) <平成28年4月>
		基礎社会Ⅰ 基礎社会Ⅱ 基礎社会Ⅲ 基礎社会Ⅳ 基礎技法A-2 基礎技法A-3
専	准教授	アラカワ ヤスシ 荒川 康 (49) <平成28年4月>
		基礎ゼミナールⅠ 社会調査法A 社会学基礎演習Ⅱ 社会調査実習 生活環境の社会学 都市と地域の社会学 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文
専	准教授	タニダ シゲヒト 谷田 林士 (42) <平成28年4月>
		基礎技法A-1 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理学研究法B 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ 社会心理学 コミュニケーションの心理学 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	イマムラ シゲオ 今村 成夫 (56) <平成29年4月>
		基礎ゼミナールⅡ 情報と社会 出版文化論 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文
専	教授	ヨシダ トシヒロ 吉田 俊弘 (62) <平成28年4月>
		基礎社会Ⅰ 基礎社会Ⅱ 基礎社会Ⅲ 基礎社会Ⅳ 基礎技法A-1 基礎技法A-4
専	准教授	アラカワ ヤスシ 荒川 康 (50) <平成28年4月>
		基礎技法A-1 基礎ゼミナールⅠ 社会調査法A 社会学基礎演習Ⅱ 社会調査実習 生活環境の社会学 都市と地域の社会学 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 卒業論文
専	准教授	タニダ シゲヒト 谷田 林士 (43) <平成28年4月>
		基礎技法A-1 基礎技法A-4 基礎ゼミナールⅡ 心理学研究法B 心理学研究法B 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ 社会心理学 コミュニケーションの心理学 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	アラオ ヒロシ 荒生 弘史 (44) <平成28年4月>
		基礎技法A-2 基礎ゼミナール I 心理学実験基礎演習 I 心理学実験基礎演習 II 基礎心理学 認知社会心理学 感情心理学 人間科学専門演習 I 人間科学専門演習 II 人間科学応用演習 I 人間科学応用演習 II 卒業論文
専	准教授	ハタケヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (59) <平成28年4月>
		基礎数学 I 基礎数学 II 基礎数学 III 基礎数学 IV

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	アラオ ヒロシ 荒生 弘史 (44) <平成28年4月>
		基礎ゼミナール I 心理学実験基礎演習 I 心理学実験基礎演習 II 基礎心理学 認知社会心理学 感情心理学 人間科学専門演習 I 人間科学専門演習 II 人間科学応用演習 I 人間科学応用演習 II 卒業論文
専	准教授	ハタケヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (59) <平成28年4月>
		基礎数学 I 基礎数学 II 基礎数学 III 基礎数学 IV 基礎技法A-2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	アラオ ヒロシ 荒生 弘史 (45) <平成28年4月>
		基礎ゼミナール I 心理学実験基礎演習 I 心理学実験基礎演習 II 基礎心理学 認知社会心理学 感情心理学 人間科学専門演習 I 人間科学専門演習 II 人間科学応用演習 I 人間科学応用演習 II 卒業論文
専	准教授	ハタケヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (60) <平成28年4月>
		基礎数学 I 基礎数学 II 基礎数学 III 基礎数学 IV 基礎技法A-2 基礎技法A-3

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	アラオ ヒロシ 荒生 弘史 (46) <平成28年4月>
		基礎技法A-4 基礎ゼミナール I 心理学実験基礎演習 I 心理学実験基礎演習 II 基礎心理学 認知社会心理学 感情心理学 人間科学専門演習 I 人間科学専門演習 II 人間科学応用演習 I 人間科学応用演習 II 卒業論文
専	准教授	ハタケヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (61) <平成28年4月>
		基礎数学 I 基礎数学 II 基礎数学 III 基礎数学 IV 基礎技法A-2 基礎技法A-3

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	タヤ シュウイチロウ 田谷 修一郎 (39) <平成28年4月>
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理学研究法A 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ 心の認知科学 人間科学特別研究A 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文
専	講師	サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (32) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (32) <平成28年4月>
		基礎技法A-1 基礎技法B-1 基礎技法B-2
専	講師	イセキ リュウタ 井関 龍太 (38) <平成28年4月>
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理学研究法A 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ 心の認知科学 人間科学特別研究A 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	イセキ リュウタ 井関 龍太 (39) <平成28年4月>
		基礎技法A-4 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理学研究法A 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ 心の認知科学 人間科学特別研究A 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	イセキ リュウタ 井関 龍太 (40) <平成28年4月>
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理学研究法A 心理学研究法C 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ 心の認知科学 人間科学特別研究A 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ 人間科学応用演習Ⅰ 人間科学応用演習Ⅱ 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	イトウ ナオフミ 伊藤 直文 (65) <平成29年4月>
		非行犯罪臨床心理学 人生課題と法律
兼任	教授	ヒロカワ ススム 廣川 進 (56) <平成28年4月>
		非行犯罪臨床心理学 人生課題と法律

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	イトウ ナオフミ 伊藤 直文 (65) <平成29年4月>
		非行犯罪臨床心理学 人生課題と法律
兼任	教授	ヒロカワ ススム 廣川 進 (56) <平成28年4月>
		心理社会研究入門 コミュニティ心理学 心理学の基礎B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	タナカ トシユキ 田中 俊之 (41) <平成29年4月>
		基礎技法A-1 基礎技法A-4 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ ジェンダー論 人間科学特別研究B
兼任	教授	イトウ ナオフミ 伊藤 直文 (66) <平成29年4月>
		非行犯罪臨床心理学 人生課題と法律
兼任	教授	ヒロカワ ススム 廣川 進 (57) <平成28年4月>
		心理社会研究入門 コミュニティ心理学 心理学の基礎B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	タナカ トシユキ 田中 俊之 (42) <平成29年4月>
		基礎技法A-1 基礎技法A-4 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ ジェンダー論 質的調査法 社会調査実習 人間科学専門演習Ⅰ 人間科学専門演習Ⅱ
兼任	教授	イトウ ナオフミ 伊藤 直文 (67) <平成29年4月>
		非行犯罪臨床心理学 人生課題と法律

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	イトウ ヨシコ 伊藤 淑子 (56) ＜平成28年4月＞
		文化の探究E
兼担	教授	オオバ アキラ 大場 朗 (62) ＜平成28年4月＞
		文化の探究E
兼担	教授	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (47) ＜平成28年4月＞
		社会の探究B
兼担	教授	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (54) ＜平成28年4月＞
		文化の探究D
兼担	教授	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (64) ＜平成28年4月＞
		文化の探究A
兼担	教授	シラキ タイチ 白木 太一 (56) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼担	教授	タカハシ シュウユウ 高橋 秀裕 (61) ＜平成28年4月＞
		自然の探究A
兼担	教授	ニシカゲ ヒロコ 西蔭 浩子 (67) ＜平成29年9月＞
		応用英語2
兼担	教授	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (50) ＜平成28年4月＞
		文化の探究B
兼担	教授	ハラ ヨシオ 原 芳生 (65) ＜平成28年4月＞
		自然の探究D
兼担	教授	オオツカ ノブオ 大塚 伸夫 (58) ＜平成28年4月＞
		日本文化研修

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	イトウ ヨシコ 伊藤 淑子 (56) ＜平成28年4月＞
		文化の探究E
兼担	教授	
兼担	教授	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (47) ＜平成28年4月＞
		社会の探究B
兼担	教授	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (54) ＜平成28年4月＞
		文化の探究D
兼担	教授	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (64) ＜平成28年4月＞
		文化の探究A
兼担	教授	シラキ タイチ 白木 太一 (56) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼担	教授	タカハシ シュウユウ 高橋 秀裕 (61) ＜平成28年4月＞
		自然の探究A
兼担	教授	ニシカゲ ヒロコ 西蔭 浩子 (67) ＜平成29年9月＞
		応用英語2
兼担	教授	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (50) ＜平成28年4月＞
		文化の探究B
兼担	教授	ハラ ヨシオ 原 芳生 (65) ＜平成28年4月＞
		自然の探究D
兼担	教授	オオツカ ノブオ 大塚 伸夫 (58) ＜平成28年4月＞
		日本文化研修

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	イトウ ヨシコ 伊藤 淑子 (57) ＜平成28年4月＞
		文化の探究E
兼担	教授	
兼担	教授	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (48) ＜平成28年4月＞
		社会の探究B
兼担	教授	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (55) ＜平成28年4月＞
		文化の探究D
兼担	教授	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (65) ＜平成28年4月＞
		文化の探究A
兼担	教授	シラキ タイチ 白木 太一 (57) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼担	教授	
兼担	教授	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (50) ＜平成28年4月＞
		文化の探究B
兼担	教授	ハラ ヨシオ 原 芳生 (65) ＜平成28年4月＞
		自然の探究D
兼担	教授	

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	イトウ ヨシコ 伊藤 淑子 (58) ＜平成28年4月＞
		文化の探究E
兼担	教授	
兼担	教授	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (49) ＜平成28年4月＞
		社会の探究B
兼担	教授	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (56) ＜平成28年4月＞
		文化の探究D
兼担	教授	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (66) ＜平成28年4月＞
		文化の探究A
兼担	教授	シラキ タイチ 白木 太一 (58) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼担	教授	
兼担	教授	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (51) ＜平成28年4月＞
		文化の探究B
兼担	教授	ハラ ヨシオ 原 芳生 (66) ＜平成28年4月＞
		自然の探究D
兼担	教授	

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	モリ ハルヒコ 森 晴彦 (57) <平成29年9月>
		技法B(自己アピール)
兼任	准教授	ヤナギタ タミ 柳田(中島) 多美 (41) <平成28年4月>
		心理学の基礎B
兼任	准教授	ウスキ エツオ 臼木 悦生 (50) <平成28年4月>
		地域連携貢献論
兼任	准教授	ウメザワ アユミ 梅澤 亜由美 (46) <平成28年4月>
		文化の探究F
兼任	准教授	カツノ リュウコウ 勝野 隆広 (55) <平成28年4月>
		文化の探究G
兼任	准教授	キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (56) <平成28年4月>
		文化の探究H
兼任	准教授	クボタ シンイチ 窪田 新一 (61) <平成28年4月>
		社会の探究I
兼任	准教授	ソネ ノブオ 曾根 宣雄 (51) <平成28年4月>
		文化の探究H
兼任	准教授	イタニ トモミ 井澗 知美 (50) <平成28年4月>
		社会の探究A 心理学の基礎B

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	モリ ハルヒコ 森 晴彦 (57) <平成29年9月>
		技法B(自己アピール)
兼任	准教授	ヤナギタ タミ 柳田(中島) 多美 (41) <平成28年4月>
		心理学の基礎B
兼任	准教授	ウスキ エツオ 臼木 悦生 (50) <平成28年4月>
		地域連携・貢献論
兼任	准教授	ウメザワ アユミ 梅澤 亜由美 (46) <平成28年4月>
		文化の探究F
兼任	准教授	カツノ リュウコウ 勝野 隆広 (55) <平成28年4月>
		文化の探究G
兼任	准教授	キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (56) <平成28年4月>
		文化の探究H
兼任	教授	クボタ シンイチ 窪田 新一 (61) <平成28年4月>
		社会の探究I
兼任	准教授	ソネ ノブオ 曾根 宣雄 (51) <平成28年4月>
		文化の探究H
兼任	准教授	イタニ トモミ 井澗 知美 (50) <平成28年4月>
		社会の探究A 心理学の基礎B

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	モリ ハルヒコ 森 晴彦 (57) <平成29年9月>
		技法B(自己アピール)
兼任	准教授	ヤナギタ タミ 柳田(中島) 多美 (41) <平成28年4月>
		心理学の基礎B
兼任	准教授	ウスキ エツオ 臼木 悦生 (50) <平成28年4月>
		地域連携・貢献論
兼任	准教授	ウメザワ アユミ 梅澤 亜由美 (46) <平成28年4月>
		文化の探究F
兼任	教授	カツノ リュウコウ 勝野 隆広 (56) <平成28年4月>
		文化の探究G
兼任	准教授	キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (56) <平成28年4月>
		文化の探究H
兼任	教授	クボタ シンイチ 窪田 新一 (61) <平成28年4月>
		社会の探究I
兼任	准教授	ソネ ノブオ 曾根 宣雄 (51) <平成28年4月>
		文化の探究H
兼任	准教授	イタニ トモミ 井澗 知美 (50) <平成28年4月>
		社会の探究A 心理学の基礎B

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	モリ ハルヒコ 森 晴彦 (58) <平成29年9月>
		技法B(自己アピール)
兼任	准教授	ヤナギタ タミ 柳田(中島) 多美 (41) <平成28年4月>
		心理学の基礎B
兼任	准教授	ウスキ エツオ 臼木 悦生 (50) <平成28年4月>
		地域連携・貢献論
兼任	准教授	ウメザワ アユミ 梅澤 亜由美 (46) <平成28年4月>
		文化の探究F
兼任	教授	カツノ リュウコウ 勝野 隆広 (56) <平成28年4月>
		文化の探究G
兼任	准教授	キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (56) <平成28年4月>
		文化の探究H
兼任	教授	クボタ シンイチ 窪田 新一 (61) <平成28年4月>
		社会の探究I
兼任	准教授	ソネ ノブオ 曾根 宣雄 (51) <平成28年4月>
		文化の探究H
兼任	准教授	イタニ トモミ 井澗 知美 (51) <平成28年4月>
		社会の探究A

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	フシキ カオリ 伏木 香織 (44) <平成28年4月>
		文化の探究I
兼担	准教授	ヤマウチ アケミ 山内 明美 (40) <平成28年4月>
		文化の探究I 地域連携貢献論
兼担	准教授	ヤマダ ジュンジ 山田 潤治 (45) <平成28年4月>
		英語1 英語2 英語3 英語4
兼担	講師	オオニシ マミ 大西 真美 (36) <平成28年4月>
		心理学の基礎A パーソナリティ心理学
兼担	講師	カスガ ミホ 春日(清水) 美穂 (37) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	フシキ カオリ 伏木 香織 (44) <平成28年4月>
		文化の探究I
兼担	准教授	ヤマウチ アケミ 山内 明美 (40) <平成28年4月>
		文化の探究I 地域連携・貢献論
兼担	准教授	ヤマダ ジュンジ 山田 潤治 (45) <平成28年4月>
		英語1 英語2
兼担	講師	オオニシ マミ 大西 真美 (36) <平成28年4月>
		心理学の基礎A パーソナリティ心理学
兼担	講師	カスガ ミホ 春日(清水) 美穂 (37) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	ヤマウチ アケミ 山内 明美 (40) <平成28年4月>
		文化の探究I 地域連携・貢献論
兼担	講師	オオニシ マミ 大西 真美 (37) <平成28年4月>
		心理学の基礎A パーソナリティ心理学
兼担	講師	カスガ ミホ 春日(清水) 美穂 (38) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 文化の探究F

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	講師	オオニシ マミ 大西 真美 (38) <平成28年4月>
		パーソナリティ心理学
兼担	講師	カスガ ミホ 春日(清水) 美穂 (39) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 文化の探究F

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	コンドウ ヒロコ 近藤(木村)裕子 (46) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼任	講師	タカハシ ワカギ 高橋 若木 (36) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼任	講師	ナカガワ ジンキ 中川 仁喜 (38) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼任	講師	ユイ キョウコ 由井(荻原)恭子 (44) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 基礎国語B 技法A(論理力)
兼任	講師	オオノ ジュンコ 大野 純子 (61) ＜平成28年4月＞
		日本語研究A 日本語研究B 日本語研究C 日本語研究D 日本語研究E 日本語研究F 日本語研究G 日本語研究H 日本語研究I
兼任	講師	カワマタ トモミチ 川俣 智路 (36) ＜平成28年4月＞
		心理学研究法A
兼任	講師	ヒゲタ タケン 日下田 岳史 (34) ＜平成28年4月＞
		自然の探究A

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	コンドウ ヒロコ 近藤(木村)裕子 (46) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼任	講師	ナカガワ ジンキ 中川 仁喜 (38) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼任	講師	ユイ キョウコ 由井(荻原)恭子 (44) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 基礎国語B 技法A(論理力) 文化の探究E
兼任	講師	オオノ ジュンコ 大野 純子 (61) ＜平成28年4月＞
		日本語研究A 日本語研究B 日本語研究C 日本語研究D 日本語研究E 日本語研究F 日本語研究G 日本語研究H 日本語研究I
兼任	講師	カワマタ トモミチ 川俣 智路 (36) ＜平成28年4月＞
		心理学研究法A
兼任	講師	ヒゲタ タケン 日下田 岳史 (34) ＜平成28年4月＞
		自然の探究A 基礎技法A-2 基礎技法A-3
兼任	教授	タカハシ マサヒロ 高橋 正弘 (47) ＜平成28年4月＞
		社会の探究I
兼任	准教授	カンダツ テジュン 神達 知純 (46) ＜平成28年4月＞
		文化の探究F

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	コンドウ ヒロコ 近藤(木村)裕子 (47) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 基礎国語B
兼任	講師	ナカガワ ジンキ 中川 仁喜 (39) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼任	講師	ユイ キョウコ 由井(荻原)恭子 (45) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 技法A(論理力) 文化の探究E
兼任	講師	オオノ ジュンコ 大野 純子 (62) ＜平成28年4月＞
		日本語研究A 日本語研究B 日本語研究C 日本語研究D 日本語研究E 日本語研究F 日本語研究G 日本語研究H 日本語研究I
兼任	講師	ヒゲタ タケン 日下田 岳史 (35) ＜平成28年4月＞
		自然の探究A 基礎技法A-3
兼任	教授	タカハシ マサヒロ 高橋 正弘 (47) ＜平成28年4月＞
		社会の探究I

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	コンドウ ヒロコ 近藤(木村)裕子 (48) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼任	講師	ナカガワ ジンキ 中川 仁喜 (39) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼任	講師	ユイ キョウコ 由井(荻原)恭子 (45) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 技法A(論理力) 文化の探究E
兼任	講師	オオノ ジュンコ 大野 純子 (63) ＜平成28年4月＞
		日本語研究A 日本語研究B 日本語研究C 日本語研究D 日本語研究E 日本語研究F 日本語研究G 日本語研究H 日本語研究I 日本文化研修
兼任	講師	ヒゲタ タケン 日下田 岳史 (36) ＜平成28年4月＞
		自然の探究A 社会の探究I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	シバタ コウジュン 柴田 康順 (32) <平成28年4月> 心理学の基礎A 心理学研究法A
兼任	講師	コバヤシ メグミ 小林 恵 (32) <平成29年4月> 心理学実験基礎演習 Ⅰ 心理学実験基礎演習 Ⅱ
兼任	講師	ウエダ ヒロシ 上田 大志 (33) <平成29年4月> 心理学実験基礎演習 Ⅰ 心理学実験基礎演習 Ⅱ
兼任	講師	ヤマモト ケンタロウ 山本 健太郎 (31) <平成29年4月> 心理学実験基礎演習 Ⅰ 心理学実験基礎演習 Ⅱ
兼任	講師	ナカオ ノブミ 中尾 暢見 (47) <平成29年4月> 社会調査法B
兼任	講師	ヤマノウチ コレヒト 山内 兄人 (68) <平成29年4月> 生命科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	シバタ コウジュン 柴田 康順 (32) <平成28年4月> 心理学の基礎A 心理学研究法A
兼任	講師	コバヤシ メグミ 小林 恵 (32) <平成29年4月> 心理学実験基礎演習 Ⅰ 心理学実験基礎演習 Ⅱ
兼任	講師	ウエダ ヒロシ 上田 大志 (33) <平成29年4月> 心理学実験基礎演習 Ⅰ 心理学実験基礎演習 Ⅱ
兼任	講師	ヤマモト ケンタロウ 山本 健太郎 (31) <平成29年4月> 心理学実験基礎演習 Ⅰ 心理学実験基礎演習 Ⅱ
兼任	講師	ナカオ ノブミ 中尾 暢見 (47) <平成29年4月> 社会調査法B
兼任	講師	ヤマノウチ コレヒト 山内 兄人 (68) <平成29年4月> 生命科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (33) <平成28年4月> 基礎技法A-2 基礎技法B-1
兼任	准教授	アベ タカコ 阿部 貴子 (47) <平成28年4月> 文化の探究G
兼任	講師	ホシノ ソウ 星野 壮 (43) <平成29年4月> 文化の探究I
兼任	講師	シバタ コウジュン 柴田 康順 (33) <平成28年4月> 心理学の基礎A 心理学研究法A
兼任	講師	ウエダ ヒロシ 上田 大志 (34) <平成29年4月> 心理学実験基礎演習 Ⅰ
兼任	講師	ナカオ ノブミ 中尾 暢見 (48) <平成29年4月> 社会調査法B
兼任	講師	ヤマノウチ コレヒト 山内 兄人 (69) <平成29年4月> 生命科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (34) <平成28年4月> 基礎技法A-2
兼任	准教授	アベ タカコ 阿部 貴子 (48) <平成28年4月> 文化の探究G
兼任	講師	ホシノ ソウ 星野 壮 (44) <平成29年4月> 文化の探究I
兼任	講師	ウエダ ヒロシ 上田 大志 (35) <平成29年4月> 心理学実験基礎演習 Ⅰ 心理学実験基礎演習 Ⅱ
兼任	講師	ナカオ ノブミ 中尾 暢見 (49) <平成29年4月> 社会調査法B
兼任	講師	ヤマノウチ コレヒト 山内 兄人 (69) <平成29年4月> 生命科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	ツノダ サトコ 津野田(相波) 聡子 (43) <平成29年9月>
		脳と心
兼任	講師	ウサミ ヒロコ 宇佐美 尋子 (36) <平成30年4月>
		健康心理学
兼任	講師	イケダ アキコ 池田 明子 (47) <平成29年9月>
		動物と人間の心理学
兼任	講師	オガタ ヤスノブ 尾形 泰伸 (42) <平成29年9月>
		コミュニケーション論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	ツノダ サトコ 津野田(相波) 聡子 (43) <平成29年9月>
		脳と心
兼任	講師	ウサミ ヒロコ 宇佐美 尋子 (36) <平成30年4月>
		健康心理学
兼任	講師	イケダ アキコ 池田 明子 (47) <平成29年9月>
		動物と人間の心理学
兼任	講師	オガタ ヤスノブ 尾形 泰伸 (42) <平成29年9月>
		コミュニケーション論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	ツノダ サトコ 津野田(相波) 聡子 (44) <平成29年9月>
		脳と心
兼任	講師	ウサミ ヒロコ 宇佐美 尋子 (37) <平成30年4月>
		健康心理学
兼任	講師	イケダ アキコ 池田 明子 (48) <平成29年9月>
		動物と人間の心理学
兼任	講師	オガタ ヤスノブ 尾形 泰伸 (43) <平成29年9月>
		コミュニケーション論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	ツノダ サトコ 津野田(相波) 聡子 (45) <平成29年9月>
		脳と心
兼任	講師	
兼任	講師	オガタ ヤスノブ 尾形 泰伸 (44) <平成29年9月>
		コミュニケーション論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
兼任	講師	タナカ トシユキ 田中 俊之 (42) <平成29年9月>
		ジェンダー論
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (61) <平成30年4月>
		メディアと社会
兼任	講師	コジマ カツヒサ 小島 克久 (50) <平成29年4月>
		人口と社会
兼任	講師	トマベチ シン 苔米地 伸 (49) <平成30年4月>
		社会問題論
兼任	講師	イナバ アキコ 稲葉 明子 (39) <平成28年4月>
		自然の探究C
兼任	講師	ウオオ ユキヒサ 魚尾 孝久 (67) <平成29年4月>
		文章技法A
兼任	講師	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (55) <平成28年4月>
		社会の探究C
兼任	講師	オカダ マサキ 岡田 理樹 (57) <平成28年4月>
		社会の探究H
兼任	講師	カセ アスカ 加瀬 明日香 (32) <平成28年4月>
		自然の探究G

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
兼任	講師	タナカ トシユキ 田中 俊之 (42) <平成29年9月>
		ジェンダー論
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (61) <平成30年4月>
		メディアと社会
兼任	講師	コジマ カツヒサ 小島 克久 (50) <平成29年4月>
		人口と社会
兼任	講師	トマベチ シン 苔米地 伸 (49) <平成30年4月>
		社会問題論
兼任	講師	イナバ アキコ 稲葉 明子 (39) <平成28年4月>
		自然の探究C
兼任	講師	ウオオ ユキヒサ 魚尾 孝久 (67) <平成29年4月>
		文章技法A
兼任	講師	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (55) <平成28年4月>
		社会の探究C
兼任	講師	オカダ マサキ 岡田 理樹 (57) <平成28年4月>
		社会の探究H
兼任	講師	カセ アスカ 加瀬 明日香 (32) <平成28年4月>
		自然の探究G

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (62) <平成30年4月>
		メディアと社会
兼任	講師	コジマ カツヒサ 小島 克久 (51) <平成29年4月>
		人口と社会
兼任	講師	トマベチ シン 苔米地 伸 (50) <平成30年4月>
		社会問題論
兼任	講師	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (56) <平成28年4月>
		社会の探究C
兼任	講師	オカダ マサキ 岡田 理樹 (58) <平成28年4月>
		社会の探究H
兼任	講師	カセ アスカ 加瀬 明日香 (33) <平成28年4月>
		自然の探究G

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (63) <平成30年4月>
		メディアと社会
兼任	講師	コジマ カツヒサ 小島 克久 (52) <平成29年4月>
		人口と社会
兼任	講師	トマベチ シン 苔米地 伸 (51) <平成30年4月>
		社会問題論
兼任	講師	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (57) <平成28年4月>
		社会の探究C
兼任	講師	オカダ マサキ 岡田 理樹 (59) <平成28年4月>
		社会の探究H
兼任	講師	カセ アスカ 加瀬 明日香 (33) <平成28年4月>
		自然の探究G

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (31) <平成28年4月>
		自然の探究E
兼任	講師	カナオ ミホ 金尾 美穂 (38) <平成28年4月>
		自然の探究H 自然の探究I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (31) <平成28年4月>
		自然の探究E
兼任	講師	カナオ ミホ 金尾 美穂 (38) <平成28年4月>
		自然の探究H 自然の探究I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (32) <平成28年4月>
		自然の探究E

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (33) <平成28年4月>
		自然の探究E

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (41) <平成28年4月>
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)3
兼任	講師	コバヤシ ジョウテン 小林 靖典 (53) <平成28年4月>
		文化の探究G
兼任	講師	サイトウ ダイスケ 齋藤 大輔 (40) <平成28年9月>
		情報処理A-2(ワード) 情報処理B-2(エクセル)
兼任	講師	サイトウ フユキ 斎藤 富由起 (49) <平成28年4月>
		社会の探究A 社会の探究B
兼任	講師	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (51) <平成28年4月>
		基礎国語A
兼任	講師	シイナ カズオ 椎名 一雄 (39) <平成28年4月>
		文化の探究D
兼任	講師	スズキ シンレイ 鈴木 晋怜 (55) <平成28年4月>
		社会の探究F
兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (60) <平成29年4月>
		文章技法A 文章技法B
兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (37) <平成28年4月>
		社会の探究G

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (41) <平成28年4月>
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)3
兼任	講師	
兼任	講師	サイトウ フユキ 斎藤 富由起 (49) <平成28年4月>
		社会の探究A 社会の探究B
兼任	講師	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (51) <平成28年4月>
		基礎国語A
兼任	講師	シイナ カズオ 椎名 一雄 (39) <平成28年4月>
		文化の探究D
兼任	講師	スズキ シンレイ 鈴木 晋怜 (55) <平成28年4月>
		社会の探究E 社会の探究F
兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (60) <平成29年4月>
		文章技法A 文章技法B
兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (37) <平成28年4月>
		社会の探究G

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (42) <平成28年4月>
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)3
兼任	講師	
兼任	講師	サイトウ フユキ 斎藤 富由起 (50) <平成28年4月>
		社会の探究A 社会の探究B
兼任	講師	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (52) <平成28年4月>
		基礎国語A
兼任	講師	シイナ カズオ 椎名 一雄 (40) <平成28年4月>
		文化の探究D
兼任	講師	スズキ シンレイ 鈴木 晋怜 (56) <平成28年4月>
		社会の探究E 社会の探究F
兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (61) <平成29年4月>
		文章技法B
兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (38) <平成28年4月>
		社会の探究G

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (43) <平成28年4月>
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)3
兼任	講師	
兼任	講師	サイトウ フユキ 斎藤 富由起 (51) <平成28年4月>
		社会の探究A 社会の探究B
兼任	講師	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (53) <平成28年4月>
		基礎国語A
兼任	講師	シイナ カズオ 椎名 一雄 (40) <平成28年4月>
		文化の探究D
兼任	講師	スズキ シンレイ 鈴木 晋怜 (57) <平成28年4月>
		社会の探究E 社会の探究F
兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (62) <平成29年4月>
		文章技法B
兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (39) <平成28年4月>
		社会の探究G

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (56) ＜平成28年4月＞
		中国語会話Ⅱ
兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (65) ＜平成29年4月＞
		応用英語1
兼任	講師	ピーター アニヨン (65) ＜平成28年4月＞
		英語3 英語4 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ
兼任	講師	ピーター ライリー (68) ＜平成28年4月＞
		英語1 英語2 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ
兼任	講師	マツザキ ヨシサト 松崎 慈恵 (53) ＜平成28年4月＞
		社会の探究I
兼任	講師	マツザキ ヤスヒロ 松崎 泰弘 (53) ＜平成28年4月＞
		社会の探究C
兼任	講師	マツダ サナエ 松田 早苗 (54) ＜平成28年4月＞
		自然の探究B
兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻)智章 (45) ＜平成28年4月＞
		文化の探究A 文化の探究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (56) ＜平成28年4月＞
		中国語会話Ⅱ
兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (65) ＜平成29年4月＞
		応用英語1
兼任	講師	ピーター アニヨン (65) ＜平成28年4月＞
		英語3 英語4 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ
兼任	講師	ピーター ライリー (68) ＜平成28年4月＞
		英語1 英語2 英語3 英語4 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ
兼任	講師	マツザキ ヤスヒロ 松崎 泰弘 (53) ＜平成28年4月＞
		社会の探究C
兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻)智章 (45) ＜平成28年4月＞
		文化の探究A 文化の探究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (57) ＜平成28年4月＞
		中国語会話Ⅱ
兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (66) ＜平成29年4月＞
		応用英語1 応用英語2
兼任	講師	ピーター アニヨン (66) ＜平成28年4月＞
		英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ
兼任	講師	マツザキ ヤスヒロ 松崎 泰弘 (53) ＜平成28年4月＞
		社会の探究C
兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻)智章 (46) ＜平成28年4月＞
		文化の探究A 文化の探究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (58) ＜平成28年4月＞
		中国語会話Ⅱ
兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (67) ＜平成29年4月＞
		応用英語1 応用英語2
兼任	講師	ピーター アニヨン (67) ＜平成28年4月＞
		英語3 英語4 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ
兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻)智章 (47) ＜平成28年4月＞
		文化の探究A 文化の探究B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (62) ＜平成28年4月＞
		自然の探究F
兼任	講師	ヤマシタ ユウイチロウ 山下 裕一郎 (44) ＜平成28年4月＞
		社会の探究D 基礎技法C 情報処理B-1(エクセル) 情報処理B-2(エクセル)
兼任	講師	ヤマナシ ユキコ 山梨 有希子 (43) ＜平成28年4月＞
		社会の探究E 社会の探究F
兼任	講師	ユミヤマ タツヤ 弓山 達也 (53) ＜平成28年4月＞
		社会の探究E
兼任	講師	ハシモト タイゲン 橋本 泰元 (62) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(ヒンディ語)1 世界の言語(ヒンディ語)2 世界の言語(ヒンディ語)3 世界の言語(ヒンディ語)4
兼任	講師	チカウチ クミコ 近内 久美子 (49) ＜平成28年4月＞
		情報処理A-1(ワード) 情報処理B-2(エクセル) 情報処理C(プレゼンテーション)
兼任	講師	コウ レイケイ 孔 令敬 (60) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(中国語)3 世界の言語(中国語)4 中国語会話 I
兼任	講師	ミワ イルマ 三輪 イルマ (58) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(スペイン語)1 世界の言語(スペイン語)2 世界の言語(スペイン語)3 世界の言語(スペイン語)4
兼任	講師	ヤマザキ シロウ 山崎 史郎 (69) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(フランス語)1 世界の言語(フランス語)2 世界の言語(フランス語)3 世界の言語(フランス語)4

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (62) ＜平成28年4月＞
		自然の探究F
兼任	講師	ヤマシタ ユウイチロウ 山下 裕一郎 (44) ＜平成28年4月＞
		社会の探究D 基礎技法C 情報処理B-1(エクセル) 情報処理B-2(エクセル)
兼任	講師	ヤマナシ ユキコ 山梨 有希子 (43) ＜平成28年4月＞
		社会の探究E 社会の探究F
兼任	講師	ハシモト タイゲン 橋本 泰元 (62) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(ヒンディ語)1 世界の言語(ヒンディ語)2 世界の言語(ヒンディ語)3 世界の言語(ヒンディ語)4
兼任	講師	チカウチ クミコ 近内 久美子 (49) ＜平成28年4月＞
		情報処理A-1(ワード) 情報処理B-2(エクセル) 情報処理C(プレゼンテーション)
兼任	講師	コウ レイケイ 孔 令敬 (60) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(中国語)3 世界の言語(中国語)4 中国語会話 I
兼任	講師	ミワ イルマ 三輪 イルマ (58) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(スペイン語)1 世界の言語(スペイン語)2 世界の言語(スペイン語)3 世界の言語(スペイン語)4
兼任	講師	ヤマザキ シロウ 山崎 史郎 (69) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(フランス語)1 世界の言語(フランス語)2 世界の言語(フランス語)3 世界の言語(フランス語)4

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (63) ＜平成28年4月＞
		自然の探究F
兼任	講師	ヤマシタ ユウイチロウ 山下 裕一郎 (45) ＜平成28年4月＞
		社会の探究D 基礎技法C 情報処理B-1(エクセル) 情報処理B-2(エクセル)
兼任	講師	ヤマナシ ユキコ 山梨 有希子 (44) ＜平成28年4月＞
		社会の探究E 社会の探究F
兼任	講師	ハシモト タイゲン 橋本 泰元 (63) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(ヒンディ語)1 世界の言語(ヒンディ語)2 世界の言語(ヒンディ語)3 世界の言語(ヒンディ語)4
兼任	講師	チカウチ クミコ 近内 久美子 (50) ＜平成28年4月＞
		情報処理A-1(ワード) 情報処理B-2(エクセル) 情報処理C(プレゼンテーション)
兼任	講師	コウ レイケイ 孔 令敬 (61) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(中国語)3 世界の言語(中国語)4 中国語会話 I
兼任	講師	ミワ イルマ 三輪 イルマ (59) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(スペイン語)1 世界の言語(スペイン語)2 世界の言語(スペイン語)3 世界の言語(スペイン語)4
兼任	講師	ヤマザキ シロウ 山崎 史郎 (69) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(フランス語)1 世界の言語(フランス語)2 世界の言語(フランス語)3 世界の言語(フランス語)4

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (64) ＜平成28年4月＞
		自然の探究F
兼任	講師	ヤマシタ ユウイチロウ 山下 裕一郎 (46) ＜平成28年4月＞
		社会の探究D 基礎技法C 情報処理B-1(エクセル) 情報処理B-2(エクセル)
兼任	講師	ヤマナシ ユキコ 山梨 有希子 (45) ＜平成28年4月＞
		社会の探究E 社会の探究F
兼任	講師	ハシモト タイゲン 橋本 泰元 (64) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(ヒンディ語)1 世界の言語(ヒンディ語)2 世界の言語(ヒンディ語)3 世界の言語(ヒンディ語)4
兼任	講師	チカウチ クミコ 近内 久美子 (51) ＜平成28年4月＞
		情報処理A-1(ワード) 情報処理B-2(エクセル) 情報処理C(プレゼンテーション)
兼任	講師	コウ レイケイ 孔 令敬 (62) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(中国語)3 世界の言語(中国語)4 中国語会話 I
兼任	講師	ミワ イルマ 三輪 イルマ (60) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(スペイン語)1 世界の言語(スペイン語)2 世界の言語(スペイン語)3 世界の言語(スペイン語)4
兼任	講師	ヤマザキ シロウ 山崎 史郎 (69) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(フランス語)1 世界の言語(フランス語)2 世界の言語(フランス語)3 世界の言語(フランス語)4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	チー ホン 漆 紅 (58) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2
兼任	講師	シゲノ ジュンコ 重野 純子 (42) <平成28年4月>
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)4 ドイツ語会話Ⅰ ドイツ語会話Ⅱ
兼任	講師	ジョ ゲイシン 徐 迎新 (60) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2
兼任	講師	シミズ ヒロコ 清水 浩子 (69) <平成29年4月>
		世界の言語(中国語)3 世界の言語(中国語)4
兼任	講師	シモムラ エイシン 霜村 毅真 (50) <平成28年4月>
		基礎技法C 情報処理A-1(ワード) 情報処理A-2(ワード) 情報処理D(データベース)
兼任	講師	フジイ サワコ 藤井 佐和子 (50) <平成28年4月>
		情報処理B-1(エクセル) 情報処理C(プレゼンテーション)
兼任	講師	クオン チェスク 權 在淑 (61) <平成28年4月>
		世界の言語(韓国語)1 世界の言語(韓国語)2 世界の言語(韓国語)3 世界の言語(韓国語)4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	チー ホン 漆 紅 (58) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2 日本語研究G 日本語研究H
兼任	講師	シゲノ ジュンコ 重野 純子 (42) <平成28年4月>
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)4 ドイツ語会話Ⅰ ドイツ語会話Ⅱ
兼任	講師	ジョ ゲイシン 徐 迎新 (60) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2
兼任	講師	シミズ ヒロコ 清水 浩子 (69) <平成29年4月>
		世界の言語(中国語)3 世界の言語(中国語)4
兼任	講師	シモムラ エイシン 霜村 毅真 (50) <平成28年4月>
		基礎技法C 情報処理A-1(ワード) 情報処理A-2(ワード) 情報処理D(データベース)
兼任	講師	フジイ サワコ 藤井 佐和子 (50) <平成28年4月>
		情報処理B-1(エクセル) 情報処理C(プレゼンテーション)
兼任	講師	クオン チェスク 權 在淑 (61) <平成28年4月>
		世界の言語(韓国語)1 世界の言語(韓国語)2 世界の言語(韓国語)3 世界の言語(韓国語)4
兼任	講師	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (46) <平成28年4月>
		自然の探究B
兼任	講師	オオハシ ユウト 大橋 雄人 (34) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	チー ホン 漆 紅 (59) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2 日本語研究G 日本語研究H
兼任	講師	シゲノ ジュンコ 重野 純子 (43) <平成28年4月>
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)4 ドイツ語会話Ⅰ ドイツ語会話Ⅱ
兼任	講師	ジョ ゲイシン 徐 迎新 (61) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2
兼任	講師	シミズ ヒロコ 清水 浩子 (70) <平成29年4月>
		世界の言語(中国語)3 世界の言語(中国語)4
兼任	講師	シモムラ エイシン 霜村 毅真 (51) <平成28年4月>
		基礎技法C 情報処理A-1(ワード) 情報処理A-2(ワード)
兼任	講師	フジイ サワコ 藤井 佐和子 (51) <平成28年4月>
		情報処理B-1(エクセル)
兼任	講師	クオン チェスク 權 在淑 (62) <平成28年4月>
		世界の言語(韓国語)1 世界の言語(韓国語)2 世界の言語(韓国語)3 世界の言語(韓国語)4
兼任	講師	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (47) <平成28年4月>
		自然の探究B
兼任	講師	オオハシ ユウト 大橋 雄人 (35) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	チー ホン 漆 紅 (60) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2 日本語研究G 日本語研究H
兼任	講師	ジョ ゲイシン 徐 迎新 (62) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2
兼任	講師	シモムラ エイシン 霜村 毅真 (52) <平成28年4月>
		基礎技法C 情報処理A-1(ワード) 情報処理A-2(ワード)
兼任	講師	フジイ サワコ 藤井 佐和子 (52) <平成28年4月>
		情報処理B-1(エクセル)
兼任	講師	クオン チェスク 權 在淑 (63) <平成28年4月>
		世界の言語(韓国語)1 世界の言語(韓国語)2 世界の言語(韓国語)3 世界の言語(韓国語)4
兼任	講師	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (48) <平成28年4月>
		自然の探究B
兼任	講師	オオハシ ユウト 大橋 雄人 (35) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 文化の探究H

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	アベ タカコ 阿部 貴子 (46) <平成28年4月> 文化の探究G
兼任	講師	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (63) <平成28年4月> 自然の探究A
兼任	講師	ツナシマ タマリ 綱島 珠美 (56) <平成28年4月> 日本語研究E

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	アベ タカコ 阿部 貴子 (47) <平成28年4月> 文化の探究G
兼任	講師	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (64) <平成28年4月> 自然の探究A
兼任	講師	ツナシマ タマリ 綱島 珠美 (57) <平成28年4月> 日本語研究E
兼任	講師	ツマ ナブチ 都馬 ナブチ (52) <平成29年4月> 世界の言語<中国語> 3
兼任	講師	セシル ブルー (31) <平成29年4月> 世界の言語<フランス 語>1
兼任	講師	ノグチ サキ 野口 紗生 (33) <平成29年4月> 自然の探究A

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	アベ タカコ 阿部 貴子 (48) <平成28年4月> 文化の探究G
兼任	講師	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (65) <平成28年4月> 自然の探究A
兼任	講師	ツナシマ タマリ 綱島 珠美 (58) <平成28年4月> 日本語研究E
兼任	講師	ツマ ナブチ 都馬 ナブチ (53) <平成29年4月> 世界の言語<中国語> 3
兼任	講師	ノグチ サキ 野口 紗生 (34) <平成29年4月> 自然の探究A 心理学実験基礎演習 I 心理学実験基礎演習 II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	ハスオ エミ 蓮尾 絵美 (33) <平成29年4月> 心理学実験基礎演習 II
兼任	講師	ヤマモト コウスケ 山本 浩輔 (28) <平成29年4月> 心理学実験基礎演習 I 心理学実験基礎演習 II
兼任	講師	オオイシ ケンジ 大石 健二 (41) <平成29年4月> 自然の探究C
兼任	講師	ヤマダ トシヒロ 山田 俊弘 (61) <平成29年4月> 自然の探究H
兼任	講師	ウエノ トモオ 上野 智雄 (53) <平成29年4月> 自然の探究I
兼任	講師	ニシダ ミドリ 西田 みどり (66) <平成29年4月> 文章技法A

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	オオイシ ケンジ 大石 健二 (42) <平成29年4月> 自然の探究C
兼任	講師	ヤマダ トシヒロ 山田 俊弘 (62) <平成29年4月> 自然の探究H
兼任	講師	ウエノ トモオ 上野 智雄 (54) <平成29年4月> 自然の探究I
兼任	講師	ニシダ ミドリ 西田 みどり (67) <平成29年4月> 文章技法A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	講師	テラサカ ユミ 寺坂 有美 (56) <平成29年4月>
		英語3 英語4
兼任	講師	シェリー ピアーズ (56) <平成29年4月>
		英語1 英語2 英語3 英語4 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ
兼任	講師	レスリー コーブランド (44) <平成29年4月>
		英語1 英語2
兼任	講師	ナカムラ リョウジ 中村 亮二 (58) <平成29年4月>
		世界の言語(フランス語)1 世界の言語(フランス語)2 世界の言語(フランス語)3 世界の言語(フランス語)4
兼任	講師	モリ カク 森 寛 (41) <平成29年4月>
		情報処理D(データベース)
兼任	講師	キタバヤシ マリヨ 北林 茉莉代 (30) <平成29年4月>
		基礎技法B-2
兼任	講師	カンダ コウイチ 神田 光一 (63) <平成29年4月>
		地域連携・貢献論
兼任	講師	タダ コウブン 多田 考文 (75) <平成29年4月>
		日本文化研修
兼任	講師	イトウ ソウ 伊藤 壮 (49) <平成30年4月>
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)4 ドイツ語会話Ⅰ ドイツ語会話Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	講師	テラサカ ユミ 寺坂 有美 (57) <平成29年4月>
		英語3 英語4
兼任	講師	シェリー ピアーズ (57) <平成29年4月>
		英語1 英語2 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ
兼任	講師	レスリー コーブランド (45) <平成29年4月>
		英語1 英語2
兼任	講師	ナカムラ リョウジ 中村 亮二 (59) <平成29年4月>
		世界の言語(フランス語)1 世界の言語(フランス語)2 世界の言語(フランス語)3 世界の言語(フランス語)4
兼任	講師	モリ カク 森 寛 (42) <平成29年4月>
		情報処理D(データベース)
兼任	講師	キタバヤシ マリヨ 北林 茉莉代 (30) <平成29年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼任	講師	イトウ ソウ 伊藤 壮 (49) <平成30年4月>
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)4 ドイツ語会話Ⅰ ドイツ語会話Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	ツカダ トモカ 塚田 知香 (39) <平成30年4月>
		健康心理学
兼任	講師	ハナツカ ユウキ 花塚 優貴 (32) <平成30年4月>
		動物と人間の心理学
兼任	講師	コウノ リョウセン 河野 亮仙 (62) <平成30年4月>
		文化の探究I
兼任	講師	ホンマ ミナコ 本間 美奈子 (57) <平成30年4月>
		基礎国語B
兼任	講師	ミウラ シュウ 三浦 周 (42) <平成30年4月>
		文化の探究G
兼任	講師	オオサワ ノボル 大澤 昇 (62) <平成30年4月>
		社会の探究C
兼任	講師	ナワ キヨタカ 名和 清隆 (46) <平成30年4月>
		文化の探究D
兼任	講師	バルカ コランタン ジャン (30) <平成30年4月>
		世界の言語(フランス語)1
兼任	講師	ギユウ レイトウ 牛 梨濤 (56) <平成30年4月>
		世界の言語(中国語)3 世界の言語(中国語)4

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	オバナ タダオ 小花 唯男 (65) <平成30年4月>
		地域連携・貢献論
兼任	講師	アマダ ジョウスケ 天田 城介 (46) <平成30年4月>
		老いの社会学
兼任	講師	ヤナギダ ヨシフミ 柳田 好史 (62) <平成30年4月>
		地域連携・貢献論

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・田谷修一郎講師辞任により、井関龍太講師に変更。

【平成29年度】

- ・齋藤知明講師、別学部へ異動。兼任教員として科目を担当。
- ・田中俊之准教授、平成29年4月より就任。

【平成30年度】

- ・特になし。

- (注)
- ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
14	7
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)
8	4	2	0	14	8	4	2	0	14	8	4	2	0	14
(8)	(4)	(2)	(0)	(14)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65	0	1
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{14}{14} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{14} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	講師	田谷 修一郎	必修	基礎ゼミナールⅠ	①	他大学への転出のため就任辞退（28）	
			必修	基礎ゼミナールⅡ	①		
			必修	心理学研究法A	①		
			選択	心理学実験基礎演習Ⅰ	①		
			選択	心理学実験基礎演習Ⅱ	①		
			選択	心の認知科学	①		
			選択	人間科学特別研究A	①		
			必修	人間科学専門演習Ⅰ	①		
			必修	人間科学専門演習Ⅱ	①		
			選択	人間科学応用演習Ⅰ	①		
			選択	人間科学応用演習Ⅱ	①		
			必修	卒業論文	①		
合計（D）				後任補充状況の集計（E）			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
1	人	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目
		選択	6 科目	選択	6 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	12 科目	計	12 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計（F）				後任補充状況の集計（G）			
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計（D）+（F）		後任補充状況の集計（E）+（G）				
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）		
1	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目
	選択	12 科目	選択	12 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	18 科目	計	18 科目	計	0 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{1}{14} = \boxed{7.14} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別		担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
			必修	選択							
			必修								
			選択								
			必修								
			自由								
			必修								
			必修								
合計						後任補充状況の集計					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人		必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>就任辞退 後任の補充を行い、就任辞退者が担当予定であった科目は全て後任教員が担当するため、学生の履修等に影響はない。加えて、開設年度の前年度の就任辞退であったため、特別な周知は行っていない。(28)</p>

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (28年4月)	該当なし	是正意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月)	該当なし	是正意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (30年2月)	該当なし	是正意見	未履行

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<心理社会学部 人間科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

本学における教員の資質の維持向上は、TSRマネジメント推進機構に置かれている教育開発推進センターを主体として行っている。本センターは、セルフマネジメント教育の開発・推進、基礎学力の向上、共通教育科目の開発推進等を目的としており、学修の目的とその成果を明確化するためにシラバスへの到達目標、事前事後学習内容の記載やルーブリック評価の活用を行っている。

また、これらの情報を集約していることから、教員の個の取り組みを共有し、新たな情報を提供することを目標とした全学的なFDを本センターが主体となり開催した。

あわせて、学長、副学長、学部長、研究科長、事務局長、学長補佐、教務部長及び学生支援部長をもって構成している教学運営協議会において審議した教育課程の編成及び運営に関する事項等を、コース教務主任連絡会を通じて学科・コースへ連絡することで、全学から学科・コース単位まで重層的なFD活動へつなげており、教員の資質の維持向上のための体制を整えている。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

○教育開発推進センター（FD活動に関する会議）

春学期11回、秋学期13回、計24回開催

教育開発推進センター長、教育支援課課長、教育開発推進センター教員が出席。

○教務主任連絡会

春学期5回、秋学期7回、計12回開催。委員は概ね毎回出席。

c 委員会の審議事項等

○教育開発推進センター（FD活動に関する会議）

・FD活動の年間計画・企画、基礎技法Bに関する教授法の検討

○教務主任連絡会

・進級基準について

・カリキュラム大綱・カリキュラム編成方針の検討

・自己点検・自己評価について

・シラバスについて

② 実施状況

a 実施内容

- 平成28年度カリキュラムアセスメントチェックリストを活用した自己評価報告会
- カリキュラムマップ（ツリー型）作成ワークショップ
- 平成30年度採用専任教員事前研修会
- 各コースにおける「シラバス検討会」
- 教員による「授業自己点検報告書」「授業アンケートフィードバック」

b 実施方法

- 「全学教育推進セミナー」FD・SD研修会の開催
昨今の高等教育動向を理解するため、外部講師等を招聘して全教員・事務職員対象（任意参加）の研修会を定期的に実施。
- 学生による「授業評価アンケート」
春学期及び秋学期の授業期間中に、専任及び非常勤教員担当の全授業科目で実施。
- 各コースにおける「シラバス検討会」
コース毎に教員が集まり、DP達成のためのCPとの整合性を取りながら、次年度科目のシラバス内容を検討。
- 教員による「授業自己点検報告書」「授業アンケートフィードバック」
年度末に学生の「授業評価アンケート」結果を踏まえた上で、教員自身の授業自己点検及びフィードバックを実施。
- 新任専任教員事前研修会
新任の専任教員を対象として、学外講師による学生指導に関するワークショップを実施したほか、TSR（大正大学の社会的責任）、教育とそのマネジメント体制、ハラスメント防止、就職支援についての講義を実施。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- 「全学教育推進セミナー」FD・SD研修会の開催
日 時：平成29年7月19日（水）14：00～17：00
内 容：平成28年度カリキュラムアセスメントチェックリストを活用した自己評価報告会
参加者：54名

日 時：平成29年10月25日（水）14：00～17：00
内 容：カリキュラムマップ（ツリー型）作成ワークショップ
参加者：98名
- 学生による「授業評価アンケート」
春学期：7月 秋学期：1月
- 各学科における「シラバス検討会」
実施：1月～2月 報告書提出：3月
出席：各学科ごとに全専任教員が参加
- 教員による「授業自己点検報告書」「授業アンケートフィードバック」
実施：年度末 報告書提出：4月
- 新任専任教員事前研修会
実施：平成30年2月28日～3月1日
出席：平成30年度新任教員14名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度FD活動の実施結果を踏まえ、平成30年度以降も継続的に実施する。
特に、これまで実施してきた全学的なFD活動に加えて、学部・学科・コースの特色や現状に沿ったきめ細やかなFD活動を企画する。これを達成するため、教員からの要望を集約し、今後のFD活動へと反映できるシステム・体制づくりを目指す。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

本学における、学生による授業評価アンケートは、組織的なFD活動の一環として実施。

このアンケートはPDCAサイクルのCheck部分にあたり、授業毎の具体的な効果や問題点を把握し、教育改善に役立てていくことを目的とする。

春学期（7月）及び秋学期（1月）の授業期間中に、専任及び非常勤教員担当の全授業科目で実施。

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施済みアンケート用紙を委託事業者が回収し、集計する。

集計結果は教員配付用資料として、委託事業者より各教員へ郵送するとともに、冊子にまとめて刊行の上、教員に配付している。

教育に関する評価部会において実際の教育活動に資する具体的なフィードバック方法の検討や、次年度実施に向けての改善点に関する検討が行われている。

学生をはじめとした社会への公開については、本アンケートの趣旨、実施要項、調査票を明示したうえで、ホームページにおいて集計結果を公表している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

心理社会学部人間科学科は、現代社会における人々の「人生」と「生活」＝「Life」において生じる現象や課題を、社会学、心理学及び身体科学から複合的に解明できる人材を育成することを目的として設置した。そのために、人間発達（Lifeの「人生」「いのち」としての側面）を、文化や社会変動などの要因も踏まえて複合的に理解する視点を身につけるための科目群、及び絶えず変化をとげていく現代社会生活の諸課題（Lifeの「生活」「暮らし」としての側面）を心理的側面も含めて複合的に理解する能力を養うための科目群が開講される。人間科学科の学生には、共通の基礎的能力として、心理学・社会学で培われてきた心理学実験法、社会調査法、統計学などの実証研究の方法論を身につけることが求められる。また学生は1年次から4年次にわたり、各種の演習・実習を受講することで、自ら仮説を立てて実験や調査を行い、レポートにまとめる力を修得することができる。そこで培った能力は、将来幅広い分野でビジネスに活かせる実践力となるはずである。本年度が開設年度であるため、現時点での設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価については困難であるが、平成27年度入試における人間学部人間科学科の志願者数が565名であったのに対して、平成28年度入試の志願者数は832名と増加、そして平成29年度は1111名、平成30年度はと年々増加していることから、本学科が目指す人材育成像と教育目標が、受験生に評価された結果であると考えている。今後は、届出時の教育内容を確実に履行し、上記の設置の趣旨・目的の達成を目指す。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成26年3月 公表

b 公表方法

- ・『大正大学現状と課題2013』として刊行し、学内の教員・職員に配付。
- ・学外に対しては、ホームページ上で公表している。

③ 認証評価を受ける計画

これまでには、平成6年に財団法人大学基準協会の維持会員への申請を行い、平成7年度より維持会員となり、平成13年度に同協会の相互評価を受けてきた。そして平成18年度には、文部科学省の認証を受けた評価機関のひとつである同協会による大学評価（認証評価）を受け、大学基準に適合している旨の結果を得た。さらに、平成25年度に同協会による2度目の大学評価（認証評価）を受け、大学基準に適合していると認定された。認定期間は平成26年4月1日より平成33年3月末日までの7年間である。

現在は、同協会より公表された「大正大学に対する大学評価（認証評価）結果」において指摘された事項について改善計画を策定し、実行している。

(注)・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成30年 5月 30日)

(注) ・ 「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期」には、「a ホームページに公表(予定)有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人大正大学

(2) 大学名

大正大学

(3) 大学の位置

〒170-8470
東京都豊島区西巣鴨3丁目20番地1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	オカモト センジョウ 岡本 宣丈 (平成30年3月)		
学長	オオツカ ノブオ 大塚 伸夫 (平成27年11月)		
学部長	未定	イトウ ナオフミ 伊藤 直文 (平成28年4月)	学部設置に伴い平成28年4月1日就任(28)
学科長等	未定	タマイ クニオ 玉井 邦夫 (平成28年4月)	学部設置に伴い平成28年4月1日就任(28)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
 (例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)
 平成30年度に報告する内容 → (30)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
心理社会学部 臨床心理学科 学士(臨床心理学)	文学関係	4年	110人	3年次 5人	450人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 110 () [-]	人 - () [-]	人 110 () [-]	人 - () [-]	人 110 () [-]	人 - () [-]	人 - () [-]	人 - () [-]	1.1倍	
志願者数	830 () [-]	- () [-]	1153 () [-]	- () [-]	1294 (11) [-]	- () [-]	() () []	() () []		
受験者数	811 () [-]	- () [-]	1125 () [-]	- () [-]	1256 (8) [-]	- () [-]	() () []	() () []		
合格者数	332 () [-]	- () [-]	334 () [-]	- () [-]	288 (2) [-]	- () [-]	() () []	() () []		
B 入学者数	128 () [-]	- () [-]	122 () [-]	- () [-]	115 (2) [-]	- () [-]	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.16		1.1		1.05					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	128 [-] (-)	- [-] (-)	123 [-] (1)	- [-] (-)	116 [-] (1)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
2年次	/		124 [-] (-)	- [-] (-)	126 [-] (6)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
3年次	/		/		119 [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
4年次	/		/		/		- [-] (-)	- [-] (-)	
計	128 [-] (-)		247 [-] (-)		361 [-] (7)		- [-] (-)		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	128人	3人	平成28年度	3人	0人	修学意欲の減退(3名)
平成29年度	122人	0人	平成28年度	0人	0人	
			平成29年度	0人	0人	
平成30年度	115人	2人	平成28年度	人	0人	
			平成29年度	1人	0人	除籍(1名)
			平成30年度	1人	0人	進路変更(1名)
平成31年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
合計	365人	5人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{128} = \boxed{2.34} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{122} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{115} = \boxed{1.73} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<心理社会学部 人間科学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
第Ⅰ類科目・学びの窓口	文化の探究A	1・2・3 前後		2							2
	文化の探究B	1・2・3 前後		2							2
	文化の探究C	1・2・3 前		2							2
	文化の探究D	1・2・3 前後		2							2
	文化の探究E	1・2・3 前後		2							2
	文化の探究F	1・2・3 前後		2		1					1
	文化の探究G	1・2・3 前後		2							2
	文化の探究H	1・2・3 前		2							2
	文化の探究I	1・2・3 前		2							2
小計 (9科目)			0	18	0						
	社会の探究A	1・2・3 前後		2							2

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
第Ⅰ類科目・学びの窓口	文化の探究A	1・2・3 前後		2							2
	文化の探究B	1・2・3 前後		2							2
	文化の探究C	1・2・3 前		2							2
	文化の探究D	1・2・3 前後		2							2
	文化の探究E	1・2・3 前後		2							2
	文化の探究F	1・2・3 前後		2							1
	文化の探究G	1・2・3 前後		2							2
	文化の探究H	1・2・3 前		2							2
	文化の探究I	1・2・3 前		2							2
小計 (9科目)			0	18	0						
	社会の探究A	1・2・3 前後		2							2

第Ⅰ類科目・学びの窓口	社会の探究B	1・2・3前後	2		1					2
	社会の探究C	1・2・3前	2		1					2
	社会の探究D	1・2・3後	2						1	
	社会の探究E	1・2・3前後	2							2
	社会の探究F	1・2・3前後	2							2
	社会の探究G	1・2・3前後	2						1	
	社会の探究H	1・2・3前後	2							1
	社会の探究I	1・2・3前後	2							2
	小計 (9科目)		0	18	0					

第Ⅰ類科目・学びの窓口	社会の探究B	1・2前後							2		2
	社会の探究C	1・2前後							2		2
	社会の探究D	1・2後							2		1
	社会の探究E	1・2前後							2		2
	社会の探究F	1・2前後							2		2
	社会の探究G	1・2前後							2		1
	社会の探究H	1・2前後							2		1
	社会の探究I	1・2前後							2		2
	小計 (9科目)		0	18	0						

第I類科目・学びの窓口	自然の探究A	1・2・3前後	2	2	自然の探究A	1・2前後	2	3
	自然の探究B	1・2・3前後	2	1	自然の探究B	1・2前後	2	1
	自然の探究C	1・2・3前後	2	1	自然の探究C	1・2前後	2	1
	自然の探究D	1・2・3前後	2	1	自然の探究D	1・2前後	2	1
	自然の探究E	1・2・3前後	2	1	第I類科目・学びの窓口 自然の探究E	1・2前	2	1
	自然の探究F	1・2・3前後	2	1	自然の探究F	1・2前後	2	1
	自然の探究G	1・2・3前後	2	1	自然の探究G (未開講)	1・2前後	2	
	自然の探究H	1・2・3後	2	1	自然の探究H	1・2後	2	1

	自然の探究 I	1・2・3前		2															1
	小計 (9科目)		0	18	0														
	地域連携貢献論	1前後	2																2
	小計 (1科目)		2	0	0														
第 I 類科目・学びの技法	基礎技法 A-1	1前	2			1	2												
	基礎技法 A-2	2後	2			2	1												
	基礎技法 B-1	1前	2					1											4
	基礎技法 B-2	1後	2						1										4
	基礎技法 C	1前後	2																2
	英語 1	1前	1																2
	英語 2	1後	1																2
	英語 3	2前	1																2
	英語 4	2後	1																2
	基礎国語 A	1・2・3・4前後		2															
基礎国語 B	1・2・3・4前		2																1
基礎数学 I	1前		2			1													
基礎数学 II	1後		2			1													
基礎数学 III	2前		2			1													
基礎数学 IV	2後		2			1													
基礎社会 I	1前		2		1														
基礎社会 II	1後		2		1														
基礎社会 III	2前		2		1														
基礎社会 IV	2後		2		1														
	小計 (19科目)		14	20	0														
	情報処理 A-1 (ワード)	1・2前後		2															2

	自然の探究 I	1・2前後		2															1
	小計 (9科目)		0	18	0														
	地域連携・貢献論	1・2前後	2																2
	小計 (1科目)		2	0	0														
第 I 類科目・学びの技法	基礎技法 A-1	1前	2			1	2												
	基礎技法 A-2	1後	2			2	1												1
	基礎技法 A-3	2前後	2					1	1										
	基礎技法 A-4	2前後	2						2	1									
	基礎技法 B-1	1前	2																5
	基礎技法 B-2	1後	2																5
	基礎技法 C	1前後	2																2
	英語 1	1前	1																2
	英語 2	1後	1																2
	英語 3	2前	1																2
英語 4	2後	1																2	
基礎国語 A	1前後	1																	1
基礎国語 B	1前後	1																	1
基礎数学 I	1・2前後	2																	
基礎数学 II	1・2前後	2																	
基礎数学 III	1・2前	2																	
基礎数学 IV	1・2後	2																	
基礎社会 I	1・2前後	2																	
基礎社会 II	1・2前後	2																	
基礎社会 III	1・2前後	2																	
基礎社会 IV	1・2前後	2																	
	小計 (19科目)		14	20	0														
	情報処理 A-1 (ワード)	1・2前後		2															2

第I類	情報処理A-2 (ワード)	1・2後	2															2
	情報処理B-1 (エクセル)	1・2前後	2															2
	情報処理B-2 (エクセル)	1・2後	2															1
	情報処理C (プレゼンテーション)	1・2前後	2															2
	情報処理D (データベース)	1・2前後	2															1
小計 (21科目)									14	24	0							
	情報処理A-1 (ワード)	1・2・3前後								2								2
	情報処理A-2 (ワード)	1・2・3前後								2								
	情報処理B-1 (エクセル)	1・2・3前後								2								2
	情報処理B-2 (エクセル)	1・2・3前後								2								2

科目・学びの技法	応用英語 1	2・3前	1																1	
	応用英語 2	2・3後	1																1	
	世界の言語 (中国語) 1	1・2前後	1																1	
	世界の言語 (中国語) 2	1・2前後	1																1	
	世界の言語 (中国語) 3	2・3前	1																2	
	世界の言語 (中国語) 4	2・3後	1																2	
	世界の言語 (フランス語) 1	1・2前後	1																3	
	世界の言語 (フランス語) 2	1・2前後	1																2	
	世界の言語 (フランス語) 3	2・3前	1																2	
	世界の言語 (フランス語) 4	2・3後	1																1	
	世界の言語 (ドイツ語) 1	1・2前後	1																1	
	世界の言語 (ドイツ語) 2	1・2前後	1																1	
	世界の言語 (ドイツ語) 3	2・3前	1																2	
	世界の言語 (ドイツ語) 4	2・3後	1																2	
	世界の言語 (韓国語) 1	1・2前	1																1	
	世界の言語 (韓国語) 2	1・2後	1																1	
	第 I 類科目・学びの技法	情報処理 C (プレゼンテーション)		1																2
		情報処理 D (データベース)		1																2
		応用英語 1		2																1
応用英語 2			2																1	
世界の言語 (中国語) 1			2																1	
世界の言語 (中国語) 2			2																1	

第Ⅰ類科目・学びの技法	世界の言語（韓国語） 3	2・3前	1						1						世界の言語（韓国語） 1	1・2前	1									1
	世界の言語（韓国語） 4	2・3後	1						1						世界の言語（韓国語） 2	1・2後	1									1
	世界の言語（スペイン語） 1	1・2前	1						1						世界の言語（韓国語） 3	2・3前	1									1
	世界の言語（スペイン語） 2	1・2後	1						1						世界の言語（韓国語） 4	2・3後	1									1
	世界の言語（スペイン語） 3	2・3前	1						1						世界の言語（スペイン語） 1	1・2前	1									1
	世界の言語（スペイン語） 4	2・3後	1						1						世界の言語（スペイン語） 2	1・2後	1									1
	世界の言語（ヒンディ語） 1	1・2前	1						1						世界の言語（スペイン語） 3	2・3前	1									1
	世界の言語（ヒンディ語） 2	1・2後	1						1						世界の言語（スペイン語） 4	2・3後	1									1
	世界の言語（ヒンディ語） 3	2・3前	1						1						世界の言語（ヒンディ語） 1	1・2前	1									1
	世界の言語（ヒンディ語） 4	2・3後	1						1						世界の言語（ヒンディ語） 2	1・2後	1									1
	英会話Ⅰ	1・2前	2						2						世界の言語（ヒンディ語） 3	2・3前	1									1
	英会話Ⅱ	1・2後	2						2						世界の言語（ヒンディ語） 4	2・3後	1									1
	英会話Ⅲ	2・3前	2						2						英会話Ⅰ	1・2前	2									2
英会話Ⅳ	2・3後	2						2						英会話Ⅱ	1・2後	2									2	
中国語会話Ⅰ	1・2・3前後	2						1						英会話Ⅲ	2・3前	2									2	
中国語会話Ⅱ	1・2・3前後	2						1						英会話Ⅳ	2・3後	2									2	

第I類 科目・学 びの技法	ドイツ語会話 I	1・2・3 前	2								1
	ドイツ語会話 II	1・2・3 後	2								1
	文章技法A	2・3・4 前後	2								2
	文章技法B	2・3・4 前後	2								1
	技法A (論理力)	2・3・4 後	2								1
	技法B (自己アピール)	2・3・4 後	2								1
小計 (44科目)		0	62	0							
日本語研究A	1・2 前後	2									1
日本語研究B	1・2 前後	2									1

中国語会話 I	1・2・3 前後	2									1
中国語会話 II	1・2・3 前後	2									1
ドイツ語会話 I	1・2・3 前	2									1
ドイツ語会話 II	1・2・3 後	2									1
文章技法A	2・3 前後	2									1
文章技法B	2・3 前後	2									1
技法A (論理力)	2・3 前	2									1
技法B (自己アピール)	2・3 後	2									1
小計 (44科目)		0	62	0							

第I類科目・留学生科目	日本語研究C	1・2前後	2							1	
	日本語研究D	1・2前後	2							1	
	日本語研究E	1・2前後	2							1	
	日本語研究F	1・2前後	2							1	
	日本語研究G	1・2前後	2							1	
	日本語研究H	1・2前後	2							1	
	日本語研究I	1・2前後	2							1	
	日本文化研修	1・2前	2							1	
	小計 (10科目)		0	20	0						
	c	心理社会研究入門	1前	2		1					1
社会学の基礎A		1前	2		1					1	
社会学の基礎B		1前	2		1					1	
心理学の基礎A		1前後	2			1				2	
心理学の基礎B		1前後	2		2					1	
社会調査法A		1前後	2							1	
心理学研究法A		1前後	2			1				2	
小計 (7科目)		4	10	0	1	2	2	0	0	6	
c	パーソナリティ心理学	1・2前後	2			1					
	青年期とアイデンティティ	2・3後	2								
	非行犯罪臨床心理学	2・3前	2		1						
	ライフコース論	2・3前	2								

第I類科目・留学生科目	日本語研究A	1・2前後	2							1
	日本語研究B	1・2前後	2							1
	日本語研究C	1・2前後	2							1
	日本語研究D	1・2前後	2							1
	日本語研究E	1・2前後	2							2
	日本語研究F	1・2前後	2							1
	日本語研究G	1・2前後	2							2
	日本語研究H	1・2前後	2							2
	日本語研究I (未開講)	1・2前後	2							
	日本文化研修	1・2前	2							1
小計 (10科目)		0	20	0						
学部共通・基礎科目	心理社会研究入門	1前	2		1			1		
	社会学の基礎A	1前後	2			1				1
	社会学の基礎B	1後	2			1				1
	心理学概論	1前後	2					2		
	臨床心理学概論	1前後	2					1	1	
	社会調査法A	1後	2							1
	心理学研究法	1前後	2						1	
小計 (7科目)		6	8	0	2	1	3	0	0	2
c	感情・人格心理学	1後	2					1		
	青年期とアイデンティティ	1後	2				1			

	ジェンダー論	2・3後	2																	
	コミュニティ心理学	2・3後	2	1																
	メディアと社会	3・4前	2																	
	人生課題と法律	3・4後	2	1																
	小計(8科目)		0	16	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
第II類科目・基礎部門	基礎ゼミナールI	1前	2			3	1	2												
	基礎ゼミナールII	1後	2			3	1	2												
	心理査定法	2前後	2			1		1												
	小計(3科目)		6	0	0	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第II類科目・方法・研究部門	対人社会心理学	1・2後	2																	
	認知心理学	1・2前	2																	
	発達心理学	1・2前	2																	
	発達臨床心理学	2・3前	4				1													
	深層心理学	2・3後	4			1														
	精神医学	2・3後	4			1														
	人間性心理学	2・3前	4			1														
	家族臨床心理学	2・3後	2					1												
	教育臨床心理学	2・3後	2			1														
	病院臨床心理学	2・3後	2			1														
	産業臨床心理学	2・3前	2			1														
	臨床神経心理学	2・3後	2			1														
	臨床心理学実務特講	2・3前	2			1														
	臨床心理学技法特講	2・3後	2			1														

学部共通・現代心理社会科学科目	司法・犯罪心理学	2後	2			1														
	ライフコース論	2後	2			1														
	ジェンダー論	2後	2				1													
	コミュニティ心理学	2後	2								1									
	メディアと社会	3前	2																	1
	関係行政法(未開講)	3後	2			1														
	小計(8科目)		0	16	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
第II類・ゼミナール部門	臨床心理学基礎ゼミナールI	1前	2					2			4									
	臨床心理学基礎ゼミナールII	1後	2					2			4									
	臨床心理学専門ゼミナールI	3前	2					7	1		4									
	臨床心理学専門ゼミナールII	3後	2					7	1		4									
	臨床心理学専門ゼミナールIII	4前	2					8	1		2									
	臨床心理学専門ゼミナールIV	4後	2					8	1		2									
	小計(6科目)		12					8	1		4									
第II類科目・基礎部	社会・集団・家族心理学	1後	2																	1
	知覚・認知心理学	1前	2																	1
	発達心理学	1前	2							1										
	精神疾患とその治療	2後	4						1											
	教育・臨床心理学	2後	2									1								
	健康・医療心理学	2後	2						1											
	産業・組織心理学	2前	2									1								
	神経・生理心理学	2後	2						1											

臨床心理学理論特講	2・3後	2		1						
児童福祉学	2・3前	2							1	
医学概論	2・3後	2							1	
医療福祉論	3・4前	2							1	
心理療法論	3・4後	4		2						
心理援助論	3・4前	2				1				
発達援助論	3・4前	2		1						
小計 (21科目)		0	52	0	8	1	2	0	0	4
第Ⅱ類科目 演習・実習部門	心理学基礎演習	2前後	4		4	1	1			
	臨床心理学基礎実習Ⅰ	2前	1		2					
	臨床心理学基礎実習Ⅱ	2後	1		2					
	小計 (3科目)		6	0	0	4	1	1	0	0

専門										
人体の構造と機能及び疾病	2前								2	
学習・言語心理学	1後								2	1
障害者・障害児心理学	2後								2	1
福祉心理学(未開講)	2後								2	1
小計 (12科目)		0	26		4	1	2			2
第Ⅱ類科目 実験・演習・実習部門	心理学実験	2前後	4						3	1
	心理学的アセスメント	2前後	2						1	1
	心理学統計法	3前後						2	1	1
	質的研究法	3後						2	1	
	心理演習	2前後						4	5	2
	心理臨床査定演習	3前後						4	2	1
	発達心理査定演習	3前						4	1	
心理実習Ⅰ	2前						1		2	

第II類科目 専門ゼミナール	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	3 前	2			9	2	2	0	0		
	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	3 後	2			9	2	2	0	0		
	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	4 前	2			9	2	2	0	0		
	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	4 後	2			9	2	2	0	0		
	小計(4科目)	-	8	0	0	9	2	2	0	0	0	
第II類科目 応用部門	発達心理査定演習	3・4 後	4			1						
	心理臨床査定演習	3・4 前後	4			2		1				
	臨床心理学技法演習	3・4 前後	4			4		2				
	社会調査研究法	3・4 後	2			1						1
	臨床調査研究法	3・4 前	2			1						
	臨床心理学演習 (インターン)	3・4 通	4			1						
	臨床心理学特殊研究ゼミナールA	3・4 前	2			1						
	臨床心理学特殊研究ゼミナールB	3・4 後	2									
	臨床心理学特殊研究ゼミナールC	3・4 前	2			1						
	臨床心理学特殊研究ゼミナールD	3・4 後	2			1						
	原書購読A	3・4 前	1			1						
	原書購読B	3・4 後	1									
	原書購読C	3・4 前	1			1						
	原書購読D	3・4 後	1			1						
小計(14科目)		0	32	0	9		1	0	0	0	1	
卒業論文	4通		8									
卒業研究	4通		8									
小計(2科目)	-											
合計(163科目)		40	282	0	9	2	2	0	0	0	86	

第II類科目 応用部門	心理実習Ⅱ	2 後				1		2				
	心理実習Ⅲ	3 前・後				4		4	2	2		
	小計(10科目)		0	28		5	2	3			1	
	公認心理師の職責(未開講)	3 前・後				2						
	心理学的支援法	3 前				2				1		
	心理療法論A	3 後				2		1				
	心理療法論B	3 後				2		1				
	心理療法論C	3 後				2				1		
	心理療法論D(未開講)	3 後				2		1				
	臨床心理学特論A(未開講)	3・4 前				2		1				
臨床心理学特論B(未開講)	3・4 後				2							
臨床心理学特論C	3 前				2		1					
臨床心理学特論D	3 後				2			1				
小計(10科目)		0	20		2	1	2				1	
卒業論文	4通		8									
卒業研究	4通		8									
小計(2科目)	-											
合計(163科目)		38	184	86	9	2	2	0	0	0	86	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
第I類科目・学びの窓口	文化の探究A	1・2前後		2							2
	文化の探究B	1・2前後		2							2
	文化の探究C	1・2前		2							2
	文化の探究D	1・2前後		2							2
	文化の探究E	1・2後		2							2
	文化の探究F	1・2後		2		0					1
	文化の探究G	1・2後		2							2
	文化の探究H	1・2前後		2							2
	文化の探究I	1・2前後		2							2
小計(9科目)		0	18	0	0	0	0	0	0	16	
	社会の探究A	1・2前後		2							2

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
第I類科目・学びの窓口	文化の探究A	1・2・3・4前後		2							2
	文化の探究B	1・2・3・4前後		2							2
	文化の探究C	1・2・3・4前		2							2
	文化の探究D	1・2・3・4前後		2							2
	文化の探究E	1・2・3・4後		2							2
	文化の探究F	1・2・3・4後		2							1
	文化の探究G	1・2・3・4前後		2							2
	文化の探究H	1・2・3・4前		2							2
	文化の探究I	1・2・3・4前		2							2
小計(9科目)		0	18	0	0	0	0	0	0	16	
	社会の探究A	1・2・3・4前後		2			1				1

第I類科目・学びの窓口	社会の探究B	1・2前後	2	1						2
	社会の探究C	1・2前	2	1						2
	社会の探究D	1・2後	2	1						1
	社会の探究E	1・2前後	2							2
	社会の探究F	1・2前後	2							2
	社会の探究G	1・2前後	2							1
	社会の探究H	1・2前後	2							1
	社会の探究I	1・2前後	2							2
	小計 (9科目)		0	18	0	0	0	0	0	0
自然の探究A	1・2前後	2								3
自然の探究B	1・2前後	2	1							1
自然の探究C	1・2前後	2	1							1

第I類科目・学びの窓口	社会の探究B	1・2・3・4前後	2							2
	社会の探究C	1・2・3・4前	2							2
	社会の探究D	1・2・3・4後	2							1
	社会の探究E	1・2・3・4前後	2							2
	社会の探究F	1・2・3・4前後	2							2
	社会の探究G	1・2・3・4前後	2							1
	社会の探究H	1・2・3・4前後	2							1
	社会の探究I	1・2・3・4前後	2							2
	小計 (9科目)		0	18	0	0	1	0	0	0
自然の探究A	1・2・3・4前後	2								3
自然の探究B	1・2・3・4前後	2								2
自然の探究C	1・2・3・4前後	2								2

第I類科目・学びの窓口	自然の探究D	1・2前後	2																	1	
	自然の探究E	1・2前後	2																		1
	自然の探究F	1・2前後	2																		1
	自然の探究G	1・2前後	2																		1
	自然の探究H	1・2後	2																		1
	自然の探究I	1・2後	2																		1
小計 (9科目)			0	18	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12

第I類科目・学びの窓口	自然の探究D	1・2・3・4前後	2																		1	
	自然の探究E	1・2・3・4前後	2																			1
	自然の探究F	1・2・3・4前後	2																			1
	自然の探究G	1・2・3・4前後	2																			2
	自然の探究H	1・2・3・4後	2																			1
	自然の探究I	1・2・3・4前	2																			1
小計 (9科目)			0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	

	地域連携・貢献論	1・2 前後	2																2
第Ⅰ類科目・ 学びの技法	基礎技法A-1	1 前	2			1	2												
	基礎技法A-2	1 後	2			1	1	1											3
	基礎技法A-3	2 前	2			0	0												1
	基礎技法A-4	2 後	2			2	1												
	基礎技法B-1	1 前	2																5
	基礎技法B-2	1 後	2																5
	基礎技法C	1 前後	1																2
	英語1	1 前	1																2
	英語2	1 後	1																2
	英語3	2 前	1																2
	英語4	2 後	1																2
	基礎国語A	1 前	2																1
	基礎国語B	1 前	2																1
基礎数学Ⅰ	1・2 前	2					1												
基礎数学Ⅱ	1・2 後	2					1												
基礎数学Ⅲ	2・3 前	2					1												
基礎数学Ⅳ	2・3 後	2					1												
基礎社会Ⅰ	1・2 前	2					1												
基礎社会Ⅱ	1・2 前	2					1												

	地域連携・貢献論	1・2・3・4 前後	2																2
第Ⅰ類科目・ 学びの技法	基礎技法A-1	1 前	2																
	基礎技法A-2	2・3・4 前後	2																3
	基礎技法A-3	2・3・4 後	2																3
	基礎技法A-4	2 後	2																
	基礎技法B-1	1 前	2																5
	基礎技法B-2	1 後	2																5
	基礎技法C	1 前後	2																2
	英語1	1 前	1																2
	英語2	1 後	1																2
	英語3	2 前	1																2
	英語4	2 後	1																2
	基礎国語A	1・2・3・4 前後	2																1
	基礎国語B	1・2・3・4 前	2																1
基礎数学Ⅰ	1・2・3・4 前	2																	
基礎数学Ⅱ	1・2・3・4 後	2																	
基礎数学Ⅲ	2・3・4 前	2																	
基礎数学Ⅳ	2・3・4 後	2																	
基礎社会Ⅰ	1・2・3・4 前	2																	
基礎社会Ⅱ	1・2・3・4 後	2																	

	基礎社会Ⅲ	2・3後	2		1														
	基礎社会Ⅳ	2・3後	2		1														
	小計 (19科目)		14	24	0	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
第Ⅰ類科目・学びの技法	情報処理A-1 (ワード)	1・2・3前後		2															2
	情報処理A-2 (ワード)	1・2・3前後		2															1
	情報処理B-1 (エクセル)	1・2・3前後		2															2
	情報処理B-2 (エクセル)	1・2・3前後		2															2
	情報処理C (プレゼンテーション)	1・2・3前後		2															1
	情報処理D (データベース)	1・2・3前後		2															1
	応用英語1	2・3前		1															1
応用英語2	2・3後		1															1	
世界の言語 (中国語) 1	1・2前後		1															2	
世界の言語 (中国語) 2	1・2前後		1															2	
世界の言語 (中国語) 3	2・3前		1															2	

	基礎社会Ⅲ	2・3・4前																	1
	基礎社会Ⅳ	2・3・4後																	1
	小計 (21科目)		14	24	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
第Ⅰ類科目・学びの技法	情報処理A-1 (ワード)	1・2・3・4前後		2															2
	情報処理A-2 (ワード)	1・2・3・4後		2															1
	情報処理B-1 (エクセル)	1・2・3・4前後		2															2
	情報処理B-2 (エクセル)	1・2・3・4後		2															2
	情報処理C (プレゼンテーション)	1・2・3・4前後		2															2
	情報処理D (データベース) (未開講)	1・2前後		2															1
	応用英語1	2・3前		1															1
応用英語2	2・3後		1															1	
世界の言語 (中国語) 1	1・2前後		1															2	
世界の言語 (中国語) 2	1・2前後		1															2	
世界の言語 (中国語) 3	2・3前		1															2	

世界の言語 (中国語) 4	2・3 後	1																				2	
世界の言語 (フランス語) 1	1・2 前後	1																					1
世界の言語 (フランス語) 2	1・2 前後	1																					1
世界の言語 (フランス語) 3	2・3 前	1																					1
世界の言語 (フランス語) 4	2・3 後	1																					1
世界の言語 (ドイツ語) 1	1・2 前後	1																					2
世界の言語 (ドイツ語) 2	1・2 前後	1																					2
世界の言語 (ドイツ語) 3	2・3 前	1																					1
世界の言語 (ドイツ語) 4	2・3 後	1																					1
世界の言語 (中国語) 4	2・3 後	1																					2
世界の言語 (フランス語) 1	1・2 前後	1																					1
世界の言語 (フランス語) 2	1・2 前後	1																					1
世界の言語 (フランス語) 3	2・3 前	1																					1
世界の言語 (フランス語) 4	2・3 後	1																					1
世界の言語 (ドイツ語) 1	1・2 前後	1																					2
世界の言語 (ドイツ語) 2	1・2 前後	1																					2
世界の言語 (ドイツ語) 3	2・3 前	1																					1
世界の言語 (ドイツ語) 4	2・3 後	1																					1

第Ⅰ類科目・学びの技法	世界の言語（韓国語） 1	1・2 前	1	1	世界の言語（韓国語） 1	1・2 前	1	1
	世界の言語（韓国語） 2	1・2 後	1	1	世界の言語（韓国語） 2	1・2 後	1	1
	世界の言語（韓国語） 3	2・3 前	1	1	世界の言語（韓国語） 3	2・3 前	1	1
	世界の言語（韓国語） 4	2・3 後	1	1	世界の言語（韓国語） 4	2・3 後	1	1
	世界の言語（スペイン語） 1	1・2 前	1	1	世界の言語（スペイン語） 1	1・2 前	1	1
	世界の言語（スペイン語） 2	1・2 後	1	1	世界の言語（スペイン語） 2	1・2 後	1	1
	世界の言語（スペイン語） 3	2・3 前	1	1	世界の言語（スペイン語） 3	2・3 前	1	1
	世界の言語（スペイン語） 4	2・3 後	1	1	世界の言語（スペイン語） 4	2・3 後	1	1
	世界の言語（ヒンディ語） 1	1・2 前	1	1	世界の言語（ヒンディ語） 1	1・2 前	1	1
	世界の言語（ヒンディ語） 2	1・2 後	1	1	世界の言語（ヒンディ語） 2	1・2 後	1	1
世界の言語（ヒンディ語） 3	2・3 前	1	1	世界の言語（ヒンディ語） 3	2・3 前	1	1	
世界の言語（ヒンディ語） 4	2・3 後	1	1	世界の言語（ヒンディ語） 4	2・3 後	1	1	
英会話Ⅰ	1・2 前	2	2	英会話Ⅰ	1・2 前	2	2	

第Ⅰ類科目・学びの技法	英会話Ⅱ	1・2後	2																	2
	英会話Ⅲ	2・3前	2																	2
	英会話Ⅳ	2・3後	2																	2
	中国語会話Ⅰ	1・2・3前後	2																	1
	中国語会話Ⅱ	1・2・3前後	2																	1
	ドイツ語会話Ⅰ	1・2・3前	2																	1
	ドイツ語会話Ⅱ	1・2・3後	2																	1
	文章技法A	2・3前後	2																	1
	文章技法B	2・3前後	2																	1
技法A（論理力）	2・3前	2																	1	
技法B（自己アピール）	2・3後	2																	1	
小計（44科目）		0	62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25

第Ⅰ類科目・学びの技法	英会話Ⅱ	1・2後	2																	2
	英会話Ⅲ	2・3前	2																	2
	英会話Ⅳ	2・3後	2																	2
	中国語会話Ⅰ	1・2・3前後	2																	1
	中国語会話Ⅱ	1・2・3前後	2																	1
	ドイツ語会話Ⅰ	1・2・3前	2																	1
	ドイツ語会話Ⅱ	1・2・3後	2																	1
	文章技法A	2・3・4前後	2																	2
	文章技法B	2・3・4前後	2																	1
技法A（論理力）	2・3・4後	2																	1	
技法B（自己アピール）	2・3・4後	2																	1	
小計（44科目）		0	62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24

第Ⅰ類科目・留学生科目	日本語研究A	1・2前後	2																1
	日本語研究B	1・2前後	2																1
	日本語研究C	1・2前後	2																1
	日本語研究D	1・2前後	2																1
	日本語研究E	1・2前後	2																2
	日本語研究F	1・2前後	2																1
	日本語研究G	1・2前後	2																2
	日本語研究H	1・2前後	2																2
	日本語研究I (未開講)	1・2前後	2																1
	日本文化研修	1・2前	2																1
小計 (10科目)		0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
心理社会研究入門	1前	2			1														1
社会学の基礎A	1後	2			1														1
社会学の基礎B	1前	2			1														1
心理学の基礎A	1前後	2			1		2												1
心理学の基礎B	1前後	2			1	1													1
社会調査法A	1前後	2																	1
心理学研究法A	1前後	2					1												1
小計 (7科目)		4	10	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
パーソナリティ心理学	1・2・3・4後	2					1												

第Ⅰ類科目・留学生科目	日本語研究A	1・2前後	2																1
	日本語研究B	1・2前後	2																1
	日本語研究C	1・2前後	2																1
	日本語研究D	1・2前後	2																1
	日本語研究E	1・2前後	2																2
	日本語研究F	1・2前後	2																1
	日本語研究G	1・2前後	2																2
	日本語研究H	1・2前後	2																2
	日本語研究I (未開講)	1・2前後	2																1
	日本文化研修	1・2前	2																1
小計 (10科目)		0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
心理社会研究入門	1前	2			1														1
社会学の基礎A	1前	2			1														1
社会学の基礎B	1前	2			1														1
心理学の基礎A	1前後	2			1		2				1								2
心理学の基礎B	1前後	2			1	1					2								1
社会調査法A	1後	2																	1
心理学研究法A	1前後	2					1				1								2
小計 (7科目)		4	10	0	1	2	2	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	6
パーソナリティ心理学	1・2前	2					1						1						

c	青年期とアイデンティティ	2・3後	2																	
	非行犯罪臨床心理学	2・3・4後	2	1																
	ライフコース論	3・4後	2																	
	ジェンダー論	2・3後	2																	
	コミュニティ心理学	2・3・4後	2	1																
	メディアと社会	3・4前	2																	
	人生課題と法律	3・4後	2	1																
	小計 (8科目)		0	16	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4

c	青年期とアイデンティティ	2・3後	2																	
	非行犯罪臨床心理学	2・3前	2	1																
	ライフコース論	2・3前	2																	
	ジェンダー論	2・3後	2																	
	コミュニティ心理学	2・3後	2	1																
	メディアと社会	3・4前	2																	
	人生課題と法律	3・4後	2	1																
	小計 (8科目)		0	16	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4

第Ⅱ類科目・基礎部	基礎ゼミナールⅠ	1前	2		3	0	2				
	基礎ゼミナールⅡ	1後	2		3	0	2				
	心理査定法	2前後	2		1		1				
小計(3科目)			6	0	0	4	1	2	0	0	0
第Ⅱ類科目・方法・研究部門	対人社会心理学	1・2・3・4後	2								
	認知心理学	1・2・3・4前	2								
	発達心理学	1・2・3・4前	2								
	発達臨床心理学	2・3・4前	4		1						
	深層心理学	2・3・4後	4		1						
	精神医学	2・3・4後	4		1						
	人間性心理学	2・3・4前	4		1						
	家族臨床心理学	2・3・4後	2			1					
	教育臨床心理学	2・3後	2		1				1		
	病院臨床心理学	2・3・4後	2		1						
	産業臨床心理学	2・3・4前	2		1						
	臨床神経心理学	2・3・4後	2		1						
	臨床心理学実務特講 (休講)	2・3前	2		1						
臨床心理学技法特講	2・3・4前	2		1							

第Ⅱ類科目・基礎部	基礎ゼミナールⅠ	1前	2		3	1	2				
	基礎ゼミナールⅡ	1後	2		3	1	2				
	心理査定法	2前後	2		1		1				
小計(3科目)			6	0	0	4	1	2	0	0	0
第Ⅱ類科目・方法・研究部門	対人社会心理学	1・2後	2								
	認知心理学	1・2前	2								
	発達心理学	1・2前	2								
	発達臨床心理学	2・3前	4		1						
	深層心理学	2・3後	4		1						
	精神医学	2・3後	4		1						
	人間性心理学	2・3前	4		1						
	家族臨床心理学	2・3後	2			1					
	教育臨床心理学	2・3後	2		1						
	病院臨床心理学	2・3後	2		1						
	産業臨床心理学	2・3前	2		1						
	臨床神経心理学	2・3後	2		1						
	臨床心理学実務特講	2・3前	2		1						
臨床心理学技法特講	2・3後	2		1							

	臨床心理学理論特講	2・3後	2			1													
	児童福祉学	2・3・4前	2																1
	医学概論	2・3・4後	2																1
	医療福祉論	3・4前	2																1
	心理療法論	3・4後	4			2													
	心理援助論	3・4前	2					1											
	発達援助論	3・4前	2			1													
	小計 (21科目)		0	52	0	8	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
第II類科目 演習・実習部門	心理学基礎演習	2前後	4			3	0	1											
	臨床心理学基礎実習Ⅰ	2前	1			2													
	臨床心理学基礎実習Ⅱ	2後	1			2													
	小計 (3科目)		6	0	0	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第II類科目 専門ゼミナール	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	3前	2			9	2	2	0	0									
	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	3後	2			9	2	2	0	0									
	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	4前	2			9	2	2	0	0									
	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	4後	2			9	2	2	0	0									
	小計 (4科目)	-	8	0	0	9	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	臨床心理学理論特講	2・3後	2																1
	児童福祉学	2・3前	2																1
	医学概論	2・3後	2																1
	医療福祉論	3・4前	2																1
	心理療法論	3・4後	4					2											
	心理援助論	3・4前	2							1									
	発達援助論	3・4前	2					1											
	小計 (21科目)		0	52	0	8	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
第II類科目 演習・実習部門	心理学基礎演習	2前後	4			4	1	1											
	臨床心理学基礎実習Ⅰ	2前	1			2													
	臨床心理学基礎実習Ⅱ	2後	1			2													
	小計 (3科目)		6	0	0	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第II類科目 専門ゼミナール	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	3前	2			9	2	2	0	0									
	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	3後	2			9	2	2	0	0									
	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	4前	2			9	2	2	0	0									
	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	4後	2			9	2	2	0	0									
	小計 (4科目)	-	8	0	0	9	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第Ⅱ類科目 応用部門	発達心理査定演習	3・4後	4		1															
	心理臨床査定演習	3・4前後	4		2		1													
	臨床心理学技法演習	3・4前後	4		4		2													
	社会調査研究法	3・4後	2		1									1						
	臨床調査研究法	3・4前	2		1															
	臨床心理学演習 (インターン)	3・4通	4		1															
	臨床心理学特殊研究ゼミナールA	3・4前	2		1															
	臨床心理学特殊研究ゼミナールB	3・4後	2																	
	臨床心理学特殊研究ゼミナールC	3・4前	2			1														
	臨床心理学特殊研究ゼミナールD	3・4後	2			1														
	原書購読A	3・4前	1			1														
	原書購読B	3・4後	1																	
	原書購読C	3・4前	1			1														
	原書購読D	3・4後	1			1														
小計 (14科目)		0	32	0	9		1	0	0	0	1									
卒業論文	4通		8		8	1	2	0	0	0										
卒業研究	4通		8		8	1	2	0	0	0										
小計 (2科目)	-				8	1														
合計 (163科目)		40	282	0	9	2	2	0	0	0	86									

第Ⅱ類科目 応用部門	発達心理査定演習	3・4後	4		1															
	心理臨床査定演習	3・4前後	4		2		1													
	臨床心理学技法演習	3・4前後	4		4		2													
	社会調査研究法	3・4後	2		1														1	
	臨床調査研究法	3・4前	2		1															
	臨床心理学演習 (インターン)	3・4通	4		1															
	臨床心理学特殊研究ゼミナールA	3・4前	2		1															
	臨床心理学特殊研究ゼミナールB	3・4後	2																	
	臨床心理学特殊研究ゼミナールC	3・4前	2			1														
	臨床心理学特殊研究ゼミナールD	3・4後	2			1														
	原書購読A	3・4前	1			1														
	原書購読B	3・4後	1																	
	原書購読C	3・4前	1			1														
	原書購読D	3・4後	1			1														
小計 (14科目)		0	32	0	9		1	0	0	0	1									
卒業論文	4通		8		8	1	2	0	0	0										
卒業研究	4通		8		8	1	2	0	0	0										
小計 (2科目)	-				8	1														
合計 (163科目)		40	286	0	9	2	2	0	0	0	86									

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・文化の探究A, B, D, Gは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・文化の探究C, H, Iは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・文化の探究E, Fは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・文化の探究Eは教育効果の観点から、担当者を「大場朗」から「油井恭子」へ変更。
- ・文化の探究Fは教育効果の観点から、担当者を「大野道夫」から「神達知純」へ変更。
- ・文化の探究Gは教育効果の観点から、担当者を「小林靖典」から「阿部貴子」へ変更。
- ・社会の探究A, B, E, F, G, H, Iは配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・社会の探究Cは配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・社会の探究Dは配当年次を「1・2・3後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・社会の探究Eは教育効果の観点から担当者を「弓山達也」から「鈴木晋怜」へ変更。
- ・社会の探究Iは就任辞退のため担当者を「松崎慈恵」から「高橋正弘」へ変更。
- ・自然の探究A, B, C, D, E, F, Gは教育効果の観点から配当年次を配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・自然の探究Hは教育効果の観点から配当年次を配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・自然の探究Aは適正人数を考慮し担当者を「田沼晴彦」を追加
- ・自然の探究Gは適正人数を考慮し担当者を「生方秀紀」を追加
- ・自然の探究Bは就任辞退のため担当者を「松田早苗」から「篠原優子」へ変更。
- ・地域連携貢献論は地域連携・貢献論へ科目名称を変更。
- ・基礎技法A-2は教育効果の観点から配当年次を「2後」から「2・3・4前」へ変更。
- ・基礎技法B-2は教育効果の観点から、担当者を「森岡由起子」から「吉田俊弘」へ、「井潤知美」から「畠山仁男」へ、「川俣智路」から「日下田岳史」へ変更。
- ・教育の質向上を目的として基礎技法A-3、A-4を追加。
- ・英語3, 4は教育効果の観点から担当者を変更。
- ・基礎数学Ⅰ、基礎社会Ⅰは配当年次を「1前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅱ、基礎社会Ⅱは配当年次を「1後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・基礎数学Ⅲ、基礎社会Ⅲは配当年次を「2前」から「2・3・4前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅳ、基礎社会Ⅳは配当年次を「2後」から「2・3・4後」へ変更。
- ・情報処理A-2, B-2は担当者を「斎藤大輔」就任辞退のため担当者を減
- ・情報処理A-1, A-2, B-1, B-2, Cは教育効果の観点から配当年次を「1・2前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・情報処理Dは教育効果の観点から配当年次を「1・2前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。履修希望者が少数のため未開講。
- ・日本語研究Eは適正人数を考慮し担当者を「網島珠美」を追加
- ・日本語研究G, Hは適正人数を考慮し担当者を「漆紅」を追加
- ・日本語研究Ⅰは履修希望者が少数のため未開講
- ・社会調査法Aは教育効果の観点から配当年次を「1前・後」から「1後」へ変更
- ・心理学研究法Aは就任辞退のため、担当者を「田谷修一郎」から「井関龍太」へ変更。

【平成29年度】

- ・文化の探究A, B, D, Gは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2前後」へ変更。
- ・文化の探究C, H, Iは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・文化の探究E, Fは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・文化の探究Eは教育効果の観点から、担当者を「大場朗」から「由井恭子」へ変更。
- ・文化の探究Fは教育効果の観点から、担当者を「大野道夫」から「神達知純」へ変更。
- ・文化の探究Gは教育効果の観点から、担当者を「小林靖典」から「阿部貴子」へ変更。
- ・社会の探究A, B, E, F, G, H, Iは配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・社会の探究Cは配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・社会の探究Dは配当年次を「1・2・3後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・自然の探究A, B, C, D, E, F, Gは教育効果の観点から配当年次を配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2前後」へ変更。
- ・自然の探究Aは教育効果の観点から、担当者を「高橋秀裕」から「野口紗生」へ変更。
- ・自然の探究Hは教育効果の観点から配当年次を配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2後」へ変更。
- ・自然の探究Gは就任辞退のため担当者を減。
- ・自然の探究Hは教育効果の観点から、担当者を「金尾美穂」から「山田俊弘」へ変更。
- ・自然の探究Iは教育効果の観点から、担当者を「金尾美穂」から「上野智雄」へ変更。
- ・地域連携・貢献論は教育効果の観点から、担当者を「臼木悦生」から「神田光一」へ変更。
- ・地域連携・貢献論は教育効果の観点から、配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2前後」へ変更。
- ・基礎技法A-1は就任辞退のため担当者を「川俣智路」から「柴田康順」へ変更。
- ・基礎技法A-2は教育効果の観点から配当年次を「2・3・4前」から「1後」へ変更。
- ・基礎技法A-2は教育効果の観点から担当者を「日下田岳史」から「斎藤知明」へ変更。
- ・基礎技法A-3は教育効果の観点から配当年次を「2・3・4後」から「2後」へ変更。
- ・基礎技法A-3は教育効果の観点から担当者を「吉田俊弘」から「森田均」へ変更。
- ・基礎技法A-3は教育効果の観点から担当者を「川俣智路」から「柴田康順」へ変更。
- ・基礎技法B-1, B-2は教育効果の観点から担当者を「大橋雄一」から「榎田良道」へ変更。
- ・基礎国語Aは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前後」から「1前」へ変更。
- ・基礎国語Bは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前」から「1前」へ変更。
- ・基礎国語Bは教育効果の観点から教育効果の観点から担当者を「由井恭子」から「近藤裕子」へ変更。
- ・基礎数学Ⅰ、基礎社会Ⅰは配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅱ、基礎社会Ⅱは配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2後」へ変更。
- ・基礎数学Ⅲ、基礎社会Ⅲは配当年次を「2・3・4前」から「2・3前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅳ、基礎社会Ⅳは配当年次を「2・3・4後」から「2・3後」へ変更。

- ・情報処理A-1, B-1, Cは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2・3前後」へ変更。
- ・情報処理A-2, B-2は教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3前後」へ変更。
- ・情報処理Dは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2・3前後」へ変更。履修希望者が少数のため未開講。
- ・情報処理Cは教育効果の観点から担当者を減
- ・情報処理Dは教育効果の観点から担当者を「霜村毅真」から「森寛」へ変更。
- ・世界の言語(フランス語)1, 2, 3, 4は教員退職のため担当者を「山崎史郎」から「中村亮二」へ変更。
- ・英会話Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳは就任辞退のため担当者を「ピーターライリー」から「シェリービーズ」へ変更。
- ・文章技法A, Bは教育効果の観点から配当年次を「2・3・4前後」から「2・3前後」へ変更。
- ・文章技法A, Bは教育効果の観点から担当者を「鈴木治子」から「西田みどり」へ変更。
- ・技法Aは教育効果の観点から配当年次を「2・3・4後」から「2・3前」へ変更。
- ・技法Bは教育効果の観点から配当年次を「2・3・4後」から「2・3後」へ変更。
- ・社会学の基礎は教育効果の観点から配当年次を「1前」から「1後」へ変更
- ・心理学の基礎Aは教員身分変更に伴い「兼任」から「講師」へ配置変更
- ・心理学の基礎Bは産休のため「柳田多美」から「廣川進」へ変更。
- ・心理学研究法は就任辞退のため担当者を「川俣智路」から「柴田康順」へ変更。
- ・パーソナリティ心理学は、教育効果の観点から、配当年次を「1・2前」から「1後」へ変更。
- ・青年期とアイデンティティは、教育効果の観点から、配当年次を「1・2後」から「1後」へ変更。
- ・非行犯罪臨床心理学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・ライフコース論は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・ジェンダー論は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・コミュニティ心理学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・対人社会心理学は教育効果の観点から配当年次を「1・2後」から「1・2・3・4後」へ変更
- ・認知心理学は教育効果の観点から配当年次を「1・2前」から「1・2・3・4前」へ変更
- ・発達心理学は教育効果の観点から配当年次を「1・2前」から「1・2・3・4前」へ変更
- ・発達臨床心理学は教育効果の観点から配当年次を「2・3前」から「2・3・4前」へ変更
- ・深層心理学は教育効果の観点から配当年次を「2・3後」から「2・3・4後」へ変更
- ・精神医学は教育効果の観点から配当年次を「2・3後」から「2・3・4後」へ変更
- ・人間性心理学は教育効果の観点から配当年次を「2・3後」から「1・2・3・4後」へ変更
- ・家族臨床心理学は教育効果の観点から配当年次を「1・2後」から「2・3・4後」へ変更
- ・病院臨床心理学は教育効果の観点から配当年次を「2・3後」から「2・3・4後」へ変更
- ・産業臨床心理学は教育効果の観点から配当年次を「2・3前」から「2・3・4前」へ変更
- ・臨床神経心理学は教育効果の観点から配当年次を「2・3後」から「2・3・4後」へ変更
- ・臨床心理学実務特講は隔年開講としたため休講
- ・臨床心理学技法特講は教育効果の観点から配当年次を「2・3後」から「2・3・4前」へ変更
- ・臨床心理学理論特講は隔年開講としたため休講
- ・児童福祉学は教育効果の観点から配当年次を「2・3前」から「2・3・4前」へ変更
- ・医学概論は教育効果の観点から配当年次を「3・4前」から「2・3・4前」へ変更
- ・心理学基礎演習は「卯月研二」が就任辞退のため担当者を減。
- ・心理学基礎演習は「柳田多美」が産前休職のため担当者を減。

【平成30年度】

- ・「ドイツ語会話」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、重野純子から伊藤壮に変更。
- ・「ドイツ語会話Ⅱ」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、重野純子から伊藤壮に変更。
- ・「文章技法B」の兼任教員等の配置を鈴木治子から春日美穂に変更。
- ・「社会学の基礎A」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、張江洋直から渡辺彰規に変更。
- ・「心理学の基礎A」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、大西真美から長谷川智子に変更。
- ・「心理学の基礎B」の専任教員等の配置を、休職を理由として、柳田多美から長谷川智子に変更。
- ・「コミュニティ心理学」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、廣川進から隅谷理子に変更。
- ・「質的社会調査法」の科目を、教育効果の観点から、追加。
- ・「老いの社会学」の科目を、教育効果の観点から、追加し、天田城介を追加。
- ・「文化の探究D」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2前後」から「1・2後」に変更。
- ・「文化の探究G」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2後」から「1・2前後」に変更。
- ・「社会の探究B」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2後」から「1・2前後」に変更。
- ・「自然の探究E」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2前後」から「1・2前」に変更。
- ・「基礎技法A-3」の配当年次を、教育効果の観点から、「2前」から「2前後」に変更。
- ・「基礎技法A-4」の配当年次を、教育効果の観点から、「2後」から「2前後」に変更。
- ・「基礎社会Ⅱ」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・「社会学の基礎」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1前」に変更。
- ・「心理学の基礎A」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1前」に変更。
- ・「心理学の基礎B」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1前」に変更。
- ・「心理学研究法A」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1後」に変更。
- ・「心理学研究法B」の配当年次を、教育効果の観点から、「2後」から「2前」に変更。
- ・「社会統計学Ⅰ」の配当年次を、教育効果の観点から、「3前後」から「3後」に変更。
- ・「発育発達と運動」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4前」から「3前」に変更。
- ・「認知社会心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
- ・「感情心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4前」から「3前」に変更。
- ・「親と子の発達心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
- ・「健康心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4前」から「3前」に変更。
- ・「仕事の社会学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
- ・「文化の社会学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
- ・「社会問題論」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3前」に変更。
- ・「人間科学特別研究A」の配当年次を、教育効果の観点から、「2・3前」から「2後」に変更。
- ・「基礎技法A-4」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、井関龍太から井出裕久に変更、吉田俊弘、谷田林士、荒生弘史を追加。
- ・「基礎ゼミナールⅠ」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、張江洋直を追加。
- ・「基礎技法A-1」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、荒川康、吉田俊弘を追加。
- ・「文化の探究G」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、勝野隆広から三浦周に変更。
- ・「文化の探究H」の専任教員等の配置を、退職を理由として、曾根宣雄から大橋雄人に変更。
- ・「文化の探究Ⅰ」の専任教員等の配置を、退職を理由として、山内明美から河野亮仙に変更。
- ・「地域連携・貢献論」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山内明美から柳田好史に、神田光一から小花唯男に変更。
- ・「基礎国語B」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、近藤（木村）裕子から本間美奈子に変更。
- ・「日本文化研修」の専任教員等の配置を、退職を理由として、多田文次から大野純子に変更。
- ・「社会の探究Ⅰ」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、高橋正弘から日下田岳史に変更。
- ・「基礎技法B-1」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、齋藤知明から北林茉莉代に変更。
- ・「心理学実験基礎演習Ⅱ」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山本浩輔から上田大志に、蓮尾絵美から野口紗生に変更。
- ・「健康心理学」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、宇佐美尋子から塚田知香に変更。
- ・「動物と人間の心理学」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、池田明子から花塚優貴に変更。
- ・「文化の探究D」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、椎名一雄から名和清隆に変更。
- ・「英語3」、「英語4」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、シェリーピアーズからピーターアニオンに変更。
- ・「社会の探究C」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、松崎泰弘から大澤昇に変更。
- ・「世界の言語（ドイツ語）1」、「世界の言語（ドイツ語）2」、「世界の言語（ドイツ語）4」、「ドイツ語会話Ⅰ」、「ドイツ語会話Ⅱ」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、重野純子から伊藤壮に変更。
- ・「世界の言語（中国語）3」、「世界の言語（中国語）4」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、清水浩子から牛黎濤に変更。
- ・「世界の言語（フランス語）1」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、セルブルからバルカコランタンジャンに変更。
- ・「心理学実験基礎演習Ⅰ」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山本浩輔から野口紗生に変更。
- ・「社会学の基礎」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山本浩輔から野口紗生に変更。
- ・心理学査定法、発達臨床心理学、深層心理学、人間性心理学、家族臨床心理学、臨床心理学実務特講、臨床心理学技法特講、臨床心理学理論特講、児童心理学、医療福祉論、心理療法論、心理援助論、発達援助論、臨床心理学専門ゼミナールⅠ、臨床心理学専門ゼミナールⅡ、臨床心理学専門ゼミナールⅢ、臨床心理学専門ゼミナールⅣ、発達心理学査定演習、心理臨床査定演習、臨床心理学技法演習、社会調査研究法、臨床調査研究法、臨床心理学演習(インターン)、原点購読A、原点購読B、原点購読C、原点購読Dは公認心理師課程への対応のため削除。
- ・臨床心理学基礎ゼミナールⅠ、臨床心理学基礎ゼミナールⅡ、臨床心理学応用ゼミナールⅠ、臨床心理学応用ゼミナールⅡ、臨床心理学応用ゼミナールⅢ、臨床心理学応用ゼミナールⅣ、学習・言語心理学、障害者・障害児心理学、福祉心理学、心理的アセスメント、心理学統計法、質的研究法、心理演習、心理臨床査定演習、発達心理学査定演習、公認心理師の職責、心理学的支援法、心理療法論A、心理療法論B、心理療法論C、心理療法論Dは公認心理師への課程への対応のため削除。
- ・心理学の基礎Aは心理学概論へ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・心理学の基礎Bは臨床心理学概論へ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・心理学研究法Aは心理学研究法へ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・パーソナリティ心理学は感情・人格心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「1・2前」から「1後」へ変更。
- ・社会調査法Aは公認心理師への課程への対応のため配当年次を「1前・後」から「1後」へ変更。
- ・非行犯罪臨床心理学は司法・犯罪心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・ライフコース論は公認心理師への課程への対応のため配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・ジェンダー論は公認心理師への課程への対応のため配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・コミュニティ心理学は公認心理師への課程への対応のため配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・メディアと社会は公認心理師への課程への対応のため配当年次を「3・4前」から「3前」へ変更。

- ・ 人生課題と法律は関係行政論へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「3・4後」から「3後」へ変更。
- ・ 対人社会心理学は社会・集団・家族心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「1・2後」から「1後」へ、担当教員を山崎浩一から沢哲司へ変更。
- ・ 認知心理学は知覚・認知心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「1・2前」から「1前」へ変更。
- ・ 精神医学は精神疾患とその治療へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・ 教育臨床心理学は教育・学校心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・ 病院臨床心理学は健康・医療心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・ 産業臨床心理学は産業・組織心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「2・3前」から「2前」へ変更。
- ・ 臨床神経心理学は神経・生理心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・ 医学概論は人体の構造と機能及び疾病へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「2・3後」から「2前」へ変更。
- ・ 心理学基礎実習は心理学実験へ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・ 臨床心理学基礎実習Ⅰは心理実験Ⅰへ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・ 臨床心理学基礎実習Ⅱは心理実験Ⅱへ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・ 臨床心理学特殊研究ゼミナールAは臨床心理学特論Aへ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・ 臨床心理学特殊研究ゼミナールBは臨床心理学特論Bへ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・ 臨床心理学特殊研究ゼミナールCは臨床心理学特論Cへ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「3・4前」から「3前」へ変更。
- ・ 臨床心理学特殊研究ゼミナールDは臨床心理学特論Dへ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「3・4後」から「3後」へ変更。

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
22 科目	141 科目	0 科目	163 科目	21 科目 [△ 1]	137 科目 [△ 4]	0 科目 []	158 科目 [△ 5]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	福祉心理学	2	3・4前後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
2	公認心理師の職責	2	3・4前後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
3	心理療法論D	2	3・4前後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
4	臨床心理学特論A	2	3・4前後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
5	臨床心理学特論B	2	3・4前後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	心理査定法	2	2前・後	専門	必修	公認心理士課程への対応のため
2	発達臨床心理学	4	2・3・4前	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
3	深層心理学	4	2・3・4後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
4	人間性心理学	4	2・3・4前	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
5	家族臨床心理学	2	2・3・4後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
6	臨床心理学実務特講	2	2・3前	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
7	臨床心理学技法特講	2	2・3・4前	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
8	臨床心理学理論特講	2	2・3後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
9	児童心理学	2	2・3・4前	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
10	医療福祉論	2	2・3・4前	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
11	心理療法論	4	3・4後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
12	心理援助論	2	3・4前	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
13	発達援助論	2	3・4前	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
14	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	2	3前	専門	必修	公認心理士課程への対応のため
15	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	2	3後	専門	必修	公認心理士課程への対応のため
16	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	2	4前	専門	必修	公認心理士課程への対応のため
17	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	2	4後	専門	必修	公認心理士課程への対応のため
18	発達心理査定演習	4	3・4後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
19	心理臨床査定演習	4	3・4前後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
20	臨床心理学技法演習	4	3・4前後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
21	社会調査研究法	2	3・4後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
22	臨床調査研究法	2	3・4前後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
23	臨床心理学演習(インターン)	2	3・4前後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
24	原点購読A	2	3・4前	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
25	原点購読B	2	3・4後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
26	原点購読C	2	3・4前	専門	選択	公認心理士課程への対応のため
27	原点購読D	2	3・4後	専門	選択	公認心理士課程への対応のため

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

公認心理士課程への対応のため科目整理をした。カリキュラムの全体像、新規に開講する科目の内容、履修方法を含め学科ガイダンス等で周知を行った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{32}{163} = \boxed{19.63} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校舎敷地のうち、 21,135.55㎡は(学)佛 教教育学園から貸与 [貸与期間] H28.4.1から20年間			
	校 舎 敷 地	36,416㎡	0㎡	0㎡	36,416㎡				
	運 動 場 用 地	31,429㎡	0㎡	0㎡	31,429㎡				
	小 計	67,844㎡	0㎡	0㎡	67,844㎡				
	そ の 他	5,036㎡	0㎡	0㎡	5,036㎡				
合 計	72,880㎡	0㎡	0㎡	72,880㎡					
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校舎解体のため(30) 教室等の用途変更のた め(29)			
		46,471㎡ 47,717㎡ 46,878㎡ (47,717㎡) (46,878㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	46,471㎡ 47,717㎡ 46,878㎡ (47,717㎡) (46,878㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設 4室 (補助職員 1人)	語学学習施設 0室 (補助職員 0人)	大学全体 教室等の用途変更のた め(30) 教室等の用途変更のた め(29) 教室等の用途変更のた め(28)		
		77室 76室 78室 80室	51室 56室 54室 49室	18室 22室 26室					
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		教室等の用途変更のた め(28) 教室等の用途変更のた め(29)			
		心理社会学部 人間科学科		14 16 11 13 14 12	室 室 室 室 室 室				
		心理社会学部 臨床心理学科							
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	電子ジャーナル、視聴覚資 料は、大学全体で共用 利用実績に基づく受け 入れ計画の変更(28)	
	人間科学科	8,473 [2,016] 8,051 [1,934] 7,823 [1,896] 7,874 [1,815] (8,143 [1,932]) (7,746 [1,853]) (7,357 [1,770]) (7,211 [1,692])	44 [15]		20,232 28 [12] 25 [9] 20,232 20,227		0 0 0		
	臨床心理学科	12,144 [3,319] 11,513 [3,227] 11,683 [3,237] 11,634 [3,270] (11,763 [3,261]) (10,957 [3,137]) (11,353 [3,184]) (10,836 [3,105])	163 [40]	28 [12]	20,232 (28 [12]) (20,232) (25 [9]) (20,227)		0 0 0		
	計	20,617 [5,335] 19,336 [5,123] 19,508 [5,085] (19,100 [5,067]) (18,314 [4,907]) (18,047 [4,797])	207 [55] (207 [55])	28 [12] (23 [7])	20,232 (20,221)	(0) (0)	0 (0)		
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数	取 納 可 能 冊 数	大学全体				
		5,656㎡	426	688,167					
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要		大学全体				
		1,313㎡	野球場・テニスコート等						
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	共同研究費等は大学全体
		教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	7,295千円	7,300千円	7,300千円	
	共同研究費等	11,000千円	11,000千円	設備購入費	3,203千円	3,250千円	3,250千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	※学生納付金は上から、心理社会学部人間科学科、心理社会学部臨床心理学科	
		1,165千円	965千円	965千円	965千円	—千円	—千円		
学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金、寄付金(設立宗派・同窓会・寺院関係者)、手数料(入学検定料等)、資産運用収入等								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	〇〇大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入定 学員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
仏教学部						1.12		東京都豊島区西巢鴨 三丁目20番1号	
仏教学科	4	100	3年次 25	450	学士（仏教学）	1.12	平成22年度		
人間学部						1.13			
仏教学科	4	—	—	—	学士（仏教学）	—	平成5年度		平成22年より学生募集停止
社会福祉学科	4	80	—	320	学士（社会福祉学）	1.1	平成5年度		
人間環境学科	4	55	—	225	学士（人間環境学）	1.1	平成23年度		平成28年度入学定員減（△5人）
臨床心理学科	4	—	3年次 5	—	学士（臨床心理学）	—	平成21年度		平成28年より学生募集停止
人間科学科	4	—	3年次 3	—	学士（人間科学）	—	平成12年度		平成28年より学生募集停止
教育人間学科	4	60	3年次 3	251	学士（教育人間学）	1.16	平成23年度		平成28年度入学定員減（△5人）
心理社会学部						1.1			
人間科学科	4	120	—	363	学士（人間科学）	1.11	平成28年度		
臨床心理学科	4	110	—	335	学士（臨床心理学）	1.1	平成28年度		
文学部						1.13			
表現文化学科	4	—	—	—	学士（表現文化）	—	平成15年度		平成22年より学生募集停止
人文学科	4	65	3年次 3	281	学士（人文学）	1.07	平成22年度		平成25年度入学定員増（40人） 平成27年度入学定員減（△70人）
日本文学科	4	70	—	280	学士（日本文学）	1.1	平成27年度		平成27年度設置70人
歴史学科	4	160	3年次 3	646	学士（歴史学）	1.17	平成15年度		平成24年度入学定員増（25人）
表現学部						1.16			
表現文化学科	4	205	3年次 3	811	学士（表現文化）	1.16	平成22年度		
地域創生学部						0.93			
地域創生学科	4	100	—	300	学士（経済学）	0.93	平成28年度		平成28年度設置100人

仏教学研究科								東京都豊島区西巢鴨 三丁目20番1号
仏教学専攻								
博士前期課程	2	30	—	60	修士（仏教学）	0.71	平成13年度	
博士後期課程	3	7	—	21	博士（仏教学）	0.76	平成13年度	
人間学研究科								
社会福祉学専攻								
修士課程	2	5	—	10	修士（社会福祉学）	0.50	平成13年度	
臨床心理学専攻								
修士課程	2	18	—	36	修士（臨床心理学）	1	平成13年度	
人間科学専攻								
修士課程	2	3	—	6	修士（人間科学）	0.33	平成13年度	
福祉・臨床心理学専攻								
博士後期課程	3	3	—	9	博士（人間学）	0.66	平成13年度	
文学研究科								
宗教学専攻								
博士前期課程	2	5	—	10	修士（文学）	0.70	昭和27年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.66	昭和32年度	
史学専攻								
博士前期課程	2	10	—	20	修士（文学）	0.80	昭和54年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.66	昭和54年度	
国文学専攻								
博士前期課程	2	3	—	6	修士（文学）	0.16	昭和27年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.16	昭和32年度	
比較文化専攻								
博士前期課程	2	3	—	6	修士（文学）	0.83	平成9年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.16	平成11年度	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については，必ず記入するとともに，下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<心理社会学部 臨床心理学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
専	教授	アオキ アキラ 青木 聡 (48) <平成27年4月>	アオキ アキラ 青木 聡 (48) <平成27年4月>	アオキ アキラ 青木 聡 (49) <平成27年4月>	アオキ アキラ 青木 聡 (50) <平成27年4月>
		深層心理学 心理学基礎演習 臨床心理学基礎実習 I 臨床心理学基礎実習 II 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 臨床心理学技法演習 社会調査研究法 臨床調査研究法 臨床心理学特殊研究 ゼミナールA 卒業論文 卒業研究	深層心理学 心理学基礎演習 臨床心理学基礎実習 I 臨床心理学基礎実習 II 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 臨床心理学技法演習 社会調査研究法 臨床調査研究法 臨床心理学特殊研究 ゼミナールA 卒業論文 卒業研究	深層心理学 心理学基礎演習 臨床心理学基礎実習 I 臨床心理学基礎実習 II 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 臨床心理学技法演習 社会調査研究法 臨床調査研究法 臨床心理学特殊研究 ゼミナールA 卒業論文 卒業研究	心理療法論A 心理学実験 心理実習I 心理実習II 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 心理演習 心理学統計法 質的研究法 心理実習III 卒業論文 卒業研究
専	教授	イトウ ナオフミ 伊藤 直文 (65) <平成29年4月>	イトウ ナオフミ 伊藤 直文 (65) <平成29年4月>	イトウ ナオフミ 伊藤 直文 (66) <平成29年4月>	イトウ ナオフミ 伊藤 直文 (67) <平成29年4月>
		非行犯罪臨床心理学 人生課題と法律 心理学基礎演習 臨床心理学基礎実習 I 臨床心理学基礎実習 II 臨床心理学専門ゼミナールI 臨床心理学専門ゼミナールII 臨床心理学専門ゼミナールIII 臨床心理学専門ゼミナールIV 臨床心理学技法演習※ 卒業論文 卒業研究	非行犯罪臨床心理学 人生課題と法律 心理学基礎演習 臨床心理学基礎実習 I 臨床心理学基礎実習 II 臨床心理学専門ゼミナールI 臨床心理学専門ゼミナールII 臨床心理学専門ゼミナールIII 臨床心理学専門ゼミナールIV 臨床心理学技法演習※ 卒業論文 卒業研究	非行犯罪臨床心理学 人生課題と法律 心理学基礎演習 臨床心理学基礎実習 I 臨床心理学基礎実習 II 臨床心理学専門ゼミナールI 臨床心理学専門ゼミナールII 臨床心理学専門ゼミナールIII 臨床心理学専門ゼミナールIV 臨床心理学技法演習※ 卒業論文 卒業研究	司法・犯罪心理学 関係行政論 心理学実験 心理実習I 心理実習II 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 心理演習 心理実習III 卒業論文 卒業研究
専	教授	ウヅキ ケンジ 卯月 研次 (46) <平成28年4月>	ウヅキ ケンジ 卯月 研次 (46) <平成29年4月>		
		基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 教育臨床心理学 心理学基礎演習 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 臨床心理学技法演習 ※ 臨床心理学演習(イ ンターン) 卒業論文 卒業研究	基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 教育臨床心理学 心理学基礎演習 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 臨床心理学技法演習 ※ 臨床心理学演習(イ ンターン) 卒業論文 卒業研究		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	タマイ クニオ 玉井 邦夫 (58) <平成30年4月>	専	教授	タマイ クニオ 玉井 邦夫 (58) <平成30年4月>	専	教授	タマイ クニオ 玉井 邦夫 (59) <平成30年4月>	専	教授	タマイ クニオ 玉井 邦夫 (60) <平成30年4月>
		心理療法論※ 発達援助論 臨床心理学専門ゼミ ナールⅠ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅡ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅢ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅣ 発達心理査定演習 臨床心理学技法演習※ 卒業論文 卒業研究			心理療法論※ 発達援助論 臨床心理学専門ゼミ ナールⅠ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅡ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅢ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅣ 発達心理査定演習 臨床心理学技法演習※ 卒業論文 卒業研究			心理療法論※ 発達援助論 臨床心理学専門ゼミ ナールⅠ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅡ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅢ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅣ 発達心理査定演習 臨床心理学技法演習※ 卒業論文 卒業研究			臨床心理学専門ゼミ ナールⅠ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅡ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅢ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅣ 心理臨床査定演習 心理演習Ⅲ 学習・言語心理学 卒業論文 卒業研究
専	教授	ヒカサ マコ 日笠 摩子 (60) <平成28年4月>	専	教授	ヒカサ マコ 日笠 摩子 (60) <平成28年4月>	専	教授	ヒカサ マコ 日笠 摩子 (61) <平成28年4月>	専	教授	ヒカサ マコ 日笠 摩子 (62) <平成28年4月>
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 人間性心理学 心理療法論※ 心理学基礎演習 臨床心理学専門ゼミ ナールⅠ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅡ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅢ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅣ 原書講読A 卒業論文 卒業研究			基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 人間性心理学 心理療法論※ 心理学基礎演習 臨床心理学専門ゼミ ナールⅠ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅡ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅢ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅣ 原書講読A 卒業論文 卒業研究			人間性心理学 心理療法論※ 心理学基礎演習 臨床心理学専門ゼミ ナールⅠ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅡ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅢ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅣ 原書講読A 卒業論文 卒業研究			心理療法論B 心理学実験 臨床心理学専門ゼミ ナールⅠ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅡ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅢ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅣ 心理演習Ⅲ 卒業論文 卒業研究
専	教授	モリオカ ユキコ 森岡 由起子 (63) <平成29年4月>	専	教授	モリオカ ユキコ 森岡 由起子 (63) <平成29年4月>	専	教授	モリオカ ユキコ 森岡 由起子 (64) <平成29年4月>	専	教授	モリオカ ユキコ 森岡 由起子 (65) <平成29年4月>
		基礎技法A-2 心理査定法 病院臨床心理学 臨床心理学理論特講 臨床心理学専門ゼミ ナールⅠ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅡ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅢ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅣ 心理臨床査定演習 原書講読C 卒業論文 卒業研究			基礎技法A-2 心理査定法 病院臨床心理学 臨床心理学理論特講 臨床心理学専門ゼミ ナールⅠ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅡ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅢ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅣ 心理臨床査定演習 原書講読C 卒業論文 卒業研究			心理査定法 病院臨床心理学 臨床心理学専門ゼミ ナールⅠ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅡ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅢ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅣ 心理臨床査定演習 原書講読C 卒業論文 卒業研究			基礎技法A-4 心理的アセスメント 健康・医療心理学 臨床心理学専門ゼミ ナールⅠ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅡ 臨床心理学専門ゼミ ナールⅢ 心理臨床査定演習 心理演習 卒業論文 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
専	教授	ヒロカワ ススム 廣川 進 (56) <平成28年4月>	ヒロカワ ススム 廣川 進 (56) <平成28年4月>	ヒロカワ ススム 廣川 進 (57) <平成28年4月>	
		基礎技法A-1 心理社会研究入門 産業臨床心理学 コミュニティ心理学 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 心理臨床査定演習 原書講読D 卒業論文 卒業研究	基礎技法A-1 心理社会研究入門 産業臨床心理学 コミュニティ心理学 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 心理臨床査定演習 原書講読D 卒業論文 卒業研究	基礎技法A-1 心理社会研究入門 産業臨床心理学 コミュニティ心理学 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 心理臨床査定演習 原書講読D 卒業論文 卒業研究 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 心理学の基礎B	
専	教授	コンドウ ナオジ 近藤 直司 (53) <平成28年4月>	コンドウ ナオジ 近藤 直司 (53) <平成28年4月>	コンドウ ナオジ 近藤 直司 (54) <平成28年4月>	コンドウ ナオジ 近藤 直司 (55) <平成28年4月>
		基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 精神医学 臨床心理学技法特講 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 臨床心理学特殊研究 ゼミナールC 卒業論文 卒業研究	基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 精神医学 臨床心理学技法特講 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 臨床心理学特殊研究 ゼミナールC 卒業論文 卒業研究	基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 精神医学 臨床心理学技法特講 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 臨床心理学特殊研究 ゼミナールC 卒業論文 卒業研究	臨床心理学基礎ゼミ ナールI 臨床心理学基礎ゼミ ナールII 精神疾患とその治療 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 臨床心理学特論C 人体の構造と機能及び疾病 卒業論文 卒業研究
専	教授	ウチヤマ トキオ 内山 登紀夫 (60) <平成29年4月>	ウチヤマ トキオ 内山 登紀夫 (60) <平成29年4月>	ウチヤマ トキオ 内山 登紀夫 (61) <平成29年4月>	ウチヤマ トキオ 内山 登紀夫 (62) <平成29年4月>
		臨床神経心理学 臨床心理学実務特講 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 臨床心理学特殊研究 ゼミナールD 卒業論文 卒業研究	臨床神経心理学 臨床心理学実務特講 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 臨床心理学特殊研究 ゼミナールD 卒業論文 卒業研究	臨床神経心理学 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 臨床心理学特殊研究 ゼミナールD 卒業論文 卒業研究 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII	臨床心理学基礎ゼミ ナールI 臨床心理学基礎ゼミ ナールII 神経・生理心理学 臨床心理学専門ゼミ ナールI 臨床心理学専門ゼミ ナールII 臨床心理学専門ゼミ ナールIII 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 臨床心理学専門ゼミ ナールIV 障害者・障害児心理 学 卒業論文 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	ヤナギダ タミ 柳田(中島)多美 (41) <平成28年4月>
		心理学の基礎B 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理学基礎演習 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 臨床心理学技法演習※ 臨床心理学演習(インターン) 臨床心理学特殊研究ゼミナールB 卒業論文 卒業研究
専	准教授	イタニ トモミ 井洞 知美 (50) <平成28年4月>
		社会の探究A 基礎技法A-1 基礎技法A-2 心理学の基礎B 発達臨床心理学 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 臨床心理学技法演習※ 原書講読B 卒業論文 卒業研究
専	講師	カワマタ トモミチ 川俣 智路 (36) <平成28年4月>
		基礎技法A-1 基礎技法A-2 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理学研究法A 心理援助論 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 心理臨床査定演習 卒業論文 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	ヤナギダ タミ 柳田(中島)多美 (41) <平成28年4月>
		心理学の基礎B 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理学基礎演習 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 臨床心理学技法演習※ 臨床心理学演習(インターン) 臨床心理学特殊研究ゼミナールB 卒業論文 卒業研究
専	准教授	イタニ トモミ 井洞 知美 (50) <平成28年4月>
		社会の探究A 基礎技法A-1 基礎技法A-2 心理学の基礎B 発達臨床心理学 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 臨床心理学技法演習※ 原書講読B 卒業論文 卒業研究
専	講師	カワマタ トモミチ 川俣 智路 (36) <平成28年4月>
		基礎技法A-1 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理学研究法A 心理援助論 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 心理臨床査定演習 卒業論文 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	イタニ トモミ 井洞 知美 (51) <平成28年4月>
		社会の探究A 基礎技法A-1 基礎技法A-2 心理学の基礎B 発達臨床心理学 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 臨床心理学技法演習※ 卒業論文 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	ヤナギダ タミ 柳田(中島)多美 (43) <平成28年4月>
		心理学 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 心理演習 心理実習Ⅲ 臨床心理学特論D 卒業論文 卒業研究
専	准教授	イタニ トモミ 井洞 知美 (52) <平成28年4月>
		社会の探究A 基礎技法A-1 基礎技法A-4 臨床心理学概論 発達心理学 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 発達心理査定演習 発達心理査定演習 心理演習 心理実習Ⅲ 卒業論文 卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	講師	オオニシ マミ 大西 真美 (36) ＜平成28年4月＞
		心理学の基礎A 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理査定法 家族臨床心理学 パーソナリティ心理学 心理学基礎演習 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 卒業論文 卒業研究
		サワグチ ケイイチ 澤口 恵一 (46) ＜平成29年4月＞
		ライフコース論
		ハセガワ トモコ 長谷川 智子 (49) ＜平成28年4月＞
		心理学の基礎A 心理学の基礎B
		ハリエ ヒロナオ 張江 洋直 (62) ＜平成28年4月＞
		社会学の基礎A 社会学の基礎B
		イトウ ヨシコ 伊藤 淑子 (56) ＜平成28年4月＞
		文化の探究E
兼担	教授	ウチダ エイジ 内田 英二 (53) ＜平成28年4月＞
		自然の探究B 自然の探究C
兼担	教授	オオノ ミチオ 大野 道夫 (60) ＜平成28年4月＞
		文化の探究F 心理社会研究入門 青年期とアイデンティティ
兼担	教授	オオバ アキラ 大場 朗 (62) ＜平成28年4月＞
		文化の探究E

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	講師	オオニシ マミ 大西 真美 (36) ＜平成28年4月＞
		心理学の基礎A 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理査定法 家族臨床心理学 パーソナリティ心理学 心理学基礎演習 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 卒業論文 卒業研究
		サワグチ ケイイチ 澤口 恵一 (46) ＜平成29年4月＞
		ライフコース論
		ハセガワ トモコ 長谷川 智子 (49) ＜平成28年4月＞
		心理学の基礎A 心理学の基礎B
		ハリエ ヒロナオ 張江 洋直 (62) ＜平成28年4月＞
		社会学の基礎A 社会学の基礎B
		イトウ ヨシコ 伊藤 淑子 (56) ＜平成28年4月＞
		文化の探究E
兼担	教授	ウチダ エイジ 内田 英二 (53) ＜平成28年4月＞
		自然の探究B 自然の探究C
兼担	教授	オオノ ミチオ 大野 道夫 (60) ＜平成28年4月＞
		文化の探究F 心理社会研究入門 青年期とアイデンティティ
兼担	教授	オオバ アキラ 大場 朗 (62) ＜平成28年4月＞
		文化の探究E

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	講師	オオニシ マミ 大西 真美 (37) ＜平成28年4月＞
		心理学の基礎A 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理査定法 家族臨床心理学 パーソナリティ心理学 心理学基礎演習 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 卒業論文 卒業研究
		サワグチ ケイイチ 澤口 恵一 (47) ＜平成29年4月＞
		ライフコース論
		ハセガワ トモコ 長谷川 智子 (49) ＜平成28年4月＞
		心理学の基礎A 心理学の基礎B
		ハリエ ヒロナオ 張江 洋直 (63) ＜平成28年4月＞
		社会学の基礎A 社会学の基礎B 心理学の基礎A 心理学の基礎B
		イトウ ヨシコ 伊藤 淑子 (57) ＜平成28年4月＞
		文化の探究E
兼担	教授	ウチダ エイジ 内田 英二 (54) ＜平成28年4月＞
		自然の探究B 自然の探究C
兼担	教授	オオノ ミチオ 大野 道夫 (61) ＜平成28年4月＞
		心理社会研究入門 青年期とアイデンティティ
兼担	教授	オオバ アキラ 大場 朗 (62) ＜平成28年4月＞
		文化の探究E

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	講師	オオニシ マミ 大西 真美 (38) ＜平成28年4月＞
		臨床心理学基礎ゼミナールⅠ 臨床心理学基礎ゼミナールⅡ 臨床心理学基礎ゼミナールⅢ 臨床心理学基礎ゼミナールⅣ 心理学的アセスメント 人格・感情心理学 心理療法論C 心理学実験 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 心理演習 卒業論文 卒業研究
		サワグチ ケイイチ 澤口 恵一 (48) ＜平成29年4月＞
		ライフコース論
		ハセガワ トモコ 長谷川 智子 (51) ＜平成28年4月＞
		心理学の基礎A 心理学の基礎B
		ハリエ ヒロナオ 張江 洋直 (64) ＜平成28年4月＞
		社会学の基礎A 社会学の基礎B
		イトウ ヨシコ 伊藤 淑子 (57) ＜平成28年4月＞
		文化の探究E
兼担	教授	ウチダ エイジ 内田 英二 (57) ＜平成28年4月＞
		自然の探究B 自然の探究C
兼担	教授	オオノ ミチオ 大野 道夫 (62) ＜平成28年4月＞
		心理社会研究入門 青年期とアイデンティティ
兼担	教授	オオバ アキラ 大場 朗 (62) ＜平成28年4月＞
		文化の探究E

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (47) ＜平成28年4月＞
		社会の探究B
兼担	教授	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (54) ＜平成28年4月＞
		文化の探究D
兼担	教授	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (64) ＜平成28年4月＞
		文化の探究A
兼担	教授	シラキ タイチ 白木 太一 (56) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼担	教授	タカハシ シュウユウ 高橋 秀裕 (61) ＜平成28年4月＞
		自然の探究A
兼担	教授	ニシカゲ ヒロコ 西蔭 浩子 (67) ＜平成29年9月＞
		応用英語2
兼担	教授	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (50) ＜平成28年4月＞
		文化の探究B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (47) ＜平成28年4月＞
		社会の探究B
兼担	教授	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (54) ＜平成28年4月＞
		文化の探究D
兼担	教授	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (64) ＜平成28年4月＞
		文化の探究A
兼担	教授	シラキ タイチ 白木 太一 (57) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼担	教授	タカハシ シュウユウ 高橋 秀裕 (61) ＜平成28年4月＞
		自然の探究A
兼担	教授	ニシカゲ ヒロコ 西蔭 浩子 (67) ＜平成29年9月＞
		応用英語2
兼担	教授	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (50) ＜平成28年4月＞
		文化の探究B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (48) ＜平成28年4月＞
		社会の探究B
兼担	教授	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (57) ＜平成28年4月＞
		文化の探究D
兼担	教授	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (65) ＜平成28年4月＞
		文化の探究A
兼担	教授	シラキ タイチ 白木 太一 (58) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼担	教授	
兼担	教授	
兼担	教授	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (51) ＜平成28年4月＞
		文化の探究B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (49) ＜平成28年4月＞
		社会の探究B
兼担	教授	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (58) ＜平成28年4月＞
		文化の探究D
兼担	教授	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (66) ＜平成28年4月＞
		文化の探究A
兼担	教授	シラキ タイチ 白木 太一 (59) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼担	教授	
兼担	教授	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (52) ＜平成28年4月＞
		文化の探究B

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	ハラ ヨシオ 原 芳生 (65) ＜平成28年4月＞
		自然の探究D
兼任	教授	ヨシダ トシヒロ 吉田 俊弘 (60) ＜平成28年4月＞
		基礎社会Ⅰ 基礎社会Ⅱ 基礎社会Ⅲ 基礎社会Ⅳ
兼任	教授	オオツカ ノブオ 大塚 伸夫 (58) ＜平成28年4月＞
		日本文化研修
兼任	教授	モリ ハルヒコ 森 晴彦 (57) ＜平成29年9月＞
		技法B(自己アピール)
兼任	准教授	ウスキ エツオ 臼木 悦生 (50) ＜平成28年4月＞
		地域連携貢献論
兼任	准教授	ウメザワ アユミ 梅澤 亜由美 (46) ＜平成28年4月＞
		文化の探究F
兼任	准教授	カツノ リュウコウ 勝野 隆広 (55) ＜平成28年4月＞
		文化の探究G
兼任	准教授	キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (56) ＜平成28年4月＞
		文化の探究H
兼任	准教授	クボタ シンイチ 窪田 新一 (61) ＜平成28年4月＞
		社会の探究I
兼任	准教授	ソネ ノブオ 曾根 宣雄 (51) ＜平成28年4月＞
		文化の探究H

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	ハラ ヨシオ 原 芳生 (65) ＜平成28年4月＞
		自然の探究D
兼任	教授	ヨシダ トシヒロ 吉田 俊弘 (60) ＜平成28年4月＞
		基礎社会Ⅰ 基礎社会Ⅱ 基礎社会Ⅲ 基礎社会Ⅳ 基礎技法A-2
兼任	教授	オオツカ ノブオ 大塚 伸夫 (58) ＜平成28年4月＞
		日本文化研修
兼任	教授	モリ ハルヒコ 森 晴彦 (57) ＜平成29年9月＞
		技法B(自己アピール)
兼任	准教授	ウスキ エツオ 臼木 悦生 (50) ＜平成28年4月＞
		地域連携・貢献論
兼任	准教授	カツノ リュウコウ 勝野 隆広 (55) ＜平成28年4月＞
		文化の探究G
兼任	准教授	キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (56) ＜平成28年4月＞
		文化の探究H
兼任	教授	クボタ シンイチ 窪田 新一 (61) ＜平成28年4月＞
		社会の探究I
兼任	准教授	ソネ ノブオ 曾根 宣雄 (51) ＜平成28年4月＞
		文化の探究H

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	ハラ ヨシオ 原 芳生 (66) ＜平成28年4月＞
		自然の探究D
兼任	教授	ヨシダ トシヒロ 吉田 俊弘 (61) ＜平成28年4月＞
		基礎社会Ⅰ 基礎社会Ⅱ 基礎社会Ⅲ 基礎社会Ⅳ 基礎技法A-2
兼任	教授	モリ ハルヒコ 森 晴彦 (58) ＜平成29年9月＞
		技法B(自己アピール)
兼任	教授	カツノ リュウコウ 勝野 隆広 (56) ＜平成28年4月＞
		文化の探究G
兼任	准教授	キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (57) ＜平成28年4月＞
		文化の探究H
兼任	教授	クボタ シンイチ 窪田 新一 (62) ＜平成28年4月＞
		社会の探究I
兼任	准教授	ソネ ノブオ 曾根 宣雄 (52) ＜平成28年4月＞
		文化の探究H

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	ハラ ヨシオ 原 芳生 (67) ＜平成28年4月＞
		自然の探究D
兼任	教授	ヨシダ トシヒロ 吉田 俊弘 (62) ＜平成28年4月＞
		基礎社会Ⅰ 基礎社会Ⅱ 基礎社会Ⅲ 基礎社会Ⅳ 基礎技法A-2
兼任	教授	モリ ハルヒコ 森 晴彦 (59) ＜平成29年9月＞
		技法B(自己アピール)
兼任	准教授	キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (58) ＜平成28年4月＞
		文化の探究H
兼任	教授	クボタ シンイチ 窪田 新一 (63) ＜平成28年4月＞
		社会の探究I

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	ハタケヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (59) <平成28年4月>
		基礎数学Ⅰ 基礎数学Ⅱ 基礎数学Ⅲ 基礎数学Ⅳ
兼担	准教授	フシキ カオリ 伏木 香織 (44) <平成28年4月>
		文化の探究Ⅰ
兼担	准教授	ヤマウチ アケミ 山内 明美 (40) <平成28年4月>
		文化の探究Ⅰ 地域連携貢献論
兼担	准教授	ヤマダ ジュンジ 山田 潤治 (45) <平成28年4月>
		英語1 英語2 英語3 英語4
兼担	准教授	シンボ ヒロミツ 新保 祐光 (44) <平成30年4月>
		医療福祉論
兼担	准教授	アラカワ ヤスシ 荒川 康 (48) <平成28年4月>
		社会調査法A
兼担	講師	カスガ ミホ 春日(清水) 美穂 (37) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼担	講師	コンドウ ヒロコ 近藤(木村) 裕子 (46) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	ハタケヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (59) <平成28年4月>
		基礎数学Ⅰ 基礎数学Ⅱ 基礎数学Ⅲ 基礎数学Ⅳ 基礎技法A-2
兼担	准教授	フシキ カオリ 伏木 香織 (44) <平成28年4月>
		文化の探究Ⅰ
兼担	准教授	ヤマウチ アケミ 山内 明美 (40) <平成28年4月>
		文化の探究Ⅰ 地域連携・貢献論
兼担	准教授	ヤマダ ジュンジ 山田 潤治 (45) <平成28年4月>
		英語1 英語2
兼担	准教授	シンボ ヒロミツ 新保 祐光 (44) <平成30年4月>
		医療福祉論
兼担	准教授	アラカワ ヤスシ 荒川 康 (48) <平成28年4月>
		社会調査法A
兼担	講師	カスガ ミホ 春日(清水) 美穂 (37) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼担	講師	コンドウ ヒロコ 近藤(木村) 裕子 (46) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	ハタケヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (60) <平成28年4月>
		基礎数学Ⅰ 基礎数学Ⅱ 基礎数学Ⅲ 基礎数学Ⅳ 基礎技法A-2
兼担	准教授	ヤマウチ アケミ 山内 明美 (41) <平成28年4月>
		文化の探究Ⅰ 地域連携・貢献論
兼担	准教授	シンボ ヒロミツ 新保 祐光 (45) <平成30年4月>
		医療福祉論
兼担	准教授	アラカワ ヤスシ 荒川 康 (49) <平成28年4月>
		社会調査法A
兼担	講師	カスガ ミホ 春日(清水) 美穂 (38) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 文化の探究F
兼担	講師	コンドウ ヒロコ 近藤(木村) 裕子 (47) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 基礎国語B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	ハタケヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (60) <平成28年4月>
		基礎数学Ⅰ 基礎数学Ⅱ 基礎数学Ⅲ 基礎数学Ⅳ 基礎技法A-2
兼担	准教授	ヤマウチ アケミ 山内 明美 (41) <平成28年4月>
		文化の探究Ⅰ 地域連携・貢献論
兼担	准教授	シンボ ヒロミツ 新保 祐光 (45) <平成30年4月>
		医療福祉論
兼担	准教授	アラカワ ヤスシ 荒川 康 (50) <平成28年4月>
		社会調査法A
兼担	講師	カスガ ミホ 春日(清水) 美穂 (39) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 文化の探究F
兼担	講師	コンドウ ヒロコ 近藤(木村) 裕子 (48) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	講師	サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (32) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼担	講師	タカハシ ワカギ 高橋 若木 (36) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼担	講師	ナカガワ ジンキ 中川 仁喜 (38) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼担	講師	ユイ キョウコ 由井(荻原) 恭子 (44) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 基礎国語B 技法A(論理力)
兼担	講師	オオノ ジュンコ 大野 純子 (61) ＜平成28年4月＞
		日本語研究A 日本語研究B 日本語研究C 日本語研究D 日本語研究E 日本語研究F 日本語研究G 日本語研究H 日本語研究I
兼担	講師	タヤ シュウイチロウ 田谷 修一郎 (39) ＜平成28年4月＞
		心理学研究法A
兼担	助教	ヒゲタ タケシ 日下田 岳史 (34) ＜平成28年4月＞
		自然の探究A

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	講師	サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (32) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼担	講師	ナカガワ ジンキ 中川 仁喜 (38) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼担	講師	ユイ キョウコ 由井(荻原) 恭子 (44) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 基礎国語B 技法A(論理力) 文化の探究E
兼担	講師	オオノ ジュンコ 大野 純子 (61) ＜平成28年4月＞
		日本語研究A 日本語研究B 日本語研究C 日本語研究D 日本語研究E 日本語研究F 日本語研究G 日本語研究H 日本語研究I
兼担	講師	タヤ シュウイチロウ 田谷 修一郎 (39) ＜平成28年4月＞
		心理学研究法A
兼担	助教	ヒゲタ タケシ 日下田 岳史 (34) ＜平成28年4月＞
		自然の探究A 基礎技法A-2
兼担	教授	タカハシ マサヒロ 高橋 正弘 (47) ＜平成28年4月＞
		社会の探究I
兼担	准教授	カンダツ テジュン 神達 知純 (46) ＜平成28年4月＞
		文化の探究F

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	講師	サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (33) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法A-2
兼担	講師	ナカガワ ジンキ 中川 仁喜 (39) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼担	講師	ユイ キョウコ 由井(荻原) 恭子 (45) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 技法A(論理力) 文化の探究E
兼担	講師	オオノ ジュンコ 大野 純子 (62) ＜平成28年4月＞
		日本語研究A 日本語研究B 日本語研究C 日本語研究D 日本語研究E 日本語研究F 日本語研究G 日本語研究H 日本語研究I
兼担	助教	ヒゲタ タケシ 日下田 岳史 (35) ＜平成28年4月＞
		自然の探究A 社会の探究I
兼担	教授	タカハシ マサヒロ 高橋 正弘 (48) ＜平成28年4月＞
		社会の探究I

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	講師	サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (34) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法A-2
兼担	講師	ナカガワ ジンキ 中川 仁喜 (40) ＜平成28年4月＞
		文化の探究C
兼担	講師	ユイ キョウコ 由井(荻原) 恭子 (46) ＜平成28年4月＞
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 技法A(論理力) 文化の探究E
兼担	講師	オオノ ジュンコ 大野 純子 (63) ＜平成28年4月＞
		日本語研究A 日本語研究B 日本語研究C 日本語研究D 日本語研究E 日本語研究F 日本語研究G 日本語研究H 日本語研究I 日本文化研修
兼担	助教	ヒゲタ タケシ 日下田 岳史 (36) ＜平成28年4月＞
		自然の探究A 社会の探究I

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (61) ＜平成30年4月＞
		メディアと社会
兼任	講師	タナカ トシユキ 田中 俊之 (40) ＜平成29年9月＞
		ジェンダー論
兼任	講師	ヤスナガ サチコ 安永 幸子 (62) ＜平成28年4月＞
		認知心理学
兼任	講師	ヤマグチ ユミ 山口 由美 (53) ＜平成29年9月＞
		医学概論
兼任	講師	ヤマザキ コウイチ 山崎 浩一 (51) ＜平成28年4月＞
		対人社会心理学 発達心理学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	講師	イセキ リュウタ 井関 龍太 (38) ＜平成28年4月＞
		心理学研究法 A
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (61) ＜平成30年4月＞
		メディアと社会
兼任	講師	タナカ トシユキ 田中 俊之 (40) ＜平成29年9月＞
		ジェンダー論
兼任	講師	ヤスナガ サチコ 安永 幸子 (62) ＜平成28年4月＞
		認知心理学
兼任	講師	ヤマグチ ユミ 山口 由美 (53) ＜平成29年9月＞
		医学概論
兼任	講師	ヤマザキ コウイチ 山崎 浩一 (51) ＜平成28年4月＞
		対人社会心理学 発達心理学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	講師	イセキ リュウタ 井関 龍太 (39) ＜平成28年4月＞
		心理学研究法 A
兼担	講師	ホシノ ソウ 星野 社 (43) ＜平成29年4月＞
		文化の探究 I
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (62) ＜平成30年4月＞
		メディアと社会
専	准教授	タナカ トシユキ 田中 俊之 (41) ＜平成29年9月＞
		ジェンダー論
兼任	講師	ヤスナガ サチコ 安永 幸子 (63) ＜平成28年4月＞
		認知心理学
兼任	講師	ヤマグチ ユミ 山口 由美 (54) ＜平成29年9月＞
		医学概論
兼任	講師	ヤマザキ コウイチ 山崎 浩一 (52) ＜平成28年4月＞
		対人社会心理学 発達心理学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	講師	イセキ リュウタ 井関 龍太 (40) ＜平成28年4月＞
		心理学研究法
兼担	講師	ホシノ ソウ 星野 社 (44) ＜平成29年4月＞
		文化の探究 I
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (63) ＜平成30年4月＞
		メディアと社会
専	准教授	タナカ トシユキ 田中 俊之 (42) ＜平成29年9月＞
		ジェンダー論
兼任	講師	ヤスナガ サチコ 安永 幸子 (64) ＜平成28年4月＞
		知覚・認知心理学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	シバタ コウジュン 柴田 康順 (32) ＜平成28年4月＞
		心理学の基礎A 心理学研究法A 社会調査研究法
兼任	講師	フカヤ ノア 深谷 野亜 (49) ＜平成29年4月＞
		児童福祉学
兼任	講師	イナバ アキコ 稲葉 明子 (39) ＜平成28年4月＞
		自然の探究C
兼任	講師	ウオオ ユキヒサ 魚尾 孝久 (67) ＜平成29年4月＞
		文章技法A
兼任	講師	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (55) ＜平成28年4月＞
		社会の探究C
兼任	講師	オカダ マサキ 岡田 理樹 (57) ＜平成28年4月＞
		社会の探究H
兼任	講師	カセ アスカ 加瀬 明日香 (32) ＜平成28年4月＞
		自然の探究G
兼任	講師	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (31) ＜平成28年4月＞
		自然の探究E
兼任	講師	カナオ ミホ 金尾 美穂 (38) ＜平成28年4月＞
		自然の探究H 自然の探究I

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	シバタ コウジュン 柴田 康順 (32) ＜平成28年4月＞
		心理学の基礎A 心理学研究法A 社会調査研究法
兼任	講師	フカヤ ノア 深谷 野亜 (49) ＜平成29年4月＞
		児童福祉学
兼任	講師	イナバ アキコ 稲葉 明子 (39) ＜平成28年4月＞
		自然の探究C
兼任	講師	ウオオ ユキヒサ 魚尾 孝久 (67) ＜平成29年4月＞
		文章技法A
兼任	講師	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (55) ＜平成28年4月＞
		社会の探究C
兼任	講師	オカダ マサキ 岡田 理樹 (57) ＜平成28年4月＞
		社会の探究H
兼任	講師	カセ アスカ 加瀬 明日香 (32) ＜平成28年4月＞
		自然の探究G
兼任	講師	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (31) ＜平成28年4月＞
		自然の探究E
兼任	講師	カナオ ミホ 金尾 美穂 (38) ＜平成28年4月＞
		自然の探究H 自然の探究I

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	講師	シバタ コウジュン 柴田 康順 (33) ＜平成28年4月＞
		心理学の基礎A 心理学研究法A 社会調査研究法 基礎技法A-1 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 心理援助論
兼任	講師	フカヤ ノア 深谷 野亜 (50) ＜平成29年4月＞
		児童福祉学
兼任	講師	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (56) ＜平成28年4月＞
		社会の探究C
兼任	講師	オカダ マサキ 岡田 理樹 (58) ＜平成28年4月＞
		社会の探究H
兼任	講師	カセ アスカ 加瀬 明日香 (33) ＜平成28年4月＞
		自然の探究G
兼任	講師	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (32) ＜平成28年4月＞
		自然の探究E
兼任	講師	カナオ ミホ 金尾 美穂 (38) ＜平成28年4月＞
		自然の探究H 自然の探究I

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	講師	シバタ コウジュン 柴田 康順 (34) ＜平成28年4月＞
		心理学の基礎A 心理学研究法A 社会調査研究法 基礎技法A-1 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 心理援助論
兼任	講師	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (57) ＜平成28年4月＞
		社会の探究C
兼任	講師	オカダ マサキ 岡田 理樹 (59) ＜平成28年4月＞
		社会の探究H
兼任	講師	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (33) ＜平成28年4月＞
		自然の探究E
兼任	講師	カナオ ミホ 金尾 美穂 (38) ＜平成28年4月＞
		自然の探究H 自然の探究I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (41) <平成28年4月>
		世界の言語(ドイツ語) 1 世界の言語(ドイツ語) 2 世界の言語(ドイツ語) 3
兼任	講師	コバヤシ ジョウテン 小林 靖典 (53) <平成28年4月>
		文化の探究 G
兼任	講師	サイトウ ダイスケ 齋藤 大輔 (40) <平成28年9月>
		情報処理 A-2 (ワード) 情報処理 B-2 (エクセル)
兼任	講師	サイトウ フユキ 斎藤 富由起 (49) <平成28年4月>
		社会の探究 A 社会の探究 B
兼任	講師	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (51) <平成28年4月>
		基礎国語 A
兼任	講師	シイナ カズオ 椎名 一雄 (39) <平成28年4月>
		文化の探究 D
兼任	講師	スズキ シンレイ 鈴木 晋怜 (55) <平成28年4月>
		社会の探究 F

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (41) <平成28年4月>
		世界の言語(ドイツ語) 1 世界の言語(ドイツ語) 2 世界の言語(ドイツ語) 3
兼任	講師	コバヤシ ジョウテン 小林 靖典 (53) <平成28年4月>
		文化の探究 G
兼任	講師	サイトウ ダイスケ 齋藤 大輔 (40) <平成28年9月>
		情報処理 A-2 (ワード) 情報処理 B-2 (エクセル)
兼任	講師	サイトウ フユキ 斎藤 富由起 (49) <平成28年4月>
		社会の探究 A 社会の探究 B
兼任	講師	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (51) <平成28年4月>
		基礎国語 A
兼任	講師	シイナ カズオ 椎名 一雄 (39) <平成28年4月>
		文化の探究 D
兼任	講師	スズキ シンレイ 鈴木 晋怜 (55) <平成28年4月>
		社会の探究 F 社会の探究 E

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (42) <平成28年4月>
		世界の言語(ドイツ語) 1 世界の言語(ドイツ語) 2 世界の言語(ドイツ語) 3
兼任	講師	コバヤシ ジョウテン 小林 靖典 (53) <平成28年4月>
		文化の探究 G
兼任	講師	サイトウ ダイスケ 齋藤 大輔 (40) <平成28年9月>
		情報処理 A-2 (ワード) 情報処理 B-2 (エクセル)
兼任	講師	サイトウ フユキ 斎藤 富由起 (50) <平成28年4月>
		社会の探究 A 社会の探究 B
兼任	講師	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (52) <平成28年4月>
		基礎国語 A
兼任	講師	シイナ カズオ 椎名 一雄 (40) <平成28年4月>
		文化の探究 D
兼任	講師	スズキ シンレイ 鈴木 晋怜 (56) <平成28年4月>
		社会の探究 F 社会の探究 E

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (43) <平成28年4月>
		世界の言語(ドイツ語) 1 世界の言語(ドイツ語) 2 世界の言語(ドイツ語) 3
兼任	講師	コバヤシ ジョウテン 小林 靖典 (53) <平成28年4月>
		文化の探究 G
兼任	講師	サイトウ ダイスケ 齋藤 大輔 (40) <平成28年9月>
		情報処理 A-2 (ワード) 情報処理 B-2 (エクセル)
兼任	講師	サイトウ フユキ 斎藤 富由起 (51) <平成28年4月>
		社会の探究 A 社会の探究 B
兼任	講師	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (53) <平成28年4月>
		基礎国語 A
兼任	講師	シイナ カズオ 椎名 一雄 (40) <平成28年4月>
		文化の探究 D
兼任	講師	スズキ シンレイ 鈴木 晋怜 (57) <平成28年4月>
		社会の探究 F 社会の探究 E

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (60) ＜平成29年4月＞
		文章技法A 文章技法B
兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (37) ＜平成28年4月＞
		社会の探究G
兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (56) ＜平成28年4月＞
		中国語会話II
兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (65) ＜平成29年4月＞
		応用英語1
兼任	講師	ピーター アニヨン (65) ＜平成28年4月＞
		英語3 英語4 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV
兼任	講師	ピーター ライリー (59) ＜平成29年4月＞
		英語1 英語2 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV
兼任	講師	マツザキ ヨシサト 松崎 慈恵 (53) ＜平成28年4月＞
		社会の探究I
兼任	講師	マツザキ ヤスヒロ 松崎 泰弘 (53) ＜平成28年4月＞
		社会の探究C
兼任	講師	マツダ サナエ 松田 早苗 ＜平成28年4月＞
		自然の探究B

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (60) ＜平成29年4月＞
		文章技法A 文章技法B
兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (37) ＜平成28年4月＞
		社会の探究G
兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (56) ＜平成28年4月＞
		中国語会話II
兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (65) ＜平成29年4月＞
		応用英語1
兼任	講師	ピーター アニヨン (65) ＜平成28年4月＞
		英語3 英語4 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV
兼任	講師	ピーター ライリー (59) ＜平成29年4月＞
		英語1 英語2 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV 英語3 英語4
兼任	講師	マツザキ ヤスヒロ 松崎 泰弘 (53) ＜平成28年4月＞
		社会の探究C

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (61) ＜平成29年4月＞
		文章技法B
兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (38) ＜平成28年4月＞
		社会の探究G
兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (57) ＜平成28年4月＞
		中国語会話II
兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (66) ＜平成29年4月＞
		応用英語1 応用英語2
兼任	講師	ピーター アニヨン (66) ＜平成28年4月＞
		英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (62) ＜平成29年4月＞
		文章技法B
兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (39) ＜平成28年4月＞
		社会の探究G
兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (58) ＜平成28年4月＞
		中国語会話II
兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (67) ＜平成29年4月＞
		応用英語1 応用英語2
兼任	講師	ピーター アニヨン (67) ＜平成28年4月＞
		英語3 英語4 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻) 智章 (45) <平成28年4月>
		文化の探究A 文化の探究B
兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (62) <平成28年4月>
		自然の探究F
兼任	講師	ヤマシタ ユウイチ ロウ 山下 裕一郎 (44) <平成28年4月>
		社会の探究D 基礎技法C 情報処理B-1(エクセル) 情報処理B-2(エクセル)
兼任	講師	ヤマナシ ユキコ 山梨 有希子 (43) <平成28年4月>
		社会の探究E 社会の探究F

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻) 智章 (45) <平成28年4月>
		文化の探究A 文化の探究B
兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (62) <平成28年4月>
		自然の探究F
兼任	講師	ヤマシタ ユウイチ ロウ 山下 裕一郎 (44) <平成28年4月>
		社会の探究D 基礎技法C 情報処理B-1(エクセル) 情報処理B-2(エクセル)
兼任	講師	ヤマナシ ユキコ 山梨 有希子 (43) <平成28年4月>
		社会の探究E 社会の探究F

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻) 智章 (46) <平成28年4月>
		文化の探究A 文化の探究B
兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (63) <平成28年4月>
		自然の探究F
兼任	講師	ヤマシタ ユウイチ ロウ 山下 裕一郎 (45) <平成28年4月>
		社会の探究D 基礎技法C 情報処理B-1(エクセル) 情報処理B-2(エクセル)
兼任	講師	ヤマナシ ユキコ 山梨 有希子 (44) <平成28年4月>
		社会の探究E 社会の探究F

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻) 智章 (47) <平成28年4月>
		文化の探究A 文化の探究B
兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (66) <平成28年4月>
		自然の探究F
兼任	講師	ヤマシタ ユウイチ ロウ 山下 裕一郎 (46) <平成28年4月>
		社会の探究D 基礎技法C 情報処理B-1(エクセル) 情報処理B-2(エクセル)
兼任	講師	ヤマナシ ユキコ 山梨 有希子 (45) <平成28年4月>
		社会の探究E 社会の探究F

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	ユミヤマ タツヤ 弓山 達也 (53) ＜平成28年4月＞
		社会の探究 E
兼任	講師	ハシモト タイゲン 橋本 泰元 (42) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(ヒンディ語) 1 世界の言語(ヒンディ語) 2 世界の言語(ヒンディ語) 3 世界の言語(ヒンディ語) 4
兼任	講師	チカウチ クミコ 近内 久美子 (49) ＜平成28年4月＞
		情報処理 A-1 (ワード) 情報処理 C (プレゼンテーション)
兼任	講師	コウ レイケイ 孔 令敬 (60) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(中国語) 3 世界の言語(中国語) 4 中国語会話 I
兼任	講師	ミワ イルマ 三輪 イルマ (58) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(スペイン語) 1 世界の言語(スペイン語) 2 世界の言語(スペイン語) 3 世界の言語(スペイン語) 4
兼任	講師	ヤマザキ シロウ 山崎 史郎 (69) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(フランス語) 1 世界の言語(フランス語) 2 世界の言語(フランス語) 3 世界の言語(フランス語) 4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	ハシモト タイゲン 橋本 泰元 (42) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(ヒンディ語) 1 世界の言語(ヒンディ語) 2 世界の言語(ヒンディ語) 3 世界の言語(ヒンディ語) 4
兼任	講師	チカウチ クミコ 近内 久美子 (49) ＜平成28年4月＞
		情報処理 A-1 (ワード) 情報処理 C (プレゼンテーション) 情報処理 B-2 (エクセル)
兼任	講師	コウ レイケイ 孔 令敬 (60) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(中国語) 3 世界の言語(中国語) 4 中国語会話 I
兼任	講師	ミワ イルマ 三輪 イルマ (58) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(スペイン語) 1 世界の言語(スペイン語) 2 世界の言語(スペイン語) 3 世界の言語(スペイン語) 4
兼任	講師	ヤマザキ シロウ 山崎 史郎 (49) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(フランス語) 1 世界の言語(フランス語) 2 世界の言語(フランス語) 3 世界の言語(フランス語) 4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	ハシモト タイゲン 橋本 泰元 (43) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(ヒンディ語) 1 世界の言語(ヒンディ語) 2 世界の言語(ヒンディ語) 3 世界の言語(ヒンディ語) 4
兼任	講師	チカウチ クミコ 近内 久美子 (50) ＜平成28年4月＞
		情報処理 A-1 (ワード) 情報処理 C (プレゼンテーション) 情報処理 B-2 (エクセル)
兼任	講師	コウ レイケイ 孔 令敬 (61) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(中国語) 3 世界の言語(中国語) 4 中国語会話 I
兼任	講師	ミワ イルマ 三輪 イルマ (59) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(スペイン語) 1 世界の言語(スペイン語) 2 世界の言語(スペイン語) 3 世界の言語(スペイン語) 4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	ハシモト タイゲン 橋本 泰元 (44) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(ヒンディ語) 1 世界の言語(ヒンディ語) 2 世界の言語(ヒンディ語) 3 世界の言語(ヒンディ語) 4
兼任	講師	チカウチ クミコ 近内 久美子 (51) ＜平成28年4月＞
		情報処理 A-1 (ワード) 情報処理 C (プレゼンテーション) 情報処理 B-2 (エクセル)
兼任	講師	コウ レイケイ 孔 令敬 (62) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(中国語) 3 世界の言語(中国語) 4 中国語会話 I
兼任	講師	ミワ イルマ 三輪 イルマ (60) ＜平成28年4月＞
		世界の言語(スペイン語) 1 世界の言語(スペイン語) 2 世界の言語(スペイン語) 3 世界の言語(スペイン語) 4

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	チー ホン 漆 紅 (58) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2
兼任	講師	シゲノ ジュンコ 重野 純子 (42) <平成28年4月>
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)4 ドイツ語会話I ドイツ語会話II
兼任	講師	ジョー ゲイシン 徐 迎新 (60) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2
兼任	講師	シミズ ヒロコ 清水 浩子 (69) <平成29年4月>
		世界の言語(中国語)3 世界の言語(中国語)4

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	チー ホン 漆 紅 (58) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2 日本語研究G 日本語研究H
兼任	講師	シゲノ ジュンコ 重野 純子 (42) <平成28年4月>
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)4 ドイツ語会話I ドイツ語会話II
兼任	講師	ジョー ゲイシン 徐 迎新 (60) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2
兼任	講師	シミズ ヒロコ 清水 浩子 (69) <平成29年4月>
		世界の言語(中国語)3 世界の言語(中国語)4

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	チー ホン 漆 紅 (59) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2 日本語研究G 日本語研究H
兼任	講師	シゲノ ジュンコ 重野 純子 (43) <平成28年4月>
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)4 ドイツ語会話I ドイツ語会話II
兼任	講師	ジョー ゲイシン 徐 迎新 (61) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2
兼任	講師	シミズ ヒロコ 清水 浩子 (70) <平成29年4月>
		世界の言語(中国語)3 世界の言語(中国語)4

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	チー ホン 漆 紅 (60) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2 日本語研究G 日本語研究H
兼任	講師	
兼任	講師	ジョー ゲイシン 徐 迎新 (62) <平成28年4月>
		世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2
兼任	講師	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	シモムラ エイシン 霜村 叡真 (50) <平成28年4月>
		基礎技法C 情報処理A-1 (ワード) 情報処理A-2 (ワード) 情報処理D(データベース)
兼任	講師	フジイ サワコ 藤井 佐和子 (50) <平成28年4月>
		情報処理B-1(エクセル) 情報処理C(プレゼンテーション)
兼任	講師	クオン チェスク 権 在淑 (61) <平成28年4月>
		世界の言語(韓国語)1 世界の言語(韓国語)2 世界の言語(韓国語)3 世界の言語(韓国語)4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	シモムラ エイシン 霜村 叡真 (50) <平成28年4月>
		基礎技法C 情報処理A-1 (ワード) 情報処理A-2 (ワード) 情報処理D(データベース)
兼任	講師	フジイ サワコ 藤井 佐和子 (50) <平成28年4月>
		情報処理B-1(エクセル) 情報処理C(プレゼンテーション)
兼任	講師	クオン チェスク 権 在淑 (61) <平成28年4月>
		世界の言語(韓国語)1 世界の言語(韓国語)2 世界の言語(韓国語)3 世界の言語(韓国語)4
兼任	講師	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (46) <平成28年4月>
		自然の探究B
兼任	講師	オオハシ ユウト 大橋 雄人 (34) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼任	講師	アベ タカコ 阿部 貴子 (46) <平成28年4月>
		文化の探究G

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	シモムラ エイシン 霜村 叡真 (51) <平成28年4月>
		基礎技法C 情報処理A-1 (ワード) 情報処理A-2 (ワード)
兼任	講師	フジイ サワコ 藤井 佐和子 (51) <平成28年4月>
		情報処理B-1(エクセル)
兼任	講師	クオン チェスク 権 在淑 (62) <平成28年4月>
		世界の言語(韓国語)1 世界の言語(韓国語)2 世界の言語(韓国語)3 世界の言語(韓国語)4
兼任	講師	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (47) <平成28年4月>
		自然の探究B
兼任	講師	オオハシ ユウト 大橋 雄人 (35) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼任	講師	アベ タカコ 阿部 貴子 (47) <平成28年4月>
		文化の探究G

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	シモムラ エイシン 霜村 叡真 (52) <平成28年4月>
		基礎技法C 情報処理A-1 (ワード) 情報処理A-2 (ワード)
兼任	講師	フジイ サワコ 藤井 佐和子 (52) <平成28年4月>
		情報処理B-1(エクセル)
兼任	講師	クオン チェスク 権 在淑 (63) <平成28年4月>
		世界の言語(韓国語)1 世界の言語(韓国語)2 世界の言語(韓国語)3 世界の言語(韓国語)4
兼任	講師	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (48) <平成28年4月>
		自然の探究B
兼任	講師	オオハシ ユウト 大橋 雄人 (36) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼任	講師	アベ タカコ 阿部 貴子 (48) <平成28年4月>
		文化の探究G

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (63) <平成28年4月>
		自然の探究A
兼任	講師	ツナシマ タマミ 綱島 珠美 (56) <平成28年4月>
		日本語研究E

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (64) <平成28年4月>
		自然の探究A
兼任	講師	ツナシマ タマミ 綱島 珠美 (57) <平成28年4月>
		日本語研究E
兼任	講師	ツマ ナブチ 都馬 ナブチ (52) <平成29年4月>
		世界の言語(中国語)3
兼任	講師	セシル ブルー (31) <平成29年4月>
		世界の言語(フランス語)1
兼任	講師	ノグチ サキ 野口 紗生 (33) <平成29年4月>
		自然の探究A
兼任	講師	オオイシ ケンジ 大石 健二 (41) <平成29年4月>
		自然の探究C
兼任	講師	ヤマダ トシヒロ 山田 俊弘 (61) <平成29年4月>
		自然の探究H
兼任	講師	ウエノ トモオ 上野 智雄 (53) <平成29年4月>
		自然の探究I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (65) <平成28年4月>
		自然の探究A
兼任	講師	ツナシマ タマミ 綱島 珠美 (57) <平成28年4月>
		日本語研究E
兼任	講師	ツマ ナブチ 都馬 ナブチ (53) <平成29年4月>
		世界の言語(中国語)3
兼任	講師	ノグチ サキ 野口 紗生 (34) <平成29年4月>
		自然の探究A 心理学実験基礎演習I 心理学実験基礎演習II
兼任	講師	オオイシ ケンジ 大石 健二 (42) <平成29年4月>
		自然の探究C
兼任	講師	ヤマダ トシヒロ 山田 俊弘 (62) <平成29年4月>
		自然の探究H
兼任	講師	ウエノ トモオ 上野 智雄 (54) <平成29年4月>
		自然の探究I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	ニシダ ミドリ 西田 みどり (66) ＜平成29年4月＞ 文章技法A
兼任	講師	テラサカ ユミ 寺坂 有美 (56) ＜平成29年4月＞ 英語3 英語4
兼任	講師	シェリー ピアーズ (56) ＜平成29年4月＞ 英語1 英語2 英語3 英語4 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV
兼任	講師	レスリー コーブラ ンド (44) ＜平成29年4月＞ 英語1 英語2
兼任	講師	ナカムラ リョウジ 中村 亮二 (58) ＜平成29年4月＞ 世界の言語(フランス語)1 世界の言語(フランス語)2 世界の言語(フランス語)3 世界の言語(フランス語)4
兼任	講師	モリ カク 森 覚 (41) ＜平成29年4月＞ 情報処理D(データベース)
兼任	講師	キタバヤシ マリヨ 北林 茉莉代 (30) ＜平成29年4月＞ 基礎技法B-2
兼任	講師	カンダ コウイチ 神田 光一 (63) ＜平成29年4月＞ 地域連携・貢献論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	ニシダ ミドリ 西田 みどり (67) ＜平成29年4月＞ 文章技法A
兼任	講師	テラサカ ユミ 寺坂 有美 (57) ＜平成29年4月＞ 英語3 英語4
兼任	講師	シェリー ピアーズ (57) ＜平成29年4月＞ 英語1 英語2 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV
兼任	講師	レスリー コーブラ ンド (45) ＜平成29年4月＞ 英語1 英語2
兼任	講師	ナカムラ リョウジ 中村 亮二 (59) ＜平成29年4月＞ 世界の言語(フランス語)1 世界の言語(フランス語)2 世界の言語(フランス語)3 世界の言語(フランス語)4
兼任	講師	モリ カク 森 覚 (42) ＜平成29年4月＞ 情報処理D(データベース)
兼任	講師	キタバヤシ マリヨ 北林 茉莉代 (31) ＜平成29年4月＞ 基礎技法B-1 基礎技法B-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	ウブカタ ヒデノリ 生方 秀紀 (68) <平成28年4月> 自然の探究G

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	タダ コウブン 多田 考文 (75) <平成29年4月> 日本文化研修
兼任	講師	サクライ ミカ 桜井 美加 (55) <平成29年4月> 教育臨床心理学
兼任	講師	ギャロウエイウイル (49) <平成29年4月> 英語3 英語4

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	サワ テツジ 沢 哲司 (34) <平成29年4月> 社会・集団・家族心理学
兼任	講師	イトウ ソウ 伊藤 壮 (49) <平成30年4月> 世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)4 ドイツ語会話Ⅰ ドイツ語会話Ⅱ

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

・特になし。

【平成29年度】

・卯月研究教授就任辞退。後任未定であるが、平成30年4月から専任教員採用予定で公募中。
 ・廣川進教授就任辞退。柴田康順講師が平成30年4月から就任。

【平成30年度】

・廣川進教授就任辞退。隅谷理子講師が平成30年4月から就任。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
9	2	2	0	13	7	2	4	0	13	7	3	2	0	13
(8)	(4)	(2)	(0)	(14)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告書提出時）の完成年度時の計画**」には、「**現在（報告書提出時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を呈書済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) 一③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) 一④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{13}{13} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) 一⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{13} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3)-① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退(未就任)の理由				
		該当なし								
合計(D)			後任補充状況の集計(E)							
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)
- ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	卯月 研次	必修	基礎ゼミナールⅠ	①	他大学への転出のため就任辞退 (29)			
			必修	基礎ゼミナールⅡ	①				
			選択	教育臨床心理学	②				
			選択	心理学基礎演習	①				
			必修	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	③				
			必修	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	③				
			必修	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	③				
			必修	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	③				
			選択	臨床心理学技法演習	①				
			選択	臨床心理学演習(インターン)	③				
			必修	卒業論文	③				
必修	卒業研究	③							
2	講師	川俣 智路	必修	基礎技法A-1	①	他大学へ転出のため就任辞退 (29)			
			必修	基礎技法A-2	①				
			必修	基礎ゼミナールⅠ	①				
			必修	基礎ゼミナールⅡ	①				
			必修	心理学演習研究法A	①				
			必修	心理援助論	③				
			必修	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	③				
			必修	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	③				
			必修	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	③				
			必修	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	③				
			選択	臨床心理査定演習	③				
必修	卒業論文	③							
必修	卒業研究	③							
3	教授	廣川 進	必修	基礎技法A-1	①	他大学へ転出のため就任辞退 (30)			
			必修	心理社会研究入門	①				
			選択	産業臨床心理学	③				
			必修	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	③				
			必修	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	③				
			必修	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	③				
			必修	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	③				
			選択	心理臨床査定演習	③				
			選択	原書講読D	③				
			必修	卒業論文	③				
			必修	卒業研究	③				
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	28 科目	必修	9 科目	必修	0 科目	必修	19 科目
		選択	8 科目	選択	2 科目	選択	1 科目	選択	5 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	36 科目	計	11 科目	計	1 科目	計	24 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)		後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
3	人	必修	28 科目	必修	9 科目	必修	0 科目	必修	19 科目
		選択	8 科目	選択	2 科目	選択	1 科目	選択	5 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	36 科目	計	11 科目	計	1 科目	計	24 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{3}{13} = \boxed{23.07} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし					
合計			後任補充状況の集計				
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

後任の補充を行い、就任辞退者が担当予定であった科目は全て後任教員が担当するため、学生の履修等に影響はない。学生へは、学科カイドランス等で周知を行った。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (28年4月)	該当なし	是正意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月)	該当なし	是正意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (30年2月)	該当なし	是正意見	未履行

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<心理社会学部 臨床心理学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>本学における教員の資質の維持向上は、TSRマネジメント推進機構に置かれている教育開発推進センターを主体として行っている。本センターは、セルフマネジメント教育の開発・推進、基礎学力の向上、共通教育科目の開発推進等を目的としており、学修の目的とその成果を明確化するためにシラバスへの到達目標、事前事後学習内容の記載やルーブリック評価の活用を行っている。</p> <p>また、これらの情報を集約していることから、教員の個の取り組みを共有し、新たな情報を提供することを目標とした全学的なFDを本センターが主体となり開催した。</p> <p>あわせて、学長、副学長、学部長、研究科長、事務局長、学長補佐、教務部長及び学生支援部長をもって構成している教学運営協議会において審議した教育課程の編成及び運営に関する事項等を、コース教務主任連絡会を通じて学科・コースへ連絡することで、全学から学科・コース単位まで重層的なFD活動へつなげており、教員の資質の維持向上のための体制を整えている。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>○教育開発推進センター（FD活動に関する会議） 春学期11回、秋学期13回、計24回開催 教育開発推進センター長、教育支援課課長、教育開発推進センター教員が出席。</p> <p>○教務主任連絡会 春学期5回、秋学期7回、計12回開催。委員は概ね毎回出席。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>○教育開発推進センター（FD活動に関する会議） ・FD活動の年間計画・企画、基礎技法Bに関する教授法の検討</p> <p>○教務主任連絡会 ・進級基準について ・カリキュラム大綱・カリキュラム編成方針の検討 ・自己点検・自己評価について ・シラバスについて</p>
--

② 実施状況

a 実施内容

- 平成28年度カリキュラムアセスメントチェックリストを活用した自己評価報告会
- カリキュラムマップ（ツリー型）作成ワークショップ
- 平成30年度採用専任教員事前研修会
- 各コースにおける「シラバス検討会」
- 教員による「授業自己点検報告書」「授業アンケートフィードバック」

b 実施方法

- 「全学教育推進セミナー」FD・SD研修会の開催
昨今の高等教育動向を理解するため、外部講師等を招聘して全教員・事務職員対象（任意参加）の研修会を定期的に実施。
- 学生による「授業評価アンケート」
春学期及び秋学期の授業期間中に、専任及び非常勤教員担当の全授業科目で実施。
- 各コースにおける「シラバス検討会」
コース毎に教員が集まり、DP達成のためのCPとの整合性を取りながら、次年度科目のシラバス内容を検討。
- 教員による「授業自己点検報告書」「授業アンケートフィードバック」
年度末に学生の「授業評価アンケート」結果を踏まえた上で、教員自身の授業自己点検及びフィードバックを実施。
- 新任専任教員事前研修会
新任の専任教員を対象として、学外講師による学生指導に関するワークショップを実施したほか、TSR（大正大学の社会的責任）、教育とそのマネジメント体制、ハラスメント防止、就職支援についての講義を実施。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- 「全学教育推進セミナー」FD・SD研修会の開催
日 時：平成29年7月19日（水）14：00～17：00
内 容：平成28年度カリキュラムアセスメントチェックリストを活用した自己評価報告会
参加者：54名

日 時：平成29年10月25日（水）14：00～17：00
内 容：カリキュラムマップ（ツリー型）作成ワークショップ
参加者：98名
- 学生による「授業評価アンケート」
春学期：7月 秋学期：1月
- 各学科における「シラバス検討会」
実施：1月～2月 報告書提出：3月
出席：各学科ごとに全専任教員が参加
- 教員による「授業自己点検報告書」「授業アンケートフィードバック」
実施：年度末 報告書提出：4月
- 新任専任教員事前研修会
実施：平成30年2月28日～3月1日
出席：平成30年度新任教員14名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度FD活動の実施結果を踏まえ、平成30年度以降も継続的に実施する。
特に、これまで実施してきた全学的なFD活動に加えて、学部・学科・コースの特色や現状に沿ったきめ細やかなFD活動を企画する。これを達成するため、教員からの要望を集約し、今後のFD活動へと反映できるシステム・体制づくりを目指す。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

本学における、学生による授業評価アンケートは、組織的なFD活動の一環として実施。

このアンケートはPDCAサイクルのCheck部分にあたり、授業毎の具体的な効果や問題点を把握し、教育改善に役立てていくことを目的とする。

春学期（7月）及び秋学期（1月）の授業期間中に、専任及び非常勤教員担当の全授業科目で実施。

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施済みアンケート用紙を委託事業者が回収し、集計する。

集計結果は教員配付用資料として、委託事業者より各教員へ郵送するとともに、冊子にまとめて刊行の上、教員に配付している。

教育に関する評価部会において実際の教育活動に資する具体的なフィードバック方法の検討や、次年度実施に向けての改善点に関する検討が行われている。

学生をはじめとした社会への公開については、本アンケートの趣旨、実施要項、調査票を明示したうえで、ホームページにおいて集計結果を公表している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

心理社会学部臨床心理学科は、臨床心理学の基礎的知見に基づいて、人間の多様なあり方を探索、理解し、周囲と円滑なコミュニケーションを形成しつつ、幅広い社会領域で貢献することのできる人材を育成することを目的として設置した。卒業後の進路としては、前述の能力を活かした多様な進路が期待でき、公認心理師・臨床心理士（大学院進学）、福祉施設や医療施設職員、公務員（法務技官、法務教官、家庭裁判所調査官、児童相談所職員など）、その他一般企業（人と接する仕事など）などが想定される。平成27年度入試における人間学部臨床心理学科の志願者数が630名であったのに対して、平成28年度入試の志願者数は830名、平成29年度は1153名、そして平成30年度は1294名と年々増加していることから、本学科が目指す人材育成像と教育目標が、受験生に評価された結果であると考えている。今後は、届出時の教育内容を確実に履行し、上記の設置の趣旨・目的の達成を目指す。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成26年3月 公表

b 公表方法

・『大正大学現状と課題2013』として刊行し、学内の教員・職員に配付。

・学外に対しては、ホームページ上で公表している。

③ 認証評価を受ける計画

これまでには、平成6年に財団法人大学基準協会の維持会員への申請を行い、平成7年度より維持会員となり、平成13年度に同協会の相互評価を受けてきた。そして平成18年度には、文部科学省の認証を受けた評価機関のひとつである同協会による大学評価（認証評価）を受け、大学基準に適合している旨の結果を得た。さらに、平成25年度に同協会による2度目の大学評価（認証評価）を受け、大学基準に適合していると認定された。認定期間は平成26年4月1日より平成33年3月末日までの7年間である。

現在は、同協会より公表された「大正大学に対する大学評価（認証評価）結果」において指摘された事項について改善計画を策定し、実行している。

(注)・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成30年 5月 30日)

(注)・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。